

令和3年度

2021
2021/04▶2022/03

活動報告書

●教育文化会館・市民館●



川崎市教育委員会

はじめに

川崎市の社会教育施設である教育文化会館・市民館・分館は、地域における“生涯学習の拠点”として位置づけられ、市民の学びを通じた出会い（「知縁」）を促進し、より豊かで活気のある地域社会の実現をめざし、平和や人権、男女平等の学習、多文化や障がい者等との共生に向けた学習、少子・高齢社会への対応、まちづくりの支援など、幅広い事業を行っています。

特に、市民の自発的・主体的な学習活動の支援の立場から、目まぐるしく変容する社会状況の中で多様化する市民の学習要求に応えられるよう、市民参加、市民協働を基調に学習機会の充実を図り、施設整備に取り組むとともに、関係部署と緊密に連携しながら地域の特性を活かした施策を展開しています。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部の事業で中止や延期等の対応を余儀なくされましたが、感染防止対策に配慮した事業計画により、年間を通じ事業を実施しました。

今後は、令和4（2022）年度から実施となる「川崎市総合計画第3期実施計画」、「かわさき教育プラン第3期実施計画」で示された、家庭や地域における諸課題の解決に向けた取り組み等を戦略的に実施していきます。

本報告書は、各館が令和3（2021）年度に実施した事業の要点をまとめたものです。ご高覧の上、ご意見をいただければ幸いです。

令和4（2022）年3月31日

川崎市教育文化会館長	宮 館	政 幸
川 崎 市 幸 市 民 館 長	須 藤	純 子
川 崎 市 中 原 市 民 館 長	石 川	栄 司
川 崎 市 高 津 市 民 館 長	西 村	光 示
川 崎 市 宮 前 市 民 館 長	齊 藤	実
川 崎 市 多 摩 市 民 館 長	齊 藤	誠
川 崎 市 麻 生 市 民 館 長	野 口	聡
教育文化会館大師分館長	渡 辺	雅 彦
教育文化会館田島分館長	小 島	昌 子
幸 市 民 館 日 吉 分 館 長	伊 藤	公 一
高 津 市 民 館 橘 分 館 長	山 田	哲 郎
宮 前 市 民 館 菅 生 分 館 長	渡 辺	悟 史
麻 生 市 民 館 岡 上 分 館 長	石 川	岳 司

目 次

I	活動の概要	3
1	活動の概要(3)	
2	施設と機構(8)	
3	施設の利用状況(11)	
II	社会参加・共生推進学習事業の概要	21
1	識字学習活動(23)	
	＜参考＞ボランティア交流事業(27)	
2	識字ボランティア研修(28)	
3	障がい者社会参加学習活動(32)	
4	障がい者ボランティア研修(36)	
5	＜参考＞社会人学級(37)	
III	市民自治基礎学習事業の概要	39
1	普遍的課題学習活動	
	平和・人権・男女平等推進学習(41)	
2	世代別学習活動	
(1)	シニアの社会参加支援事業(49)	
(2)	高齢者セミナー(56)	
3	子育て・共育学習活動	
(1)	家庭・地域教育学級(62)	
(2)	市民館保育活動(74)	
(3)	保育ボランティア研修(75)	
4	家庭教育推進事業	
(1)	各区家庭教育推進協議会(77)	
(2)	P T A家庭教育学級講師派遣(79)	
(3)	子育て支援啓発事業(85)	
(4)	＜参考＞企業等との連携による家庭教育支援講座(87)	
IV	市民学習・市民活動活性化学習事業の概要	89
1	市民自主学級・市民自主企画事業	
(1)	企画提案会(91)	
(2)	市民自主学級(92)	
(3)	市民自主企画事業(100)	
2	市民エンパワーメント事業	
(1)	市民エンパワーメント研修(105)	
(2)	P T A活動研修(111)	
(3)	生涯学習交流集会(113)	
(4)	「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座(115)	
3	表現・舞台活動支援事業(117)	
4	学習情報提供・学習相談事業(118)	
V	市民・行政協働・ネットワーク学習事業	119
1	行政区地域教育会議(121)	
2	課題別連携事業	
(1)	他機関等との連携事業(124)	
(2)	広場・交流事業(129)	
3	学社融合推進事業(130)	
4	地域学習・文化団体連携推進事業	
(1)	文化協会(131)	
(2)	P T A協議会(135)	
(3)	研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ(137)	
(4)	サークル連絡会(139)	
5	行政区生涯学習推進会議(140)	
6	地域課題対応事業(142)	
7	インターンシップの受け入れ(144)	
VI	現代的課題対応学習事業の概要	147
1	地域コミュニティ交流・学習事業(149)	
2	現代的課題学習事業(152)	
VII	学習環境整備事業の概要	159
1	教育文化会館・市民館専門部会(161)	
2	刊行・広報活動(162)	
3	職員研修(163)	
4	視聴覚ライブラリー事業(165)	

注「教育文化会館」については、本文中「教文」と略称で表記しています。

I 活動の概要

教育文化会館・市民館・分館（以下「市民館等」という。）は民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針に基づき、社会教育振興事業を展開した。

なお、今年度は、令和3（2021）年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」（以下「あり方」という。）を踏まえた事業を実施するとともに、新しい生活様式への対応やICTの活用を推進した。また、「あり方」に基づく事業実施に向けて、社会教育振興事業体系の整理を行った。



宮前市民館 課題別連携事業
「みやまえ子育てフェスタ2021」

1 活動の概要

（1）基本方針

- ① 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の自主的な学習活動を振興する。
- ② 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- ③ 市民の自主的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

（2）社会教育振興事業

① 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、社会参加のための支援学習を行う。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。社会人学級については、令和元(2019)年度より広く参加者を募るため、公益財団法人川崎市生涯学習財団に委託の上、実施している。

事業：識字学習活動、識字ボランティア研修、障がい者社会参加学習活動など

② 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会の中で生じる様々な問題を、共通の課題として学び合うことを通して、市民自治の基礎となる力を培う。また、小さな子どもがいても学習に参加できるように保育活動を実施する。

事業：平和・人権・男女平等推進学習、シニアの社会参加支援事業、高齢者セミナー、家庭・地域教育学級、市民館保育活動など

③ 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民自らが企画・運営し学びの場を創る。市民からの提案をもとに、学習を通して新たな協働関係と地域づくりの展開をめざす。

事業：市民自主学級、市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、生涯学習交流集会、表現・舞台活動支援事業、学習情報提供・学習相談事業など

④ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民と学校、区役所、市民館等が連携し学習活動を発展させる。また、広く学習に関わる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、地域学習・文化団体連携推進事業など

⑤ 現代的課題対応学習事業

緊急性のある地域の課題に即応した学習機会が提供できるよう、平成20（2008）年度から開設した。

事業：地域コミュニティ交流・学習事業、現代的課題学習事業

⑥ 学習環境整備事業

市民館等を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、様々な学習環境を整備する。

事業：川崎市社会教育委員会教育文化会館・市民館専門部会、刊行・広報活動など

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の経過について

4月

- ・本市区域がまん延防止等重点措置の実施区域に指定
※期間：4月20日～ 4回にわたり延長（8月2日から緊急事態宣言）
- ・川崎市新型コロナウイルス感染症対策本部（以下、対策本部）「まん延防止等重点措置に伴う本市行政運営方針」
※本市が主催するイベント等については、国、県の方針及び、関係機関が定めるガイドライン等も踏まえながら実施の判断
※市民館等の利用時間を最大20時までとする
- ・市民館等を集団接種会場として、ワクチン接種の開始
- ・教育委員会生涯学習推進課「「識字学習活動」「障がい者社会参加学習活動」「市民館保育活動」の令和3年度の実施について（通知）」

6月

- ・大規模接種会場でのワクチン接種を開始

7月

- ・政府、3回目の「緊急事態宣言」を発出 ※8月2日から9月30日まで
- ・対策本部「緊急事態宣言下における本市行政運営方針について」
- ・麻生区の集団接種会場の変更（麻生市民館から新百合トウェンティワン）

9月

- ・政府、「緊急事態宣言」解除
- ・対策本部「事態宣言解除後における本市行政運営方針について」
※市民館等の利用時間を10月1日から平常通りとする

11月

- ・生涯学習推進課「「障がい者社会参加学習活動」及び「市民館保育活動」の新型コロナウイルス感染症への対応に伴う制限の解除について（通知）」

12月

- ・3回目のワクチン接種を開始

1月

- ・本市区域がまん延防止等重点措置の実施区域に指定
- ・対策本部「まん延防止等重点措置に伴う本市行政運営方針」
※期間：1月21日～ 1回延長（3月21日まで）

3月

- ・政府、「まん延防止等重点措置」解除
- ・対策本部「事態宣言解除後における本市行政運営方針について」

事業内容と予算

※「（ ）」記載以外は教育文化会館・市民館社会教育振興事業費

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
社会参加・共生推進学習施策（事業）	識字学習活動 (13) 教文、6 市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が共に学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 2 3,351,000
	識字ボランティア研修 (11) 教文、4 市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 5 宮前 2 多摩 1 麻生 2 619,000
	障がい者社会参加学習活動 (7) 教文、6 市民館	地域での体験活動や交流を通して障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,011,000
	障がい者ボランティア研修 (1) 全市	「障がい者社会参加活動」のボランティア等に、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行うことにより、障がい者の学習権保障の充実とボランティアの人権意識の向上をめざす。	推進課 1 33,000 (社会教育職員研修、研究事業費)
	社会人学級 (1) 生涯学習プラザ	様々な事情で十分に学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	推進課 1 648,000
市民自治基礎学習施策（事業）	平和・人権・男女平等推進学習 (16) 教文、6 市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	教文 2 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 4 1,116,000
	シニアの社会参加支援事業 (17) 全館	シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまでに培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援する。	教文 2 大師 1 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 2 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 2 多摩 1 麻生 1 岡上 1 1,010,000
	高齢者セミナー (14) 教文、6 市民館	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	教文 8 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 561,000
	家庭・地域教育学級 (23) 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	教文 4 大師 1 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 2 高津 2 橘 2 宮前 1 菅生 1 多摩 2 麻生 2 岡上 2 1,709,000
	市民館保育活動 (12) 教文、4 市民館、4 分館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	教文 2 大師 1 日吉 1 中原 1 橘 1 宮前 2 菅生 1 多摩 2 麻生 1 1,192,000
	保育ボランティア研修 (4) 4 市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	幸 1 高津 1 宮前 1 麻生 1 311,000

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
市民自治基礎学習施策（事業）	P T A家庭教育学級講師派遣 (7) 教文、6 市民館	子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 2,097,000
	子育て支援啓発事業 (14) 4 市民館、4 分館	地域における身近な子育て関連情報を保護者等に幅広く提供するために、子育て情報冊子等の作成・配布や、保護者同士の交流を図るために集会等の開催を行う。	大師 1 田島 2 日吉 2 中原 3 高津 1 橘 2 多摩 2 麻生 1 247,000
	企業等との連携による家庭教育支援講座	働きながら子育てをしている保護者の他、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が発見される機会や場を設ける。	推進課 4 66,000
市民学習・市民活動活性化学習施策（事業）	市民自主学級 (15) 教文、5 市民館、4 分館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取り組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働で行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 中原 1 高津 3 宮前 2 菅生 1 麻生 3 岡上 1 2,527,000
	市民自主企画事業 (19) 教文、6 市民館、5 分館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	教文 2 大師 1 幸 2 日吉 1 中原 2 高津 1 橘 1 宮前 3 菅生 1 多摩 2 麻生 2 岡上 1 1,220,000
	市民エンパワーメント研修 (14) 全館	生活・地域課題、今日的課題を協力して解決し、住みやすい地域を市民自らが創り出そうとするボランティア・市民活動に必要な学習機会とする。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 2 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 1,039,000
	P T A活動研修 (7) 教文、6 市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健全な成長を支える P T A活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 501,000
	生涯学習交流集会 (12) 教文、6 市民館、5 分館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 371,000
	地域の寺子屋事業コーディネート養成講座 (3) 教文・6 市民館	学校施設や地域の施設を活用しながら、「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民を育成し、地域における社会教育の振興をめざす。	教文・幸合同 中原・高津・宮前合同 多摩・麻生合同 300,000
	表現・舞台活動 支援事業 (1) 1 市民館	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	麻生 1 50,000
	学習情報提供・学習相談事業 (3) 3 市民館	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	中原 1 多摩 1 麻生 1 364,000
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	行政区・中学校区地域教育会議推進事業 (7) 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 22,525,000
	課題別連携事業 (21) 教文、5 市民館、3 分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議及び必要な事業を実施する。	教文 3 大師 1 中原 3 高津 3 橘 3 宮前 3 菅生 2 多摩 2 麻生 1 208,000
	学社融合推進事業 (1) 1 市民館	地域社会と学校との連携・融合のあり方について、今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行う。	中原 1 66,000

事業名（数） 実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
ネットワーキング学習事業 市民・行政協働・事業	地域学習・文化団体連携推進事業 (13) 全館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1
	地域課題対応事業 (22) 教文、5 市民館、2 分館	生涯学習振興の視点から地域課題に対応した区役所費による事業の実施を行う。	教文 1 幸 7 日吉 2 高津 3 橘 2 宮前 2 多摩 2 麻生 3 5,747,000 (各区の区役所費)
現代的課題対応学習事業	地域コミュニティ交流・学習事業 (8) 2 市民館、2 分館	地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係わる学習機会を提供し、市民自らが地域の課題解決や活動・交流に参加できるように支援する。	教文 2 田島 3 日吉 2 宮前 1 351,000
	現代的課題対応事業 (20) 教文、6 市民館、2 分館	現代的、今日的な課題に係る学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。	教文 3 幸 2 中原 3 高津 3 橘 1 宮前 4 菅生 1 多摩 2 麻生 1 360,000
備 教育文化会館・市民館学習環境整備事業	川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館 専門部会 (7) 教文、6 市民館	川崎市社会教育委員条例及び川崎市社会教育委員会規則に基づいて行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 2,070,000
	刊行・広報活動 (13) 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館だより、ホームページなどの作成を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 4,309,000
	視聴覚ライブラリー事業 (7) 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育センターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口として、教文・市民館で貸出しを行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1

I 2 施設と機構

(1) 施設

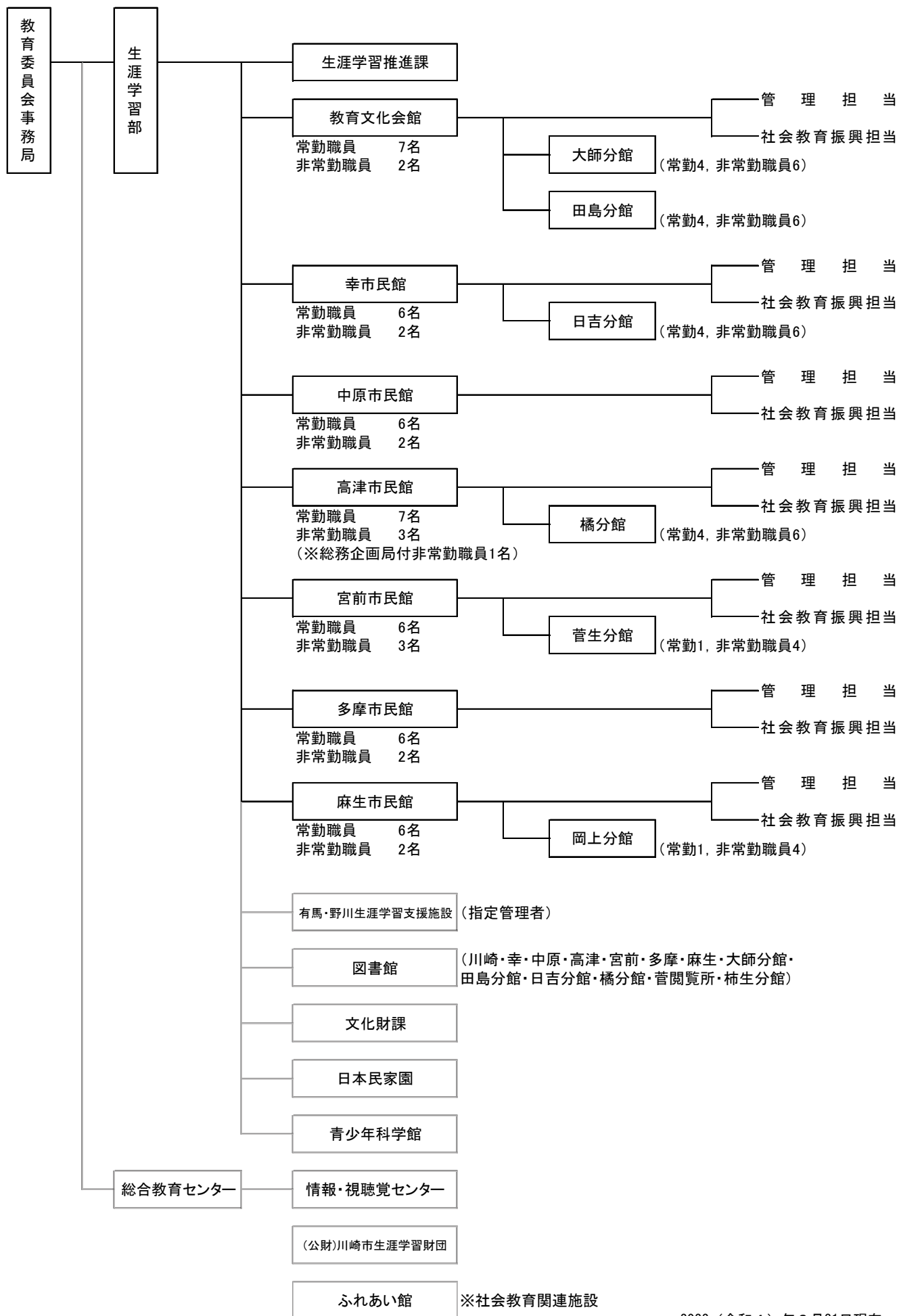
館 名	所 在 地	構 造	敷地 (㎡)	延床面積 (㎡)
教育文化会館	〒210-0011 川崎区富士見 2-1-3 Tel233-6361 FAX244-2347	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上6階建	3,721	14,852
教育文化会館 大師分館	〒210-0802 川崎区大師駅前 1-1-5 川崎大師パークホームズ 2階 Tel266-3550 FAX266-3554	鉄骨・鉄筋コンクリート造 13階建，2階部分	ビルの一部	1,032※
教育文化会館 田島分館	〒210-0835 川崎区追分町 16-1 カルナーザ川崎 4階 Tel333-9120 FAX333-9770	鉄骨・鉄筋コンクリート造 12階建，4階部分	ビルの一部	890※
幸市民館	〒212-0023 幸区戸手本町 1-11-2 Tel541-3910 FAX555-8224	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階建 (1階に図書館併設)	6,433	5,201
幸市民館 日吉分館	〒212-0055 幸区南加瀬 1-7-17 Tel587-1491 FAX587-1494	鉄筋コンクリート造 地上3階建，3階部分	ビルの一部	1,420
中原市民館	〒211-0004 中原区新丸子東 3-1100-12 Tel433-7773 FAX430-0132	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階(一部3階)建	ビルの一部	3,482
高津市民館	〒213-0001 高津区溝口 1-4-1 ノクティプラザ2 11階 Tel814-7603 FAX833-8175	鉄筋コンクリート造 地下2階，地上13階，塔屋1階 (11，12，13階部分 市民館)	ビルの一部	8,373
高津市民館 橘分館	〒213-0026 高津区久末 2012-1 Tel788-1531 FAX788-5263	鉄筋コンクリート造 2階建	1,474	1,229※
宮前市民館	〒216-0006 宮前区宮前平 2-20-4 Tel888-3911 FAX856-1436	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上4階，塔屋1階 (2，3階に図書館併設)	4,049	7,415
宮前市民館 菅生分館	〒216-0015 宮前区菅生 5-4-11 Tel977-4781 FAX976-3450	鉄骨造平屋	834	413
多摩市民館	〒214-8570 多摩区登戸 1775-1 Tel935-3333 FAX935-3398	鉄骨造，一部鉄筋コンクリート造 地下2階，地上12階 (2，3，4，5階部分に市民館) (地下1階に図書館併設)	ビルの一部	6,438
麻生市民館	〒215-0004 麻生区万福寺 1-5-2 Tel951-1300 FAX951-1650	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上3階塔屋 (1，2階に図書館併設)	8,593	5,639
麻生市民館 岡上分館	〒215-0027 麻生区岡上 3-15-5 Tel988-0268 FAX986-0472	鉄筋コンクリート造 2階建	1,280	800

※については図書館を含む延床面積

※令和 4（2022）年 3 月 31 日現在

開館年月日	総工費 (千円)	主 要 部 分
昭和42年 4 月 1 日	1, 242, 190	1 階：イベントホール／ギャラリー／事務室ほか 中 2 階：社会教育振興係事務室 ほか 2 階：談話室／会議室(3) 3 階：会議室(4)／児童室 4 階：学習室(4)／美術工芸室 ほか 5 階：学習室(2)／実習室／茶華道室／視聴覚室／料理室 6 階：大会議室
平成 7 年11月 1 日	955, 783	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／印刷室／図書館分館
平成 4 年10月20日	927, 202	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／図書館分館
昭和55年 7 月 1 日	1, 443, 870	1 階：大ホール／大会議室／市民ギャラリー 2 階：会議室(4)／料理室／実習室／和室／児童室／音楽室／体育室／事務室
平成15年 7 月 1 日	1, 302, 524	1 階：談話室 3 階：学習室(4)／実習室／和室／児童室／事務室
昭和49年 6 月15日 平成21年 4 月 1 日 改築移転	取得額 3, 074, 068	1 階：事務室／市民ギャラリー／グループ室／エントランスホール ほか 2 階：多目的ホール／ロビー／会議室(6)／和室／実習室・陶芸準備室／音楽室／視聴覚室／料理室／体育室／児童室ほか 3 階：多目的ホール音響・照明操作室
昭和49年 1 月 7 日 平成 9 年 9 月12日 改築移転	8, 950, 000	11 階：会議室(4)／和室／実習室／視聴覚室／音楽室(2)／料理室／体育室／グループ室／児童室／事務室／情報コーナー／イベントスペース 12 階：ホール／リハーサル室／楽屋(1)／大会議室／会議室(2)／市民ギャラリー 13 階：楽屋(3)
平成 5 年10月 7 日	563, 616	1 階：図書館分館／学習室／児童室／市民活動支援ルーム(談話室)／事務室 2 階：学習室(3)／和室／実習室／談話・ギャラリーコーナー
昭和60年 7 月 8 日	2, 489, 540	1 階：ホール 1 階：／ホールホワイエ／楽屋(3)／大会議室／体育室 2 階：ホール 2 階：／ホールホワイエ／エントランスホール／市民ギャラリー／グループ室 3 階：視聴覚室／事務室 4 階：会議室(4)／和室／実習室／料理室／児童室 5 階：塔屋 地下：駐車場
昭和62年 4 月10日	94, 785	集会室／学習室／和室／児童室／談話室／事務室
昭和47年 9 月15日 平成 9 年 1 月21日 改築	17, 821, 970	2 階：ホール／グループ室／市民ギャラリー／楽屋(3)／事務室 3 階：大会議室／体育室／視聴覚室／リハーサル室／楽屋(1) 4 階：会議室(6) 5 階：学習室(2)／児童室／料理室／和室／実習室／陶芸窯
昭和60年 7 月16日	2, 236, 510	地下：機械室／第 1 電気室／中央監視室 1 階：体育室／ホール舞台／楽屋(3) 2 階：ホール客席／大会議室／市民ギャラリー 3 階：会議室(4)／和室／料理室／実習室／視聴覚室／児童室／事務室
昭和53年 5 月20日	199, 978	1 階：和室／学習室／談話室／児童室／事務室 2 階：体育室／集会室／図書室

(2) 組織・機構



I 3 施設の利用状況

(1) 教育文化会館

[会議室・教養室・ギャラリー・
イベントホール]

年度別利用状況

年 度	会議室	教養室	ギャラリー	イベントホール
令和元（2019）	37.9%	22.4%	30.3%	19.6%
令和2（2020）	27.6%	14.6%	3.8%	8.7%
令和3（2021）	36.3%	18.4%	17.6%	18.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

（ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算）

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 会 議 室	436	540	52.8%
第 1 会 議 室	246	368	36.0%
第 2 会 議 室	178	320	31.3%
第 3 会 議 室	286	376	36.8%
第 4 会 議 室	247	378	37.0%
第 5 会 議 室	214	329	32.2%
第 6 会 議 室	200	342	33.4%
第 7 会 議 室	187	314	30.7%
第 1 学 習 室	242	378	37.0%
第 2 学 習 室	227	345	33.7%
第 3 学 習 室	185	292	28.5%
第 4 学 習 室	193	223	21.8%
第 5 学 習 室	170	242	23.7%
第 6 学 習 室	131	217	21.2%
談 話 室	74	130	12.7%
実 習 室	53	100	9.8%
美術工芸室	43	48	4.7%
茶 華 道 室	49	62	6.1%
視 聴 覚 室	224	297	29.0%
料 理 教 室	67	80	7.8%
児 童 室	18	35	3.4%
ギャ ラ リー	1	3	17.6%
イベントホールA	22	57	17.8%
イベントホールB	23	59	18.4%
イベントホールC	23	59	18.4%
合 計	3,303	5,054	24.1%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(2) 幸市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和元（2019）	622	59.6%
令和2（2020）	410	51.2%
令和3（2021）	484	67.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和元（2019）	41.0%	37.0%	48.1%
令和2（2020）	24.8%	34.5%	44.7%
令和3（2021）	20.8%	35.2%	—

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

（ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算）

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	229	484	67.5%
リハーサル室	66	170	23.7%
大 会 議 室	484	615	59.2%
第1会議室	—	—	—
第2会議室	—	—	—
第3会議室	—	—	—
第4会議室	391	460	44.3%
音 楽 室	410	468	45.1%
和 室	190	248	23.9%
料 理 室	65	114	11.0%
実 習 室	342	424	40.8%
体 育 室	909	935	90.1%
児 童 室	—	—	—
ギャラリー	—	—	—
合 計	3,086	3,918	29.0%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

※3 「—」はワクチン接種会場のため集計外

(3) 中原市民館

[多目的ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和元（2019）	795	78.3%
令和2（2020）	554	64.0%
令和3（2021）	777	76.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和元（2019）	76.8%	68.3%	94.0%
令和2（2020）	44.7%	53.7%	38.0%
令和3（2021）	75.2%	64.9%	68.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

（ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算）

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
多目的ホール	639	777	76.1%
第1会議室	652	757	73.4%
第2会議室	684	795	77.0%
第3会議室	—	—	—
第4会議室	—	—	—
第5会議室	—	—	—
第6会議室	—	—	—
視聴覚室	—	—	—
音楽室	794	853	82.9%
和室	541	607	58.8%
料理室	—	—	—
実習室	603	661	64.1%
体育室	972	1,015	98.4%
児童室	130	209	20.3%
ギャラリー	34	34	68.0%
合 計	5,049	5,708	68.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

※3 「—」はワクチン接種会場のため集計外

(4) 高津市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和元 (2019)	673	70.3%
令和2 (2020)	354	43.2%
令和3 (2021)	—	—

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和元 (2019)	84.0%	80.0%	92.1%
令和2 (2020)	48.1%	48.0%	54.5%
令和3 (2021)	59.6%	64.8%	—

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

令和3 (2021) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	—	—	—
大 会 議 室	—	—	—
第1会議室	530	659	63.9%
第2会議室	499	608	59.0%
第3会議室	452	526	51.0%
第4会議室	600	662	64.4%
第5会議室	—	—	—
第6会議室	—	—	—
第1音楽室	798	837	81.0%
第2音楽室	660	695	67.3%
和 室	668	708	68.5%
視 聴 覚 室	651	701	68.7%
料 理 室	120	172	16.7%
実 習 室	497	562	54.4%
体 育 室	989	1,003	97.0%
児 童 室	68	77	7.4%
ギャラリー	—	—	—
合 計	6,532	7,210	58.3%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

※3 「—」はワクチン接種会場のため集計外

(5) 宮前市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和元（2019）	701	76.7%
令和2（2020）	319	52.3%
令和3（2021）	459	71.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和元（2019）	52.3%	48.5%	92.0%
令和2（2020）	39.2%	38.1%	23.5%
令和3（2021）	57.7%	72.6%	56.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

（ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算）

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	217	459	71.1%
大 会 議 室	611	766	74.7%
第 1 会 議 室	594	656	63.4%
第 2 会 議 室	301	364	35.2%
第 3 会 議 室	—	—	—
第 4 会 議 室	—	—	—
和 室	538	574	55.6%
料 理 室	—	—	—
実 習 室	—	—	—
視 聴 覚 室	643	692	66.9%
体 育 室	888	989	95.6%
児 童 室	—	—	—
ギ ャ ラ リ ー	28	28	56.0%
合 計	3,820	4,528	39.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

※3 「—」はワクチン接種会場のため集計外

(6) 多摩市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和元 (2019)	751	76.7%
令和2 (2020)	431	54.8%
令和3 (2021)	639	76.6%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和元 (2019)	62.5%	51.0%	66.0%
令和2 (2020)	48.7%	36.7%	29.4%
令和3 (2021)	56.6%	28.5%	29.4%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

令和3 (2021) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	256	639	76.6%
リハーサル室	91	231	23.5%
大 会 議 室	—	—	—
第1会議室	371	638	62.7%
第2会議室	364	469	46.1%
第3会議室	368	505	49.7%
第4会議室	407	573	56.3%
第5会議室	505	606	59.6%
第6会議室	486	660	64.9%
和 室	533	579	57.1%
料 理 室	37	102	10.2%
実 習 室	262	436	43.2%
視 聴 覚 室	—	—	—
第1学習室	391	476	23.6%
第2学習室	338	414	20.5%
体 育 室	—	—	—
児 童 室	142	206	20.3%
ギャラリー	17	15	29.4%
合 計	4,568	6,549	34.6%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

※3 「—」はワクチン接種会場のため集計外

(7) 麻生市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和元 (2019)	692	75.0%
令和2 (2020)	411	53.3%
令和3 (2021)	446	72.3%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和元 (2019)	64.9%	60.0%	90.7%
令和2 (2020)	44.7%	44.1%	46.1%
令和3 (2021)	55.2%	51.2%	53.8%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

令和3 (2021) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	199	446	72.3%
大 会 議 室	594	701	72.0%
第 1 会 議 室	356	389	57.8%
第 2 会 議 室	329	353	50.0%
第 3 会 議 室	12	12	16.4%
第 4 会 議 室	214	253	37.8%
和 室	586	616	61.2%
料 理 室	105	142	14.1%
実 習 室	291	309	46.5%
視 聴 覚 室	659	687	69.0%
体 育 室	867	947	93.9%
児 童 室	35	54	7.6%
ギ ャ ラ リ ー	28	28	53.8%
合 計	4,275	4,937	50.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(8) 大師分館（プラザ大師）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和元（2019）	50.8%
令和2（2020）	39.1%
令和3（2021）	27.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	219	219	21.2%
第2学習室	20	20	1.9%
第1・第2学習室	617	632	61.2%
実習室	473	529	51.2%
和室	271	292	28.2%
児童室	36	37	3.6%
合 計	1,636	1,729	27.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(10) 日吉分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和元（2019）	35.1%
令和2（2020）	28.9%
令和3（2021）	35.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	347	370	35.9%
第2学習室	340	391	37.9%
第3学習室	656	678	65.6%
第4学習室	729	751	72.7%
和室	222	231	22.7%
実習室	117	157	15.3%
児童室	—	—	—
合 計	2,064	2,208	35.7%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(9) 田島分館（プラザ田島）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和元（2019）	51.8%
令和2（2020）	39.6%
令和3（2021）	46.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	707	728	70.1%
第2学習室	685	706	68.0%
第1・第2学習室	685	706	68.0%
実習室	336	355	34.2%
和室	324	345	33.2%
児童室	17	24	2.3%
合 計	2,754	2,864	46.0%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(11) 橘分館（プラザ橘）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和元（2019）	45.7%
令和2（2020）	38.0%
令和3（2021）	42.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和3（2021）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	201	347	33.6%
第2学習室	239	286	27.7%
第3学習室	781	941	91.5%
第4学習室	692	778	77.1%
第3・第4学習室合併	650	710	70.5%
和室	122	168	16.2%
実習室	132	202	20.4%
児童室	59	67	6.5%
合 計	2,876	3,499	42.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(12) 菅生分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和元 (2019)	43.2%
令和2 (2020)	36.7%
令和3 (2021)	39.6%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和3 (2021) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	766	769	75.6%
和 室	328	332	32.6%
学 習 室	358	385	37.9%
児 童 室	75	124	12.2%
合 計	1,527	1,610	39.6%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(13) 岡上分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和元 (2019)	44.7%
令和2 (2020)	42.2%
令和3 (2021)	45.4%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和3 (2021) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	645	672	65.3%
学 習 室	441	494	48.0%
和 室	97	110	10.7%
体 育 室	925	948	92.1%
児 童 室	97	110	10.7%
合 計	2,205	2,334	45.4%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

事業別参加延人数

	教文	大師	田島	幸	日吉	中原	高津	橘	宮前	菅生	多摩	麻生	岡上	推進課	合計
Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業	265			717		742	517		391		769	799		1,252	5,452
1 識字学習活動	67			461		608	395		253		524	710			3,018
＜参考＞ ボランティア交流事業														303	303
2 識字ボランティア研修				180					49		162	27			418
3 障がい者社会参加学習活動	198			76		134	122		89		83	62			764
4 障がい者ボランティア研修														20	20
5 ＜参考＞社会人学級														929	929
Ⅲ 市民自治基礎学習事業	1,991	172	196	1,045	224	1,750	855	236	1,270	276	1,593	1,125	130	101	10,964
1 普遍的課題学習活動	65			76		113	51		121		118	115			659
平和・人権・男女平等推進学習	65			76		113	51		121		118	115			659
2 世代別学習活動	246	35	15	166	46	190	74	50	138	78	120	89	68		1,315
(1) シニアの社会参加支援募集	45	35	15	106	46	115	66	50	102	78	77	64	68		867
(2) 高齢者セミナー	201			60		75	8		36		43	25			448
3 子育て・共育学習活動	274	137	10	116	53	117	81	112	310	198	158	178	62		1,806
(1) 家庭・地域教育学級	180	89	10	92	27	81	51	108	164	149	124	114	62		1,251
(2) 市民館保育活動	94	48			26	36		4	127	49	34	35			453
(3) 保育ボランティア研修				24			30		19			29			102
4 家庭教育推進事業	1,406		171	687	125	1,330	649	74	701		1,197	743		101	7,184
(1) 各区家庭教育推進連絡会	5			4		4	4		5		4	4			30
(2) PTA家庭教育学級講師派遣	1,401			683		1,027	587		696		465	703			5,562
(3) 子育て支援啓発事業			171		125	299	58	74			728	36			1,491
(4) ＜参考＞企業等との連携による家庭教育支援講座														101	101
Ⅳ 市民学習・市民活動活性化事業	542	284	472	325	262	648	490	365	515	175	238	1,200	167		5,683
1 市民自主学級・市民自主企画事業	253	220	40	196	241	260	363	132	240	151	54	560	72		2,782
(1) 市民自主学級	57	132	40	104		206	274		27	101		205	47		1,193
(2) 市民自主企画事業	196	88		92	241	54	89	132	213	50	54	355	25		1,589
2 市民エンパワーメント事業	289	64	432	129	21	379	127	233	275	24	184	440	95		2,692
(1) 市民エンパワーメント研修		64	18	34	21	48	47	27	79	24	56	104	71		593
(2) PTA活動研修	248			76		205	75		179		115	282			1,180
(3) 生涯学習交流集会	28		414	19		100	5	206	17		13	12	24		838
(4) 地域の寺子屋事業	13					26						42			81
3 表現・舞台活動支援事業												200			200
4 学習情報提供・学習相談事業						9									9
(1) 学習情報提供・学習相談事業						9									9
Ⅴ 市民・行政協働ネットワーク事業	71	20		722	14	1,392	710	161	1,143	252	2,824	505			7,814
2 課題別連携事業	41	20				866	544	127	990	252	824				3,664
(1) 他機関等との連携事業	41	20				866	486	124	990	252	824				3,603
(2) 広場・交流事業							58	3							61
3 学社融合推進事業						526									526
6 地域課題対応事業	30			722	14		166	34	153		2,000	505			3,624
Ⅵ 現代的課題対応事業	119		353	481	137	26	168		91	54	197	99			1,725
1 地域コミュニティ交流・学習事業	48		353		137										538
2 現代的課題学習事業	71			481		26	168		91	54	197	99			1,187
Ⅶ 基盤整備事業の概要														368	368
3 職員研修														368	368
合 計	2,988	476	1,021	3,290	637	4,558	2,740	762	3,410	757	5,621	3,728	297	1,721	32,006

Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業の概要

社会参加の機会が少ない市民を対象に、社会参加を促進するための支援学習を行っている。外国人市民等（外国人市民や帰国した日本人市民）が日常生活に必要な日本語などを学ぶ識字学習活動、障がいのある人の余暇活動と社会参加をめざす障がい者社会参加学習活動等の事業を各区の状況に合わせて実施した。

1 識字学習活動

識字学習活動は、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的日本語を身につける場である。昭和60（1985）年度から中原市民館で実施していた社会人学級の日本語科（夜間）を国際識字年である平成2（1990）年に識字学級として独立させ、さらに昼間の学級を新たに開設した。その後、平成4（1992）年度に麻生市民館、平成5（1993）年度に教育文化会館、幸市民館で順次開設し、平成8（1996）年度からは全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。各館では識字・日本語ボランティアが学習のみならず日常生活を支援している姿が見られる。学習者は異文化理解への協力者として地域（学校）などで活躍し、識字・日本語学級の意義を広めている。また、識字・日本語ボランティア活動にあたる人々のガイドライン『川崎市識字・日本語学習活動の指針』〔平成15（2003）年3月〕が市民参加により策定され、活動のよりどころとなっている。



高津市民館識字学習活動

2 識字ボランティア研修

『川崎市識字・日本語学習活動の指針』『川崎市外国人教育基本方針—多文化共生の社会をめざして—』に基づき、識字（日本語）学級の学習者と支援者（ボランティア）の学び合う関係づくり、ボランティアの資質の向上、共に生きる地域社会の創造をめざして実施した。平成16（2004）年3月に川崎市識字学級研究開発委員会によりワークショップ（参加体験型学習）等の研修の試案が提案され、平成19（2007）年度から、南・中・北部の各地域単位での実践もなされてきた。ここ数年は、各館の計画により実施し、他館のボランティア等への呼びかけも行っている。

3 障がい者社会参加学習活動

障がい（主に知的障がい）のある人を対象に、社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることをめざして、昭和41（1966）年度に産業文化会館（現教育文化会館）で初めて開設した。平成10（1998）年度には、全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。原則として、参加者自身が一人で通える場合に限定しており、精神に障がいがある人や在宅の障がい者への学習提供のあり方、当事者の参画など課題は多い。

4 障がい者ボランティア研修

障がい者が学習する権利の保障と充実、学習に関わるボランティアの人権意識の向上をめざし、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を実施した。「障害者ボランティアリーダー研修」として平成9（1997）年度に開設し、平成16（2004）年度から「障がい者社会参加学習活動ボランティア研修」として、全市の障がい者社会参加学習活動のボランティアを対象に実施している。ここ数年、各館の実施状況を報告するなど、横のつながりを図っている。

5 ＜参考＞社会人学級

中学校を卒業しているが、様々な事情で十分な学習ができなかった人を対象に、日常生活に必要な中学校課程の基礎的な知識、教養を学ぶ機会を提供することを目的に実施している。中原市民館で昭和57（1982）年度に開設し、平成14（2002）年度からは教育文化会館で実施していたが、令和元（2019）年度に会場を生涯学習プラザに移し、事業委託により国語、数学の学習を行っている。

Ⅱ 1 識字学習活動

新型コロナウイルス感染症対策のため保育は中止、実状は実施状況欄のとおり

教文 (夜間コース)

開設期間	4月21日(水)～3月9日(水) 19:00～20:00 合計33回		
実施状況	11月10日(水)～3月9日(水) 19:00～20:00 合計13回		
ボランティア	日本語支援	21人	保育 なし
学習以外の事業事例	ボランティアワーキングの実施 ・「ボランティアによるひろばニュース」(通信)の編集発行 5回		

幸 (昼間コース)

開設期間	5月12日(水)～3月9日(水) 10:00～11:00 合計33回		
実施状況	5月12日(水)～3月9日(水) 10:00～11:00 合計31回		
ボランティア	日本語支援	15人	保育 なし
学習以外の事業事例	・夏季イベント(7/14) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・冬季イベント(11/24) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ※試験的にオンライン学習を行うグループの運営(～12月) ※緊急事態宣言期間中は全グループオンラインで対応		

幸 (夜間コース)

開設期間	4月15日(木)～3月10日(木) 19:00～20:00 合計32回		
実施状況	4月15日(木)～3月10日(木) 19:00～20:00 合計32回		
ボランティア	日本語支援	9人	保育 なし
学習以外の事業事例	・夏季イベント(7/29 ボッチャ) ・冬季イベント(12/16 ボッチャ) ※新型コロナウイルスまん延防止対策として、1月21日から3月10日まで新規学習者の受付、及び対面学習を中止し、オンライン学習を実施		

中原 (昼間コース)

開設期間	5月11日(火)～3月8日(火) 10:00～11:30 合計32回		
実施状況	5月11日(火)～3月8日(火) 10:00～11:30 合計29回		
ボランティア	日本語支援	21人(ことばの木)	保育 なし
学習以外の事業事例	・茶話会(7月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・料理教室(11月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・お楽しみ会(12月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・文集作成(2月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・k-cityかわさき出演及び随伴(12/11)		

中原 (夜間コース)

開設期間	4月20日(火)～3月8日(火) 18:30～20:00 合計34回		
実施状況	4月20日(火)～3月8日(火) 18:30～20:00 合計31回		
ボランティア	日本語支援	18人(はらっぱ)	保育 なし
学習以外の事業事例	・夏の交流会(7月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・料理教室(12月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・文集作成(2月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・お楽しみ会(3月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・書初め(1月) ・k-cityかわさき出演及び随伴(6/12・9/11)		

高津 (昼間コース)

開 設 期 間	4月28日(水)～3月16日(水) 10:00～11:30 合計33回			
実 施 状 況	4月28日(水)～3月16日(水) 10:00～11:30 合計23回			
ボランティア	日 本 語 支 援	13人(あいうえおの会)	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止 ※全33回のうち、9月1日～29日と2月2日～3月9日の計10回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止			

高津 (夜間コース)

開 設 期 間	4月15日(木)～3月10日(木) 19:00～20:30 合計33回			
実 施 状 況	11月4日(木)～3月10日(木) 19:00～20:30 合計15回			
ボランティア	日 本 語 支 援	16人(三本木の会)	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止 ※全33回のうち、4月15日～10月28日の計18回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止			

宮前 (昼間コース)

開 設 期 間	4月16日(金)～3月11日(金) 10:00～12:00 合計32回			
実 施 状 況	11月5日(金)～3月11日(金) 10:00～12:00 合計14回			
ボランティア	日 本 語 支 援	13人(宮前日本語ボランティアの会)	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止 ・11月から1月までは対面とオンライン併用、1月以降はオンラインのみで実施			

宮前 (夜間コース)

開 設 期 間	4月14日(水)～3月9日(水) 18:30～20:00 合計34回			
実 施 状 況	4月14日(水)～3月9日(水) 18:30～20:00 合計34回			
ボランティア	日 本 語 支 援	15人(コスモスの会)	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止 ・9月中はオンライン、その他の期間は対面とオンラインで実施			

多摩 (昼間コース)

開設期間	4月7日(水)～3月16日(水) 10:00～12:00 合計36回			
実施状況	4月7日(水)～3月16日(水) 10:00～12:00 合計13回			
ボランティア	日本語支援	16人(多摩にほんごの会)	保育	なし
学習以外の事業事例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止			

多摩 (夜間コース)

開設期間	4月9日(金)～3月4日(金) 19:00～20:30 合計36回			
実施状況	4月9日(金)～3月4日(金) 19:00～20:30 合計32回			
ボランティア	日本語支援	13人(たま語)	保育	なし
学習以外の事業事例	・k-cityかわさき出演及び随伴(2/12)			

麻生 (昼間コース)

開設期間	4月29日(木)～3月17日(木) 10:00～12:00 合計39回			
実施状況	5月6日(木)～3月17日(木) 10:00～12:00 合計39回			
ボランティア	日本語支援	21人(麻生日本語ボランティアの会)	保育	なし
学習以外の事業事例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止			

※2月25日以降オンラインで実施

麻生 (夜間コース)

開設期間	5月13日(木)～3月17日(木) 18:30～20:00 合計36回			
実施状況	5月13日(木)～3月17日(木) 18:30～20:00 合計36回			
ボランティア	日本語支援	12人	保育	なし
学習以外の事業事例	・新型コロナウイルス感染症対策によりイベントは中止			

学習者国別リスト

(単位：人)

行	No.	出身国・地域	教文	幸		中原		高津		宮前		多摩		麻生		合計
			夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
ア行	1	アメリカ	2	2		1	2			2	1	2	1	2		15
	2	アルジェリア										1	1	1	1	4
	3	アルゼンチン						1				1	1			3
	4	イギリス		1	1		2				1	1				6
	5	イラン					1				1					2
	6	インド	3	2	11	1					1					18
	7	インドネシア						1	6				3	5	1	16
	8	ウクライナ											1			1
	9	エジプト	1		1						1					3
	10	オーストリア											1			1
カ行	11	カナダ									2				1	3
	12	韓国			3	1						2	1		5	12
	13	キューバ													1	1
	14	コートジボワール										1			1	2
	15	コロンビア										1				1
サ行	16	ジャマイカ											1	1		2
	17	シリア						1								1
	18	スペイン										1		1		2
	19	スリランカ					1							5	1	7
	20	セネガル											1			1
タ行	21	タイ		1		1			1	1		1		3		8
	22	台湾			6	1	2		4				1		1	15
	23	チェコ												1		1
	24	中国	6	18	15	16	9	5	6	1	2	8	7	21	6	120
	25	チリ					1	1					1			3
	26	ドイツ		1			1							1		3
ナ行	27	ナイジェリア														0
	28	日本	1	1	1											3
	29	ニュージーランド										1				1
	30	ネパール		2	9		1					6	5			23
ハ行	31	パキスタン	1	1	1											3
	32	パラオ										1	1			2
	33	バングラデシュ	1	1									1	1	2	6
	34	フィジー										1				1
	35	フィリピン	2	1	20	1	3	2		1	2	2	4	3	1	42
	36	ブラジル										1				1
	37	フランス								1	1					2
	38	ベトナム	3	3	4	4	1				1	2	2	3		23
	39	ベナン									1					1
	40	ポーランド												1		1
	41	香港							3							3
マ行	42	マリ			1											1
	43	マレーシア					1	1								2
	44	ミャンマー(ビルマ)											7			7
	45	ロシア	1											2		3
合計			21	34	73	26	25	12	20	6	14	33	40	51	21	376
参加延べ人数			67	266	195	314	294	192	203	65	188	158	366	592	118	3,018

Ⅱ 1 <参考> ボランティア交流事業

地域日本語ネットワークのつどい

内 容	識字・日本語学習活動のあり方について、ボランティアや職員等、関係者が情報交換を行い、学級での今後の改善に役立てる目的で、地域日本語教育推進事業の一環として実施されている 地域日本語連絡会（識字学習活動担当職員と、活動に関わるボランティアの連絡協議組織）が中心となって企画・運営にあたっている 令和3年度については、新型コロナウイルス感染症対策のため「地域日本語ネットワークのつどい」を中止にしたが、日常の識字学級での活用や将来的に「つどい」をオンラインにて開催することも考慮して、Z o o mの体験研修会を実施した 【ボランティアZoom体験研修会】 ①テーマ：Zoom体験研修（初級） 日時：12月21日（火）18:00～19:30 場所：中原市民館第1・2会議室 出席：17人 講師：中原市民館 管理係長 船津 真生 ②テーマ：コロナ禍での外国人市民の動向＋識字学習ボランティアZoom体験研修（中級） 日時：第1回 2月10日（木）14:00～16:00 第2回 2月16日（水）14:00～16:00 場所：教育文化会館（対面・オンライン） 出席：第1回 13人 第2回 14人 講師：第1回：市民文化局多文化共生推進課 外国人施策担当専門調査員 高橋 誠一 第2回：人材育成コーディネーター 吉田 聖子
参加者	44人 （内訳：識字ボランティア 32人、市民館等職員 12人）

地域日本語連絡会

回	月	日	曜	内容	会場
1	4	17	土	情報交換・報告事項 出席31人	生涯学習プラザ 301会議室
2	5	15	土	情報交換・報告事項 出席25人	高津市民館 第1・2会議室
3	6	19	土	情報交換・報告事項 出席22人	生涯学習プラザ 301会議室
4	7	17	土	情報交換・報告事項 出席21人	生涯学習プラザ 301会議室
5	9	18	土	情報交換・報告事項 出席24人	生涯学習プラザ 301会議室・Z o o m
6	10	16	土	情報交換・報告事項 出席25人	生涯学習プラザ 301会議室
7	11	20	土	情報交換・報告事項 出席21人	生涯学習プラザ 301会議室
8	12	18	土	情報交換・報告事項 出席23人	生涯学習プラザ 301会議室
9	1	15	土	情報交換・報告事項 出席20人	生涯学習プラザ 301会議室
10	2	19	土	情報交換・報告事項 出席20人	生涯学習プラザ 301会議室・Z o o m
11	3	19	土	情報交換・報告事項 出席27人	生涯学習プラザ 301会議室・Z o o m

Ⅱ 2 識字ボランティア研修

教文 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：外国人市民と「ともに」学ぼう

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	木	識字の理念とボランティアの概要を知る	外国人市民とともに学ぶために、日本語識字ボランティアとはどのようなものかを学ぶ	元・法政大学 教授 山田 泉
2		20	木	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	(社福) 青丘社 理事 事務局次長 原 千代子
3		27	木	外国人市民の立場から考える①	外国人市民とともに、まち歩きを行い、生活上の困難を知る	外国人市民
4	6	3	木	外国人市民の立場から考える②	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	
5		10	木	ボランティアとは何かを考える	「ボランティアとは何か」について学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
6		16	水	日本語ボランティアの活動を知る	「にほんごひろば」の見学や学習に参加する	職員
7		23	水			
8		30	水			
9	7	7	水			
10		14	水			

※新型コロナウイルス感染症対策のため、全日程において中止

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 主に18:30～20:30

●対 象 日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方

幸 識字ボランティア研修（入門）（1）

タイトル：日本語ボランティア入門講座（昼クラス）

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	22	水	川崎市がめざす活動を理解する	川崎市がめざす基本理念、学習の場が果たす役割について学ぶ	川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄
2		29	水	日本語学級の実際を学ぶ①	日本語学級を見学する①	ボランティアスタッフ
3	10	6	水	識字ボランティアの役割について知る	日本語ボランティアの基礎能力について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
4		13	水		日本語学級を見学する②	ボランティアスタッフ
5		20	水	日本語学級の実際を学ぶ②	学級見学を振り返る	吉田 聖子
6		27	水		日本語学級に参加する	ボランティアスタッフ
7	11	10	水			
8		17	水	効果的な運営について考える	見学を振り返り、日本語ボランティアの意義と課題について考える	吉田 聖子
9		24	水	学習者の立場で考える	外国語で外国語を教わる体験を行う	にほんごワールド 池田 恵子 講師補助 2名
10	12	1	水	学習を振り返る	ボランティア入門研修のまとめ	吉田 聖子

※第2回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男0人、女13人）

●延べ人数 87人

幸 識字ボランティア研修（入門）（2）

タイトル：識字ボランティア入門講座（夜間クラス）

主 題：識字学級日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	9	木	川崎市がめざす識字学習を理解する	基本理念、学習の場が果たす役割、日本語ボランティアの在り方について学ぶ	市民文化局多文化共生推進課 外国人市民施策担当専門調査員 高橋 誠一
2		16	木	識字ボランティアの役割について	識字の指針や日本語ボランティアの3つの基礎能力とコミュニケーション方法を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3		30	木			
4	10	7	木	日本語学級の実際を学ぶ①	日本語学級を見学する	ボランティアスタッフ
5		14	木		見学を振り返り、識字学習活動について考える	吉田 聖子
6		21	木		日本語学級の見学や学習に参加する	ボランティアスタッフ
7	11	4	木	日本語学級の見学で効果的な運営を考える	学習を見学体験し学習者のニーズに合わせた活動の意義と課題について考える	吉田 聖子
8		11	木		感染症対策に対応できるよう、様々な学習方法を学ぶ	
9		18	木	学習者の立場を体験する	外国語で外国語を教わる体験を行う	にほんごワールド 池田 恵子 講師補助2名
10	12	2	木	生活する上での問題点を考える	具体的事例から多文化共生社会について学ぶ	
11		9	木	日本語学級の実際を学ぶ②	日本語学級に参加し外国人の目線に立って学習を考える	ボランティアスタッフ
12	1	13	木	学習者とのスムーズなコミュニケーションを学ぶ	ボランティアスタッフとして日本語学級に参加する	
13		20	木			
14		27	木	学習の振り返り	入門研修のまとめ	吉田 聖子

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 18：30～20：00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男4人、女11人）

●延べ人数 69人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティア研修「ブラッシュアップ」

主 題：川崎市の識字の理念を理解し、基本に立ち戻る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	9	水	基本に立ち回り方向性を共有する	対話中心の学習の進め方を学ぶ	明海大学 准教授 西川 寛之

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 12：30～14：30

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 9人（男2人、女7人）

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：識字学習活動の運営意義について理解する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	17	木	学習者のニーズと公共施設の役割	学習者の特徴や求めることについて理解し、識字学習活動がめざすべきことを学ぶ	市民文化局多文化共生推進課 外国人市民施策担当専門調査員 高橋 誠一

●開設場所 幸市民館 ●時 間 帯 19:00～20:00

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 7人（男3人、女4人）

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（3）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：識字学習において、ボランティアと学習者との関わりについて

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	28	木	様々なレベルのスキルを学ぶ	上級へとステップアップできるようなコミュニケーション力向上の技術を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 幸市民館 ●時 間 帯 19:00～20:00

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 8人（男3人、女5人）

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：コロナ禍における新しい識字学習活動について

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	21	金	オンラインを活用した学習について	オンラインという新たなツールを利用した効果的な学習の在り方を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館（対面・オンライン） ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 宮前市民館で識字ボランティアとして活動中の方

●参加者数 13人（男0人、女13人）

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	14	水	識字ボランティアのスキルアップ①	新しい教材を学ぶとともに、やさしい日本語について考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	3	16	水	識字ボランティアのスキルアップ②	新しい教材と活用方法を学ぶとともに、今年度を振り返り、これからの活動について考える	

●開設場所 宮前市民館（対面・オンライン） ●時 間 帯 18:00～20:00

●対 象 宮前市民館で識字ボランティアとして活動中の方

●参加者数 23人（男5人、女18人） ●延べ人数 36人

多摩 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：識字ボランティア研修（入門）

主 題：川崎市の識字学習の理念を理解し、日本語学習支援を担うボランティアを育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	24	日	識字の理念とボランティアの心構え	識字学習の理念を知り、川崎市がめざす多文化共生の意義を学ぶ	川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄
2		31	日	学習内容・方法について学ぶ①	外国人市民への日本語の使い方の説明方法を学ぶ	明海大学 准教授 西川 寛之
3	11	7	日	外国人市民の実情を知る	外国人市民が必要としている情報や、川崎市が行っている取組について知る	法政大学 兼任講師 高橋 誠一
4		12	日	識字ボランティア活動について知る	多摩市民館の識字学級夜間コースを見学する ※11月12日～1月14日まで6回に分けて実施	ボランティアスタッフ
5		21	日	学習内容・方法について学ぶ②	やさしい日本語等、外国人市民への分かりやすい伝え方を学ぶ	西川 寛之
6	12	5	日	研修前半の振り返り	講座内容を振り返り、受講者同士で意見を共有する	ボランティアスタッフ 職員
7	1	9	日	学習者の立場に立つ	親しみのない外国語で意思疎通を図る体験をする	にほんごワールド 池田 恵子 外国人市民
8		16	日	学級運営について学ぶ①	学習者のレベルに合わせた識字学級の進め方や、ボランティア団体内での意思疎通、運営方法等を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
9		23	日	学級運営について学ぶ②		
10		30	日	まとめと振り返り	講座内容を振り返り、意見を共有するとともに、今後の活動についての考えをまとめる	ボランティアスタッフ 職員

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 主に10：00～12：00

●対 象 多文化共生に興味があり、識字ボランティアに関心のある方

●参加者数 20人（男1人、女19人）

●延べ人数 162人

麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（昼間コース）

主 題：識字ボランティアのブラッシュアップ研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	18	木	識字ボランティアのスキルアップ	ボランティア同士の交流を図り、これからの学級運営を考える	ボランティアスタッフ 職員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 麻生市民館で識字学習活動をしているボランティア

●参加者数 19人（男4人、女15人）

麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（夜間コース）

主 題：識字ボランティアのブラッシュアップ研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	24	木	今年度の振り返りと次年度に向けて	ボランティアの疑問や不安の解消を図り、次年度に向けた活動を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 18：00～20：00

●対 象 麻生市民館で識字学習活動をしているボランティア

●参加者数 8人（男3人、女5人）

Ⅱ 3 障がい者社会参加学習活動

教文 障がい者社会参加学習活動

タイトル：教文青年教室

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	16	日	オリエンテーション	開講式・自己紹介・名札づくり・今年度の活動の相談	ボランティアスタッフ
2	6	13	日	仲間との交流①	福祉バスで横浜へ行き、山下公園・横浜中華街周辺を散策する ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、参加者を二つのグループに分け、同じ学習内容の活動を2回実施	
3	7	11	日	仲間との交流②		
4	9	12	日	パラスポーツの楽しさを知る	パラスポーツのボッチャを体験する	市民文化局市民スポーツ室職員 ボランティアスタッフ
5	10	17	日	地域との交流①	押し花で飾り付けたフォトフレームを作製する	押し花アーティスト 石渡 美彌子 講師補助 3名 ボランティアスタッフ
6	11	14	日	スポーツを通じた仲間との交流	誰もが気軽に楽しめるカラーリングを体験する	ボランティアスタッフ
7	12	12	日	地域との交流②	動くサンタクロースを作製する	おもちゃと遊びの会 代 表 吉田 幸雄 副代表 吉田 静香 ボランティアスタッフ
8	1	9	日	仲間との交流③	歌のプレゼントで使う楽器を作製する	ボランティアスタッフ
9	2	13	日	仲間との交流④	楽器を使いながら、歌や振り付けの練習をする	
10	3	13	日	地域との交流③	閉講式・踊りや演奏の発表を鑑賞する 発表のお礼として歌をプレゼントする	川崎セブンスター ボランティアスタッフ

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 25人（男17人、女8人）

●延べ人数 198人

幸 障がい者社会参加学習活動

タイトル：サンデーフレンドパーク

主 題：様々な体験を通して仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	9	日	様々な体験を通して 余暇活動の充実を図 るとともに、屋外で の集団活動を学び、 仲間やボランティア との交流を深める	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	6	13	日		遠足① 港の見える丘公園	
3	7	11	日		遠足② 羽田空港見学	
4	9	12	日		バスハイク① JAXA相模原キャンパス宇宙 科学捜査交流棟	
5	10	10	日		遠足③ 等々力溪谷	
6	11	7	日		遠足④ 多摩川台公園	
7	12	12	日		クリスマス会・ボッチャ体験 他	
8	1	9	日		遠足⑤ 川崎マリエン	
9	2	13	日		バスハイク② 大船フラワーセンター	
10	3	13	日		まとめ・遠足⑥ 洗足池	

※第4回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 11人（男9人、女2人）

●延べ人数 76人

中原 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ヤングジャンプセミナー

主 題：学びを通じて仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	18	日	障がいのある人たちが 様々な活動を通して、 社会参加に必要な 基礎的な知識・技術 の向上を図り、ボ ランティアスタッフ など地域の人たちと 共に学べる機会を設 け、地域社会におけ る仲間づくりを図る	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ 職員
2	5	16	日		ボッチャで遊ぼう①	
3	6	20	日		遠足（かわさき宙と緑の科学館） ※半数ずつ	
4	7	18	日		レクリエーション（中止）	
5	9	19	日		16mm映写機の映画を見よう・レクリエーション	16mm映写機の会会員
6	10	17	日		遠足（日本民家園）	ボランティアスタッフ 職員
7	11	21	日		ボッチャで遊ぼう②	
8	12	12	日		マジック体験 ※半数ずつ	マジシャン 田中 昭輝
9	1	16	日		折り紙体験 ※半数ずつ	レクリエーション指導者 坂下 克之
10	2	20	日			ボランティアスタッフ 職員
11	3	20	日		まとめ・振り返り	

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 主に13:00～16:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 24人（男16人、女8人）

●延べ人数 134人

高津 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ふれんど高津

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	27	日	オリエンテーション 参加者同士の交流	オリエンテーション 自己紹介、グループ決め	ボランティアスタッフ
2	7	25	日	団体行動を身につける	バスハイク①三菱みなとみらい技術館	
3	9	26	日		バスハイク②三菱みなとみらい技術館(中止)	
4	10	24	日	経験の拡大、参加者 同士の交流を図る①	紙しばい鑑賞、バルーンアート製作	紙しばいや もっちい
5	11	28	日	高津区内の歴史・文化に 触れる	高津のさんぽみちガイドツアー	高津シルバーガイドの会
6	12	19	日	経験の拡大、参加者 同士の交流を図る②	紙しばい鑑賞、バルーンアート製作	紙しばいや もっちい
7	1	23	日	経験の拡大、参加者 同士の交流を図る③	16mm映写機の会の映画鑑賞(中止)	16mm映写機の会会員
8	2	27	日			
9	3	20	日	今年度の活動を振り返り、 交流する	振り返り、終了式	ボランティアスタッフ

※第3回、7回、8回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 31人(男19人、女12人)

●延べ人数 122人

●企画委員会 1回

●企画委員 15人

宮前 障がい者社会参加学習活動

タイトル：みやまえウインズ

主 題：ノーマライゼーションの理念に基づく地域社会の実現をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	10	日	様々な体験を通して 余暇活動の充実を図 るとともに、仲間や サポーターとのつな がり合いを強める	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	12	12	日		バスハイク① 海ほたる・川崎マリエン	
3	1	9	日		バスハイク② 海ほたる・川崎マリエン	
4	2	13	日		健康に過ごすための講座	メガロス鷺沼店職員 ボランティアスタッフ
5	3	13	日		クイズ大会・修了式	ボランティアスタッフ

※5月～9月、11月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 主に区内在住、在勤の知的障がいのある方

●参加者数 25人(男19人、女6人)

●延べ人数 89人

多摩 障がい者社会参加学習活動

タイトル：多摩市民館 青年教室

主 題：地域の仲間と充実した社会生活を！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	26	土	障がいのある青年とボランティアスタッフ間の仲間づくり、地域との交流、仲間との体験を通し、活動範囲及び行動範囲を広げる	オリエンテーション①・ねんど工作①	日本子ども版画研究会 常任委員 押山 二男
2	7	31	土		オリエンテーション②・ねんど工作②	
3	10	16	土		生田緑地施設見学①	ボランティアスタッフ 職員
4	11	20	土		生田緑地施設見学②	
5	12	11	土		メッセージカードづくり①② ※午前午後入れ替え制	
6	1	15	土		アート体験①	画家 與倉 豪 助手 1 名
7	2	12	土		アート体験②	

- 開設場所 多摩市民館 他
- 時 間 帯 主に10:00～12:00
- 対 象 主に区内在住、在勤の知的障がいのある方
- 参加者数 24人（男17人、女7人）
- 延べ人数 83人
- 企画委員会 9回
- 企画委員 19人

麻生 障がい者社会参加学習活動

タイトル：麻生青年教室

主 題：地域の仲間と共に余暇活動を楽しもう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	17	日	音楽を通じての学び①	ユニヴァーサルコンサート出演に向けて、打楽器や手話の練習	音楽家 丸山 博子
2	11	21	日	音楽を通じての学び②	ユニヴァーサルコンサート出演と鑑賞	ボランティアスタッフ 職員
3	12	19	日	音楽を通じての学び③	クリスマス会	
4	1	16	日	季節を学ぶ	お正月遊び	
5	2	20	日	身体を動かす	ペットボトルボウリング大会	
6	3	20	日	振り返り	閉講式、レクリエーション	

※5～9月は計画なし、第5回は新型コロナウイルス感染防止のため中止

- 開設場所 麻生市民館 他
- 時 間 帯 主に10:00～12:00
- 対 象 区内在住・在勤の知的障がいのある方
- 参加者数 19人（男16人、女3人）
- 延べ人数 62人

Ⅱ 4 障がい者ボランティア研修

生涯学習推進課

タイトル：障がい者ボランティア研修

主 題：知的障がいとは何か～コミュニケーション方法の基本～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	18	土	知的障がいとは何か、コミュニケーション方法や、青年教室の基本に立ち返る	コロナ禍の影響や、災害時などの障がい者への対応について、事業の運営者・協働ボランティアとしての知見を得る	明治大学 教授 小林 繁

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 市内各館の障がい者社会参加学習活動ボランティアスタッフ及び担当職員

●参加者数 20人（男8人、女12人）

Ⅱ 5 <参考> 社会人学級

1. 対 象

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている市内在住または在勤の15歳以上の方

2. 開催期間・時間

5月14日（金）～3月8日（火） 18：30～20：00

※5月14日～10月1日については 18：30～19：30

3. 会 場

川崎市生涯学習プラザ

4. 指導方針

原則として、国語・数学を各週1回の学習で、いずれも中学校程度の学習を行うが、学習者の学力・要望に応じた弾力ある学習展開にも配慮する。

5. 科目・内容・回数・講師

科目	主な学習内容	回数	講師・助言者など
国語	言語、詩、短歌、俳句、漢詩、随想、物語、論語、読書、輪読、作文、和歌、漢字、文集作成	30	元・教師 藤原 治子
数学	数のいろいろ、正の数・負の数、文字式、方程式、平面図形、空間図形、確率	30	元・教師 清水 謙二

6. 受講者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男	0	0	0	0	3	4	5	1	13
女	0	1	0	6	3	5	17	4	36
計	0	1	0	6	6	9	22	5	49

7. 延べ人数

929人

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 普遍的課題学習活動

平和や人権、男女共同参画社会、SDGsなど、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するため学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権・男女平等推進学習

平和・人権学習は日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として昭和60（1985）年度から開始。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、平成4（1992）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設した。

男女平等推進学習は性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開始。

平成4（1992）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、平成15（2003）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。

令和3（2021）年度からは、多様化する課題についての学習機会を提供していくために、「平和・人権学習」と「男女平等推進学習」を統合し、織り交ざり多様化する課題等を横断的に学べるように整備した。



多摩市民館 シニアの社会参加支援事業
「とことん延ばそう！健康寿命PART4」

2 世代別学習活動

シニア世代が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援することを目的に平成20（2008）年度からシニアの社会参加支援事業を開設。平成23（2011）年度に「入門コース」に加えて「活動コース」を新設した。

令和3（2021）年度からは、上記事業のコース分けを廃止する一方、新たに高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供し、生きがいつくりや健康づくりの促進と幸福な高齢期を送るための支援を目的とした「高齢者セミナー」を新設した。

(1) シニアの社会参加支援事業

シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代が多様な能力を活かして地域で活動する支援を行った。

(2) 高齢者セミナー

高齢者が、地域で仲間を作り、心身共に健康で生き生きと健康に高齢期を送るための支援を行った。

3 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりをめざして事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は昭和30（1950）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育活動の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

4 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域の関わり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進連絡会

家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級等の円滑な遂行を目的として、情報交換等を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、各市民館において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(4) ＜参考＞ 企業等との連携による家庭教育支援講座

働きながら子育てをしている保護者のほか、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会や場を増やした。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権・男女平等推進学習

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (1)

タイトル：自由や権利について考えてみよう

主 題：体験やワークショップを通して「自由」や「権利」について考え合う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	27	火	講座全体の流れとねらいを知る	この講座で学びたいことを参加者同士で共有する／まとめ方について学ぶ	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
2		28	水	障がいについて知る	車いすや、サウンドテーブルテニスの体験を通して、障がい者の生活の不自由について学ぶ	(特非)かわさき介護福祉会会員2名 (特非)川崎市視覚障害者福祉協会 サウンドテーブルテニス選手 藤田 重男、他3名
3		29	木	身近な自由について考える	川崎市子どもの権利に関する条例について学び身近な生活の中の「自由」とは何か考え合う	東洋大学 学生10名
4		30	金	世界の子どもの自由について考える	子ども権利条約を通して、世界の子どもの生活や自由について学び、「権利」について考える	文教学院大学 学生4名
5	8	5	木	振り返りとまとめ	講座を振り返り、課題や問題点などを共有し、それぞれができることを考え合う	竹迫 和代

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区在住の小学3年生～小学6年生

●参加者数 9人(男4人、女5人)

●延べ人数 40人

●企画委員会 2回

●企画委員 5人

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (2)

タイトル：戦争体験から学ぶ“私たち”の生き方

主 題：戦争と平和について考え過酷な経験乗り越えてきた話から前向きに暮らすヒントを得る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	30	木	中国残留孤児としての体験を聞く	DST (Digital Story Telling) によりヒストリー映像を見聞きし、当事者(または語り手)と質疑応答を繰り返しながら感じたことを話し合う	市民 猿田 勝久
2	10	7	木	広島での被爆体験について聞く		市民 菅田 紗央里
3		14	木	戦後の暮らしと、女子通信隊について		市民 須摩 修一

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人(男4人、女7人)

●延べ人数 25人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：人権について考える～多様性社会をめざして～

主 題：様々な課題に対する正しい知識を得て、多様性を認め合うことの大切さを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	9	日	性差に捉われない生き方を考える	性差に捉われず個としての自分をみつめ、個性としての役割について考える	男女共同参画センター 館長 納米 恵美子
2		16	日	子どもの貧困について考える	子どもの貧困をテーマに、子どもがひとりの人間として権利の主体であることを考える	認定NPO法人フリースペースたまりば 事務次長・理事 鈴木 晶子
3		23	日	高齢者の人権について考える	認知症を理解するとともに、家族や地域の支援の在り方を考える	NPO法人楽 理事長 柴田 範子
4		30	日	〈やさしい日本語〉の重要性について学ぶ	〈やさしい日本語〉ガイドラインについて学び、外国人市民への情報提供の在り方を考える	法政大学 兼任講師 高橋 誠一
5	2	13	日	講座のまとめ、振り返り	講座を振り返りながら、多様性社会の実現に向けてどう取り組むのか考える	(一社)神奈川人権センター 副理事長 工藤 定次

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人（男5人、女6人）

●延べ人数 35人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：みんながもっと自分らしく生きるために～多様な性を考える～

主 題：多様な性について正しく理解し、個性を認め合える社会の在り方について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	5	土	多様な性を考える	性の多様性に関する基礎知識とユース支援の現状	早稲田大学G Sセンター 専門職員 渡邊 歩
2		12	土	性的マイノリティのキャリア形成	性的マイノリティとキャリア～就活・就労・そしてその先～	帝京平成大学 助教 岩崎 徳子
3		20	日	多様な生き方を考える①	トランスウーマンの性別移行について、パーソナルヒストリーを交えて	東京メンタルヘルス 心理カウンセラー 熟田 桐子
4		26	土	多様な生き方を考える②	トランスジェンダーと家族	なないろはたる 代表 松尾 ゆみ l a g 代表 丸山 まさよし
5	3	6	日	川崎市での取組や国内外の状況を知る	川崎市の取組と国内外の制度・社会事情について・まとめ	(一社)LGBT法連合会 事務局長代理 下平 武 市民文化局人権・男女共同 参画室職員

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男5人、女10人）

●延べ人数 41人

中原 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：“ＣＯ” 育て世代のしなやかファミリー講座

主 題：夫婦や家族がチームで育児に取り組む

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	5	日	今後の仕事と育児の両立について学ぶ	次世代コーチングという手法を用いて家族とのコミュニケーションについて考える	次世代コーチングファシリテーター 藤田 珠代
2	10	10	日	夫婦のパートナーシップを学ぶ	夫婦の良好な関係づくりを学び、チーム育児の構築について考える	(特非)ファザーリング・ジャパン 理事 高祖 常子
3	11	14	日	自然と共に親子でコミュニケーション	ネイチャーゲームを体験し、親子での交流を深める	かわさきネイチャーゲームの会
4	12	5	日	心が育つIQ絵本講座	子どもの頭と心を育てる絵本の読み方3つのポイントを実践を通して学ぶ	絵本未来創造機構EQ絵本講師 八木 さと子
5	1	10	月	時短家事とお片づけ講座	時短家事の考え方やノウハウを学び、家庭での実践に活かす	知的家事プロデューサー 本間 朝子
6	2	6	日	講座のまとめ	パパのサードプレイスを作ろう	パパライフサポート 代表 池田 浩久

- 開設場所 中原市民館（対面・オンライン） ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 20人（男7人、女13人）
- 延べ人数 95人 ●企画委員会 2回
- 企画委員 9人 ●保育形態 同室・見守り保育
- 保育参加者数 8人（男4人、女4人） ●保 育 者 保育ボランティアグループ「MOMO」

中原 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：外国人市民と人権

主 題：地域社会の構成員として外国人を受け入れるために何をすべきなのかを学び考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	12	土	入管法改正案はなぜ廃案になったのか	入管法改正案について議論対象として指摘される部分や、現法の課題について学び考える	弁護士 三木 恵美子
2		19	土	多文化共生について考える	お互いを理解し、尊重するために、何をすべきか考える	お茶の水女子大学 名誉教授 宮島 喬

- 開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 11人（男3人、女8人）
- 延べ人数 18人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：今こそ聴こう 戦争体験

主 題：戦争体験者の話を聴いたり戦争の歴史を振り返り、平和の大切さについて学習する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	1	火	朗読劇で聴く戦争体験	朗読劇を通して当時の子ども達の状況について考える	かわさき文芸朗読の会会員
2		8	火	史跡を通して考える太平洋戦争	戦争を体験した方から、自身の体験と、区内で戦争について学べる史跡の紹介をしていただく	(特非)高津区文化協会 会長 鈴木 穆
3		15	火	今に残る戦争の影響	中国からの帰国者が抱える悩みを聞き、未だ残る戦争の影響について考える	中国帰国者支援交流センター 派遣講師
4		29	火	戦争を語り継ぐ 講座のまとめ	戦争を記録し語り継いでいる市民の活動について知る	川崎中原の空襲・戦災を記録する会 対馬 芳

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 14人（男11人、女3人）

●延べ人数 51人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：お父さんお母さんが学びなおす性教育

主 題：正しい性の知識を学びなおすとともに、我が子が豊かな人生を送る術を身につける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	20	日	学校教育の中で行われる性教育とは？	学校教育の中で行われている性教育を学び直し、性教育の現状を知る	総合教育センター 指導主事 野口 裕子
2		27	日	助産師と考える思春期世代に伝えたい事	我が子に伝えたい包括的セクシャリティ教育の概念や内容を学ぶ	(一社)川崎市助産師会 助産師 只隈 希実
3	3	6	日	思春期に必要なこれからの性教育	性的トラブルの予防策と対処法、それを我が子に伝える方法を学ぶ	NPO法人ピルコン 理事長 染矢 明日香

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 中高生のお子さんをもつ保護者

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：水と人権 川崎から世界へ

主 題：川崎と世界の水について学び、郷土への関心と人権についての理解を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	19	金	映像で学ぶ水と人権	オリエンテーション 映像を見て、水と人権について学ぶ	職員
2		26	金	川崎の水について①	「水とかがやく未来館」見学	水とかがやく未来館職員
3	12	3	金	川崎の水について②	近年の川崎の水の汚染と改善についての歴史を学ぶ	NPO法人環境研究会かわさき 副理事長 林 久緒
4		10	金	世界の水と人権	世界の水と人権の課題について学ぶ	(特非)ウォーターエイドジャパン 事務局長 高橋 郁
5		17	金	まとめ	川崎の環境技術から世界の水問題の解決へ	環境総合研究所職員

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男7人、女6人）

●延べ人数 57人

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：家庭科があなたを救う～生活のヒントは教科書に書かれている

主 題：家庭科教科書を元に、男女共同参画の視点から生活に密着した法律や制度などを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	6	木	これからの学習について	自己紹介 講座の流れについて	職員
2		13	木	家族ってなに？	民法、選択的夫婦別姓制度など家族に関する法律を学ぶ	なごみ法務事務所 司法書士 高原 晶子
3		20	木	住まいを考えるタイミングとポイント	家族構成や家族周期による住宅の選び方などを学び、不動産購入時の共同名義なども考える	住まいと暮らしのコンシェルジュ 加藤 直子
4		27	木	介護は誰がする？	介護離職問題などを考えながら、介護サービス利用についての制度などを学ぶ	レストア川崎地域包括支援センター 内山 信隆
5	2	3	木	生活のヒントは教科書に書かれている	高校の家庭科内容が、生活に密着した必要な知識が網羅されていることを知る	横浜国立大学 教授 堀内 かおる
6		5	土	個性とお互いを認め合う社会へ	講座を振り返り、社会的に注目されている問題を挙げながら、男女共同参画の視点を補う	イキメン研究所 野村 幸平

●開設場所 宮前市民館（対面・オンライン）

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男3人、女12人）

●延べ人数 64人

●企画委員会 9回

●企画委員 7人

多摩 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：身近で複雑なケア（ダブルケア）に備える～子育て×介護、親×兄弟、夫・妻×自分 etc

主 題：ダブルケアについて学び、様々な支援の窓口や取組を知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	11	木	ダブルケアとは何かを知る	ダブルケア（ケアの重複、同時進行）という概念の定義と多様性について聞く	(一社)ダブルケアサポート 代表理事 東 恵子
2		18	木	気持ちの保ち方を学ぶ	つらい時にも気持ちを保てるよう、円滑なコミュニケーションの方法を学ぶ	(一社)日本メンタルアップ 支援機構 認定講師 浅沼 未央子
3		25	木	受けられる支援について知る	実際に受けられる支援について、支援の内容と支援先の情報を得る	登戸地域包括支援センター職員
4	12	2	木	支え合える場について知る	当事者の支え合いの場から、ケア当事者の日常について話を聞く	ダブルケアかわさき 代表 田中 夏実 事務局 高安 千穂
5		9	木	講座の振り返り、まとめ	自分がダブルケアになったら、乗り越えるためのヒントを得る	

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男1人、女17人）

●延べ人数 47人

多摩 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：向き合う寄り添う 若者の不安や生き方

主 題：若者が直面している困難や多様な生き方について学び、自分自身の将来を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	13	土	若者の生きづらさやストレスの要因	様々な場面におけるストレスの感じやすさや自分に合った対処法を学ぶ	公認心理師・臨床心理士 下青木 田鶴子
2		20	土	現代の若者の人間関係	SNSを活用する世代の現状と課題について話を聞き、人との関わりについて考える	筑波大学 教授 土井 隆義
3		27	土	身近に潜むジェンダーバイアス	ジェンダーバイアスによる生きづらさについて講話を聞き、誰もが生きやすい社会を考える	弁護士 太田 啓子
4	12	4	土	多様な働き方や生き方	講師の働き方や生き方について話を聞く グループに分かれて講師と受講者の交流をする	Youtuber わさびちゃん ほどがや市民活動センター センター長 北川 有紀 Soft. Guest house 代表 大塚 誠也
5		11	土	自分に合った居場所や選択肢	ひきこもり経験者から自分らしく生きることについてヒントを得る	ピースボート・グローバル スクールコーディネーター (一社)ひきこもりUX会議 共同代表理事 恩田 夏絵

●開設場所 多摩市民館（オンライン）

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 主に10代～30代の方及び関心のある方

●参加者数 28人

●延べ人数 71人

●企画委員会 11回

●企画委員 11人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：私達がジェンダーバイアスに気付く時

主 題：女性たちの「生きづらさ」の根底にあるジェンダーバイアスについて人権の視点から考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	16	木	コロナ禍と女性たち	【公開講座】コロナ禍で追いつめられる女性たちの声を聞き、日本社会の構造的問題を考える	ノンフィクションライター 飯島 裕子
2		28	木	“性”を伝えるということ	【公開講座】日本社会の性の意識と青少年を取り巻く性の環境について考える	性教育プロデューサー 慶應義塾大学学生 中島 梨乃
3	12	14	木	ジェンダーバイアスと生きづらさ	【公開講座】ジェンダーバイアスの視点から、生きづらさや人権について話し合う	男女共同参画センター職員

- 開設場所 麻生市民館（対面・オンライン） ●時 間 帯 14：00～16：00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 20人
- 延べ人数 29人 ●企画委員会 4回
- 企画委員 3人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：子どもたちの生きにくさを考える

主 題：子どもたちが生きにくさを抱えている中で家族や周囲の大人が何ができるのかを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	22	火	子どもたちの生きにくさを考える	コロナ禍での学習環境の変化や友人・親子関係など悩みについて何ができるかを考える	公認心理師 石堂 志津子

- 開設場所 麻生市民館（オンライン） ●時 間 帯 10：00～12：00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 12人
- 企画委員会 2回 ●企画委員 3人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（３）

タイトル：生きていていいんだ

主 題：経済的な価値を追い求める社会の中で、私たちが共に生きる意味を改めて考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	1	火	人間の本質について	二者性（人類が本来持っている共生原理）の話を通じて、人間の本質について考える	和光大学 名誉教授 最首 悟
2		8	火	障がい者と一緒に生きることについて	地域社会の中での活動事例を通じて、障がい者と一緒に過ごすことの価値について考える	NPO法人ぶかぶか 理事長 高崎 明
3		15	火	生きる意味、生きる価値について	“生きていていいんだ” というテーマに、前回、前々回を振り返りながら、話し合う	職員

- 開設場所 麻生市民館（オンライン） ●時 間 帯 10：00～12：00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 21人
- 延べ人数 37人 ●企画委員会 4回
- 企画委員 3人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（４）

タイトル：新しい“暮らし方”から男女平等を考える～信頼し合う繋がりを作る～

主 題：女性に偏りがちな家庭内ケアワークに頼らない“多様な生き方”について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	14	金	女性に偏らないケアワークについて	家族像の呪縛から逃れる	早稲田大学人間科学学術院教授 池岡 義孝
2		21	金	集団での子育てについて	ドキュメンタリー映画「沈没家族」を観て、集団子育てを考える	映画監督 加納 土
3		28	金	子育て、病気時の助け合いについて	小さな「お互い様」で拡張家族を作れば、子育てだってひとりじゃない！	拡張家族“C i f t” 広報担当 (一社)母親アップデート 理事 平本 沙織
4	2	4	金	終末期・認知症を持つ方と地域について	地域でケアコミュニティを作れば、ひとりの老後も怖くない！	ノンフィクションライター 中澤 まゆみ
5		11	金	どんな形の暮らしを作るかについて	振り返り&これからの暮らし	池岡 義孝

- 開設場所 麻生市民館（対面・オンライン） ●時 間 帯 14：00～16：00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 11人（男4人、女7人）
- 延べ人数 37人

Ⅲ 2 (1) シニアの社会参加支援事業

教文 シニアの社会参加支援事業 (1)

タイトル：オセロ入門講座～オセロを学んで仲間づくり～

主 題：オセロを通じて交流し、学んだことを地域で発揮できるようなスキル向上をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	6	火	仲間を知る・講座の進め方を理解する	自己紹介／基本のルールを学ぶ 早速対戦してみよう	(一社)日本オセロ連盟 専務理事 石本 一博
2		13	火	講義と対戦を通してオセロの技を学び、受講者同士の繋がりを深める	オセロを楽しむためのポイントを学ぶ 有段者に挑戦しよう	(一社)日本オセロ連盟 公認指導員 九段
3		20	火		受講者同士で対戦を楽しもう	坂口 和大 石本 一博
4		27	火	技を学びながら、仲間づくりに繋げる	オセロを楽しむためのポイントを学ぶ ミニ大会	坂口 和大

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤で概ね50歳以上の方

●参加者数 9人 (男5人、女4人)

●延べ人数 35人

教文 シニアの社会参加支援事業 (2)

タイトル：オセロで子どもたちと交流会

主 題：子どもたちとの交流や地域との繋がりづくりを促す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	10	火	「オセロ入門講座」受講者が地域の施設に赴き、講座で学んだオセロを通して地域の子どものたちと交流する	わくわくプラザとこども文化センターで、子どもたちと一緒にオセロをする ルールを教えたり、腕試しの対戦をしたりする	職員、各施設職員
2		12	木			
3		24	火			
4		26	木			

●開設場所 向小学校わくわくプラザ、藤崎こども文化センター

●時 間 帯 14:00～15:30

●対 象 「オセロ入門講座」受講者のうち希望する方

●参加者数 5人 (男2人、女3人)

●延べ人数 10人

大師 シニアの社会参加支援事業

タイトル：やっぱり“カラダ”が大事

主 題：シニアに多い病気、気がかりな病気について学習する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	火	認知症の理解	自己紹介、認知症の理解	明治安田生命MY定期講座 佐藤 扶佐子
2		25	火	様々な疾患の予防	フレイル予防の栄養管理	宮川病院栄養科管理栄養士 橋ヶ谷 健太
3	2	1	火		ロコモティブシンドロームを簡単な運動で予防しよう	宮川病院理学療法士 平野 勝久、北見 麻衣
4		8	火		思い出ノートを活用した自分史づくり	佐藤 扶佐子
5		15	火		最適な「MYライフ&エンディング」を考えよう	

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 川崎区内在住で概ね50歳以上の方

●参加者数 11人 (男3人、女8人)

●延べ人数 35人

田島 シニアの社会参加支援事業

タイトル：こども食堂について学ぼう～Part 3～

主 題：コロナ禍におけるこども食堂の取組を学び、多世代における地域の居場所づくりを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	土	子どもを取り巻く状況について知る	川崎市子ども夢パークでの講義と見学、コミュニティスペース「えんくる」の見学と話し合い	認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之 事務局次長 鈴木 晶子
2	10	20	水	こども食堂の取組について知る	日吉分館市民自主企画事業「まちのテーブル」の見学	日吉食堂の会 代表 庄司 佳子
3	11	6	土	子どもが好むお菓子を作る	子どもが実際に好むお菓子を、栄養バランスやコストを考え作ってみる	オフィスワクワワーク 代表講師 鈴木 薫
4	12	4	土	プラザ田島カフェを試してみる	お菓子を作り、プラザ田島カフェを実際に運営してみる	

●開設場所 川崎市子ども夢パーク、田島分館 他

●時 間 帯 13:30～17:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人（男2人、女5人）

●延べ人数 15人

幸 シニアの社会参加支援事業（1）

タイトル：シニアライフ講座 いつもの暮らしに輝きを

主 題：充実して過ごすための暮らし方やオンラインを活用したコミュニケーションツールを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	14	日	幸せを科学的に分析する幸福学を学ぶ	【公開講座】幸福学から学ぶしあわせのつくり方	慶応義塾大学大学院 教授 前野 隆司
2		21	日	初対面の人との会話の注意点	初対面の人とも楽しく会話をするために	CHR研究所 所長 小山田 治子
3		28	日	スマートフォンの基本操作と便利な機能	スマートフォンの基本的な操作と便利な機能	(特非)川崎スマートライフ 推進会 副理事長 南村 悟
4	12	5	日	自宅に居ながら海外の人との交流を図る	日本語によるオンライン異文化交流体験のすすめ	(株)H e l t e 三浦 智絵美、合田 顕子
5		11	土	コロナ禍での健康管理と講座の振り返り	イキイキと暮らすための健康管理術・まとめ	ビバリーアンドデータ コンサルティングドクター 小牧 葉子

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上でスマートフォンをお持ちの方

●参加者数 34人（男18人、女16人）

●延べ人数 89人

幸 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：シニアのためのスマートフォン教室 ステップアップ編

主 題：スマートフォンをさらに使いこなすために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	10	木	スマートフォンの様々な機能を活用する	L I N EやG o o g l eアプリの活用法 他	(特非)川崎スマートライフ 推進会 副理事長 南村 悟

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上でスマートフォンをお持ちで基本的な操作ができる方

●参加者数 17人（男8人、女9人）

日吉 シニアの社会参加支援事業

タイトル：初めてのスマホ講座 ～ネットで広がるシニアライフ～

主 題：地域での仲間づくりを促すとともに、団体活動の支援やシニアライフの充実を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	14	金	スマホの基本操作について学ぶ	スマホの基本操作を学ぶ	(特非)NPO福祉支援うやけネット 理事長 程田 和義
2		21	金	ネットの危険性について学ぶ	ネットの危険性やネットリテラシーを学ぶ	
3		28	金	SNSについて学ぶ	LINEやTwitterで川崎市のイベントや防災などの情報を得る	
4	2	4	金	オンライン会議について学ぶ	Zoomなどを使ってオンライン会議に参加してみる	
5		11	金	オンライン手続きについて学ぶ	公共交通機関・行政のオンライン手続きについて学びながら講座の振り返りを行う	

●開設場所 日吉分館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 10人（男6人、女4人） ●延べ人数 46人

中原 シニアの社会参加支援事業（1）

タイトル：登山と人生

主 題：登山を通じて目標を持ち、これからの人生をより豊かに生きる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	28	水	これからの人生をより豊かにする	趣味を持ち、目標を持つことが老後の人生を豊かで楽しいものとなることを学ぶ	登山インストラクター 林 聡

●開設場所 生涯学習プラザ ●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 60人

中原 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：女性の視点から地域防災を考える

主 題：災害時における女性の実情について学び、男女の役割意識を払拭していく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	木	男女共同参画の視点からの防災を考える	【公開講座】なぜ今「女性の防災」なのか有事の際の女性が置かれた現状や課題を学ぶ	男女共同参画と災害・復興ネットワーク 副代表 田中 由美子
2		14	木	地球と天気「今」を知ろう	異常気象の現状やこれから日本の天気はどうなっていくのかを学ぶ	(一財)日本気象協会 気象予報士 久保 智子
3		20	水	災害時のご近所付き合い入門	災害時におけるご近所付き合いの必要性を学び課題解決ができる関係づくりについて考える	田園調布学園大学 准教授 小平 隆雄
4	11	4	木	女性の防災を実際にイメージする	災害シュミレーション「どっち」ゲームで防災訓練	机上防災訓練研究会 代表 青木 伸人
5		18	木	これからの地域防災を考える	いざ女性の視点に立った防災を地域で進めるにはどうしたらよいかを話し合う	女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト 代表 三村 英子

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男3人、女15人） ●延べ人数 55人

高津 シニアの社会参加支援事業

タイトル：スマホ事始め

主 題：スマホの基本と操作のコツについて学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	30	木	スマホの基本	スマホの種類、スマホの主な機能、料金体系、基本的な用語や操作等の基礎知識を学ぶ	(特非)川崎スマートライフ 推進会 理事長 菰田 浩
2	10	7	木	文字入力など操作の基本	電源のON/OFFなど操作の基本、文字入力、詐欺メールへの対処方法を学ぶ	
3		21	木	スマホで生活を楽しむ	アプリのインストール方法や使い方等を学び、スマホのより便利な活用する方法を知る	
4	11	4	木	スマホを使う上での注意点 まとめ	ネット犯罪の被害に合わないための注意点や操作に困ったときの対処法を学ぶ	(特非)川崎スマートライフ 推進会 副理事長 南村 悟

●開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上でスマホを持参可能な方

●参加者数 18人（男4人、女14人） ●延べ人数 66人

橘 シニアの社会参加支援事業

タイトル：今こそボッチャを始めよう！～シニアライフの充実へ～

主 題：ボッチャを通して新しい仲間づくりとこれからのシニアライフの充実！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	18	金	健康のための食事について学ぶ	自己紹介、健康づくりのために食事の大切さと栄養についてを学ぶ	明治安田生命MY定期講座 佐藤 扶佐子
2		25	金	身体を動かすための準備をする	関節や筋肉をほぐし身体を動かすためのストレッチを学ぶ	日本エアロビック連盟 テクニカルアドバイザー スローエアロビック指導員 川田 貴美恵
3	3	4	金	ボッチャ競技の基礎、ルールを学ぶ	ボッチャを始めるにあたり基本的なルールや諸注意、用具などについて学ぶ	
4		17	木	競技の難しさや審判の仕方など学ぶ	競技を行う側と審判を行う側に立ち、ボッチャに触れ、競技の楽しみ方などを感じる	川崎市障害者スポーツ協会 運営委員
5		25	金	仲間と一緒に競技（試合）を行う	身体を動かすことの大切さや仲間と一緒に競技する楽しさを感じ、今後の活動について考える	(特非)ファンズアスリート クラブ 理事長 井上 秀憲

●開設場所 橘分館 ●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 10人（男2人、女8人） ●延べ人数 50人

宮前 シニアの社会参加支援事業

タイトル：シニア、学級新聞をつくる

主 題：文章を書く題材として地域活動の体験をしながら、地域を知り文章で繋がっていく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	19	水	文章を書いて認知機能を上げよう	文章を書く、地域で仲間を作る、社会に関わることの効能を科学的に学ぶ	元・千葉県立保健医療大学 非常勤講師 理学療法士 結城 俊也
2		26	水	分かりやすい文章を書くための基本	文章の書き方、新聞の作り方などの学習に必要な基本を学ぶ	(株)タウンニュース社 野口 尚哉
3	6	2	水	声を鍛えて健康になろう	呼吸や発声を見直し、身体を動かしながら音読を行う「脳活音読」を体験する	脳活音読インストラクター 井上 香
4		9	水	宮前区の歴史を学ぶ	宮前区の歴史を研究し、地域に伝えている活動団体から、資料等を使い座学で歴史を学ぶ	宮前の歴史を学ぶ会 小川 清
5		16	水	写真で見る宮前区 文章の振り返り	フォトコンテスト入賞写真から見た宮前区の魅力を知る／今まで書いた文章を振り返る	宮前区まちづくり協議会 永井 幸
6		23	水	宮前のまちを歩こう ～菅生地区	現在の菅生地区方面の散策を行い、過去の歴史に思いを馳せる	小川 清
7		30	水	宮前のまちを歩こう ～宮前地区	歴史を感じながら、宮前地区と言われる宮崎、有馬方面の散策を行う	
8	7	7	水	練功十八法で身体を整える	心と身体に活力を呼び起こすと言われる練功十八法を体験する	日中練功十八法友好協会 中村 里子
9		14	水	地域で関わる避難所 設営	災害時の避難所設営を体験し、地域住民としての関わり方を知る	宮前区役所危機管理担当職員
10		21	水	書いた文章を振り返ってみる	今までの投稿をまとめ、製本する／講座を振り返り、今後の活動についての話し合いを行う	野口 尚哉 認定NPO法人かわさき創造プロジェクト 石渡 一美

- 開設場所 宮前市民館
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 パソコン等でメールを送ることができる概ね50歳以上の方
- 参加者数 12人（男4人、女8人）
- 延べ人数 102人

菅生 シニアの社会参加支援事業（1）

タイトル：「シニアの使えるスマホ活用術」災害・緊急時にも役立てる！

主 題：スマートフォン（スマホ）を活用して、生活を豊かにし充実したシニアライフをおくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	5	火	受講者同士の交流 スマホの基本の確認	自己紹介／スマホの基本について確認し、講座で必要なアプリを入れる	認定NPO法人かわさき創造プロジェクト 理事 梶田 裕之
2		12	火	スマホのトラブル	スマホトラブルについて話を聞き、実際にスマホで確認する	消費者行政センター 相談員 伊藤 みどり
3		19	火	災害・緊急時に役立つアプリ	宮前区の防災状況について話を聞き、かわさき防災アプリ、LINEなどを使う	総務企画局危機管理室職員
4	11	2	火	動画制作	動画撮影、編集を学び、災害・緊急時のアプリ紹介動画を制作する	(株)コンテンツリンク 代表 森 康祐
5		16	火	発表と振り返り	制作した動画の発表をする スマホを活用している方の話を聞く	ITみやまえ 代表 田代 高是

- 開設場所 菅生分館
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 原則、宮前区在住で全回出席、概ね50歳以上、スマホの基本操作と持参できる方
- 参加者数 12人（男3人、女9人）
- 延べ人数 52人

菅生 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：スマホでつながり力を高めて健康長寿講座

主 題：スマートフォンを活用して、健康長寿に繋げ、充実したシニアライフをおくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	火	つながり力と健康寿命に関する研究紹介	健康寿命には何が効果的なのか シニアはなぜ繋がりが少なくなりがちなのか	明治安田生命MY定期講座 山上 剛史
2		25	火	スマホを使ったつながり力アップ	スマホを使った健康増進の方法 つながり力を高めるためのスマホ活用法	

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 原則、宮前区在住で全回出席、概ね50歳以上、スマホの基本操作と持参できる方

●参加者数 16人（男5人、女11人） ●延べ人数 26人

多摩 シニアの社会参加支援事業

タイトル：とことん延ばそう！健康寿命P A R T 4

主 題：コロナに負けない心とからだづくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	1	金	外に出る～会話を楽しむ	オリエンテーション、自己紹介、青少年科学館見学～みんなで近況報告（台風で中止）	企画委員
2		8	金	外に出る楽しさを実感①川崎の見所訪問	N E X C O 中日本コミュニケーションプラザ川崎見学	
3		15	金	外に出る楽しさを実感②自然を満喫する	東高根森林公園を散策～地域のの人から木や花の説明を受けながら	案内人 原 久代 企画委員
4		22	金	外に出る楽しさを実感③多摩の見所訪問	川崎市農業技術支援センター見学・話し合い～今思うこと、聞きたいこと、話したいこと	農業技術支援センター職員 企画委員
5	11	5	金	とことん延ばそう！健康寿命 まとめ	フレイル予防で健口長寿～口腔体操を体験し、自分も地域も元気にする方法を考える	健康福祉局保健所歯科医師 企画委員

●開設場所 多摩区内及び周辺地域 ●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 20人（男7人、女13人） ●延べ人数 77人 ●企画委員会 7回 ●企画委員 8人

麻生 シニアの社会参加支援事業

タイトル：写真&エッセイを学び、思いを表現しよう！ ～地域目線で語る、麻生区の40年～

主 題：令和4年の麻生区記念式典の日に作品を展示。地域への思いを育て、仲間づくりを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	18	金	麻生の昔の写真を見ながら考える	まちへの思いと、表現方法を考える／「わたしのまちのホッとさせる風景」写真展の見学	里山フォーラム i n 麻生 事務局長 石井 よし子
2		25	金	撮影の場所を考える	過去の写真を撮り続けた先輩の体験談 昔の写真を元に、地域の思い出を話し合う	
3	3	4	金	撮影技術について	風景写真のアドバイス、個人的心情を伝える写真を撮るには、どんな工夫があるのかを考える	フォトマスターエキスパート 山本 秀男
4		11	金	撮影した写真についてのアドバイス	各人が撮影したものをベースに、各自アドバイスを心得	
5		18	金	どんな展示にしたいか自由に話し合う	今しかない麻生を描き残すことの意味や展示内容についての話し合い	職員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 17人（男8人、女9人） ●延べ人数 64人

岡上 シニアの社会参加支援事業

タイトル：岡上で楽しく健康づくり！

主 題：手軽にできる健康体操を仲間と学び、地域で健康づくりの活動を続けられるようにする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	5	火	健康体操の目的を理解し、基本を学ぶ	運動の種類と効果について学び、簡単な体操と歩数の測定をする	(一社)和光クラブ 健康体操教室指導者 ハワイアンフラ教室主宰 祐下 かおり
2		12	火	体を正しく動かすための訓練をする	ストレッチ体操や筋力トレーニングによって、正しい姿勢で運動することを学ぶ	
3		19	火	正しい姿勢と歩き方、胸式呼吸を学ぶ	正しい姿勢づくりと転倒防止の訓練をする 胸式呼吸を学んで呼吸の深さを測る	
4		26	火	姿勢と呼吸の関係を学び、ダンスをする	美しい姿勢と呼吸の関係、腹式呼吸を学ぶ ハワイアンフラを体験する	
5	11	2	火	健康体操を復習し、活動の継続をめざす	健康体操の復習をし、運動を続ける大切さについて学び、活動の継続について話し合う	

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 15人（男1人、女14人） ●延べ人数 68人

Ⅲ 2 (2) 高齢者セミナー

教文 高齢者セミナー (1)

タイトル：講談師入門講座 2

主 題：講談を通して仲間づくりと地域デビュー

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	2	土	「講談」ってどんなもの？	オリエンテーション 「講談」を学びながら「張り扇」の作製	講談師 下神田 克紫
2		9	土	「講談」の基本技術 ①	「講談」の基本技術を学ぶ 今回の発表課題を聞き内容や注意点を学ぶ	
3		16	土	「講談」の基本技術 ②	「講談」の基本技術を学ぶ 講師から課題を見本として聞き注意点を学ぶ	
4		30	土	「講談」の実践体験	他の受講者の前で、発表課題を披露しながら、表現する楽しさや奥深さを知る	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤で概ね60歳以上の方

●参加者数 5人 (男0人、女5人) ●延べ人数 12人

教文 高齢者セミナー (2)

タイトル：楽しいオカリナ講座～オカリナを学んで友達づくり～

主 題：オカリナを楽しく学び、一緒に演奏することで地域の仲間づくりに繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	8	金	仲間を知る・オカリナの基礎を学ぶ	自己紹介、オカリナとは何か、持ち方や腹式呼吸について、中音の出し方	オカリナ奏者 中村 純子
2		22	金	きれいな音の出し方を学び、実際に曲を吹いてみる	持ち方や腹式呼吸の復習、低音の出し方、チューナーの使い方、曲を吹いてみよう	
3	11	5	金		持ち方や腹式呼吸の復習、高音の出し方、曲を吹いてみよう、パートに分かれて吹いてみよう	
4		12	金	仲間と一緒に演奏する	持ち方や腹式呼吸の復習、中音と低音と高音の出し方の復習、発表やアンサンブルをしよう	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤で概ね60歳以上の方

●参加者数 8人 (男1人、女7人) ●延べ人数 28人

教文 高齢者セミナー（3）

タイトル：楽しいオカリナ講座パート2～オカリナを学んで友達づくり～

主 題：オカリナを楽しく学び、一緒に演奏することで地域の仲間づくりに繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	28	金	仲間を知る・オカリナの基礎を学ぶ	自己紹介、オカリナとは何か、持ち方や腹式呼吸について、中音の出し方	オカリナ奏者 中村 純子
2	2	4	金	きれいな音の出し方を学び、実際に曲を吹いてみる	持ち方や腹式呼吸の復習、低音の出し方、チューナーの使い方、曲を吹いてみよう	
3		18	金		持ち方や腹式呼吸の復習、高音の出し方、曲を吹いてみよう、パートに分かれて吹いてみよう	
4		25	金	仲間と一緒に演奏する	持ち方や腹式呼吸の復習、中音と低音と高音の出し方の復習、発表やアンサンブルをしよう	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤で概ね60歳以上の方

●参加者数 7人（男2人、女5人） ●延べ人数 22人

教文 高齢者セミナー（4）

タイトル：初めてのウクレレ入門講座～ウクレレで唄う昭和歌謡～

主 題：ウクレレを学びながら同じ趣味を持つ友達づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	29	土	ウクレレってどんなもの？	ウクレレについて学びながら、まずは3つのコードを学び演奏する	ウクレレ奏者 小櫃 知克 他2名
2	2	5	土	ウクレレの基本技術①	ウクレレについて学びながら、4つのコードを学び演奏する	
3		12	土	ウクレレの基本技術②	ウクレレについて学びながら、少し難しいコードを学び演奏する	
4		19	土	ウクレレの実践発表	受講者が他の受講者の前で、今回習得した曲を演奏し披露する	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤で概ね60歳以上の方

●参加者数 10人（男4人、女6人） ●延べ人数 36人

教文 高齢者セミナー（5）

タイトル：健康キャラバン

主 題：テーマごとの簡単な理論とトレーニング方法を学びながら仲間づくりを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	21	金	ずっと歩ける体をつくろう	「歩く」とことと「体」の関係を学び、トレーニングを実践する	(特非)ファンズアスリートクラブ 理事長 井上 秀憲
2	2	4	金	ヒートショックや脳梗塞予防	ヒートショックや脳梗塞の予防方法を学び、そのためのトレーニングを実践する	
3		18	金	運動と食事の関係について	運動と食事について学び、体全体のトレーニングを実践する	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 川崎区内在住・在勤で概ね65歳以上の方

●参加者数 11人（男2人、女9人） ●延べ人数 30人

教文 高齢者セミナー（6）

タイトル：フラダンスで地域の仲間づくり

主 題：フラダンスを楽しく踊りながら地域の仲間づくりをしましょう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	10	木	フラダンスの基本を学ぶ	フラダンスの振り付けの意味について学ぶ 基本的技術を学び、フラダンスに親しむ 地域の仲間と一緒に踊りながら楽しく仲間づくり	フラダンス講師 五味 麻利子 他1名
2		17	木	踊ってみよう①		
3		24	金	踊ってみよう②		

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 川崎区内在住・在勤の概ね60代以上で関心のある方

●参加者数 11人（男1人、女10人） ●延べ人数 28人

教文 高齢者セミナー（7）

タイトル：楽しいオカリナ交流会

主 題：一緒に演奏する楽しさを感じてもらいながら、地域での仲間づくりに繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	21	金	仲間と一緒に演奏する	アンサンブルを通して、共に学んだ仲間との交流を深める	オカリナ奏者 中村 純子
2	3	18	金	発表に向けて、仲間と一緒に演奏する	パート1と2の受講者合同で発表に向けて演奏し、交流の輪を広げる	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 「楽しいオカリナ講座」パート1と2受講者のうち希望する方

●参加者数 11人（男2人、女9人） ●延べ人数 16人

教文 高齢者セミナー（8）

タイトル：明日から使える！簡単マジック～地域のマジシャンになろう～

主 題：マジックを学びながら一芸を身に着け、生きがいづくりや仲間づくりに繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	4	金	身近なものを使ってマジックを学ぶ①	ロープ、割り箸、お札などの身近なものを使った簡単なマジックを学ぶ 発表し、受講者同士見せ合う	手品師 都紫子
2		11	金	身近なものを使ってマジックを学ぶ②		
3		18	金	マジックを人に披露する	マジックを研究する楽しさ、披露する喜びを感じ、今後の地域での仲間づくりに繋げる	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤の概ね65歳以上で関心のある方

●参加者数 10人（男6人、女4人） ●延べ人数 29人

幸 高齢者セミナー

タイトル：パワー＆リラックス体操

主 題：基礎体力アップと気を高めて免疫力アップすることで病気にかかりにくい身体をつくろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	水	高齢者世代の健康づくりを学ぶ	オリエンテーション及び自己紹介 基礎代謝向上の体験をする	(公財)日本スポーツ協会 公認スポーツ指導員 米井 智子
2		13	水			
3		20	水	負荷運動後のリラックスの意味を考える	運動による身体の張りを整える基本動作を行う	川崎市武術太極拳協会 理事長 助川 敏一 幸区太極拳研究会 副代表 瀬戸 盛悦 太極太和会 浅野 満喜子
4		27	水	動と静の運動を共に 行う効果を考える	太極拳の基本動作と初歩的な型を行い身体各部 の動きを理解する	
5	11	10	水	継続して運動する事 を課題として考える	楽しい運動方法で身体を動かすコツを学ぶ	

- 開設場所 幸市民館 ●時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 概ね65歳以上で興味のある方
- 参加者数 17人(男2人、女15人) ●延べ人数 60人

中原 高齢者セミナー

タイトル：目指せ！パワフルシニア！

主 題：シニア世代が健康について考え、仲間と身体を動かし、生き生きと暮らすことをめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	11	金	オリエンテーション	健康についての基礎を学ぶ	(公財)日本スポーツ協会公認 スポーツ指導員体操コーチ 栄養士 米井 智子
2		25	金	ヨガを体験する	ヨガを通して自分の身体を知る	ヨガインストラクター 高溝 美和子
3	7	2	金	筋トレを体験する	自分でもできる筋力トレーニング	プロレスラー 大原 はじめ
4		8	木	身体の衰えを防ぐに は？	口腔機能の衰え「オーラルフレイル」について 知る	阿部歯科医院 院長 阿部 哲也
5		17	土	振り返り	今までの講座を振り返り、これからの健康とシ ニアライフを考える	認定NPO法人かわさき創 造プロジェクト 理事 おやじの会「いたか」 世話人 大下 勝巳

- 開設場所 中原市民館及び中原区役所
- 時 間 帯 14:00～16:00 ●対 象 概ね65歳以上で興味のある方
- 参加者数 18人(男10人、女8人) ●延べ人数 75人

高津 高齢者セミナー

タイトル：買う前に知りたい！スマホ事始め

主 題：初めてスマホを契約する際の注意点を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	8	火	スマホの機能や料金 体系を学ぶ	スマホの種類、スマホの主な機能、料金体系、 契約時のトラブル事例を学ぶ	電気通信サービス向上推進 協議会 事務局長 明神 浩

- 開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 概ね65歳以上でスマホを所有していない方
- 参加者数 8人(男5人、女3人)

宮前 高齢者セミナー

タイトル：シニアの力で高齢社会を幸齢社会にVer. R3～川崎地元再発見～

主 題：地域活動をしている方との交流を通してこれからの生きがいについて考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	2	水	地域活動を知る①	地域ではこんな活動をしている方がいます① これからのシニアライフを健康に送るために	日中練功十八法友好協会 中村 里子
2		4	金	地域活動を知る②	地域ではこんな活動をしている方がいます② カメラを持って川崎港魅力体験ツアーに参加	宮前区まちづくり協議会 丸山 幸一 共催 川崎港振興協会 川崎みなと祭り実行委員会 協力 臨海部国際戦略本部
3		11	金	地域活動を知る③	地域ではこんな活動をしている方がいます③ テーブルで楽しむ茶道体験	川崎国際交流茶道研究会 会長
4		18	金			茶道裏千家 名誉師範 長谷川 宗江

●開設場所 宮前市民館 他 ●時 間 帯 主に13：30～15：30

●対 象 宮前区在住で概ね65歳以上の方

●参加者数 13人（男4人、女9人） ●延べ人数 36人

多摩 高齢者セミナー

タイトル：知りたい、聞きたい、やってみたい「花と緑づくり」から生まれる私の生きがい

主 題：緑地整備を体験することで仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	17	木	多摩区の緑の歴史と現況を学ぶ	緑地管理に対する川崎市の取組や野外活動の安全管理と道具の使い方を学ぶ	多摩区役所整備課 担当課長 渡邊 光次郎 (公財)川崎市公園緑地協会 川瀬 浩史、野牛 雪子 杉澤 和将 緑の人材バンク
2		24	木	真竹林の整備体験	緑地管理ボランティアについて学び、のこぎりを使って真竹を刈る	菅小谷みどりの会 陣内 周子 川瀬 浩史 野牛 雪子、杉澤 和将 緑の人材バンク
3	7	1	木	里山の整備体験	道具の使い分けを学びながら草刈りをする（雨天のため市民館内でクラフト作業を実施）	生田寒谷特別緑地保全地区 愛護会 会長 望月 俊男 川瀬 浩史、野牛 雪子 杉澤 和将 緑の人材バンク
4		8	木	ツツジの剪定体験	公園管理ボランティアについて学び、ツツジを剪定する	菅馬場公園管理運営協議会 会長 佐保田 光弘 川瀬 浩史、野牛 雪子 杉澤 和将 緑の人材バンク
5		15	木	樹木の伐採体験	のこぎりを使い樹木の間伐や除伐を行う	渡邊 光次郎 川瀬 浩史、野牛 雪子 杉澤 和将 緑の人材バンク

●開設場所 多摩市民館、区内公園及び緑地

●時 間 帯 10：00～12：00 ●対 象 概ね65歳以上で関心のある方

●参加者数 11人（男8人、女3人） ●延べ人数 43人

麻生 高齢者セミナー

タイトル：シニア新聞をつくろう！

主 題：自分で取材し、新聞をつくってみよう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	12	水	記者としての心得とは？	記者としての心得・取材の仕方、新聞ができるまでを学ぶ	タウンニュース編集者 今井 佐和子
2		19	水	記事を書く準備をしよう	記事を書く対象を決める 記事を書くために意識する素材などを考える	あさお区民記者 中島 久幸 今井 佐和子
3		26	水	取材してみよう	外に出て取材する	こどもしんぶん部 伊藤 まゆみ
4	2	2	水	記事を書いて自分でつくってみる	記事の書き方を学び実際に取材した記事を書く 効果的なレイアウトや校正を学び体験する	今井 佐和子
5		9	水	発表しよう	発表 フィードバック	今井 佐和子 タウンニュース編集長 中島 崇雄

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 概ね65歳以上で関心のある方

●参加者数 5人（男3人、女2人）

●延べ人数 25人

Ⅲ 3 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：はじめての子育て

主 題：親が笑顔で子育てできるよう継続した学びの中で親同士のネットワーク作りをする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	12	水	参加者同士が知り合う	自己紹介や子育ての悩みを共有しお互いを知る	JADP認定チャイルドコーチングアドバイザー 土方 美喜
2		19	水	離乳食メニューについて	乳幼児期に必要な栄養素について学ぶ	川崎区役所保育所等・地域連携 栄養士 原 智子
3		26	水	家庭でできる、事故・病気予防について	乳幼児期に起こりやすい事故や病気について知り、家庭でできる予防法について学ぶ	川崎区役所地域支援課 保健師 秋山 由美
4	6	2	水	親子のスキンシップについて	親子体操やベビーマッサージの方法を学び、子どもとの触れ合いの大切さを学ぶ	ベビーマッサージサロン tutu 藤江 玲子
5		9	水	絵本のすすめ	絵本の選び方や読み聞かせのコツを学び、絵本を通した親子の時間の大切さを知る	川崎図書館 吉岡 久美
6		16	水	赤ちゃんとの防災について	防災についての正しい知識を学び、家庭でできる防災のアイデアを知る	(株)西武造園 東京臨海防災公園 管理センター 防災士 澤 善裕
7		23	水	親のためのセルフケア	乳幼児期の子育て中に起こりやすい体の不調について知り、セルフケアについて学ぶ	ありふく鍼灸整骨院 森田 芹佳
8		30	水	赤ちゃんの口腔について	歯が生える前と生え始めの赤ちゃんのお口のお手入れについて学ぶ	川崎区役所地域支援課 歯科医師 溝口 恭子 歯科衛生士 筒井 美喜
9	7	7	水	手作りの成長記録	同じ地域で活躍している先輩ママと、手作りの成長記録を作りながら交流する	川崎区盛り上げ隊 隊長 米澤 奈緒 他1名
10		14	水	振り返り	講座全体を振り返りながらお互いを知り、子育て期をとともに過ごす仲間づくりをする	土方 美喜

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 4か月~8か月の第1子とその親

●参加者数 16人 (男5人、女11人)

●延べ人数 67人

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 8人 (男5人、女3人) ●保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンズ」

教文 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：はじめてママの同窓会

主 題：子育ての情報を共有しながら交流する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	23	土	子育ての情報共有	子育ての情報を共有しながら、地域の子育てネットワークづくりのきっかけとする	職員

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 はじめての子育て参加者 ●参加者数 16人 (男5人、女11人)

教文 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：教文子育て交流会

主 題：子育てに関する情報を共有しながら交流する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	18	土	親子工作体験	地域で活躍している先輩ママと親子で工作体験しながら交流し、子育ての情報を共有する	川崎区盛り上げ隊 メンバー 7 名

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 平成30年度から令和3年度までの家庭・地域教育学級の受講者

●参加者数 42人（男15人、女27人）

教文 家庭・地域教育学級（4）

タイトル：いろんな国のお祭りと地域の子育て交流会

主 題：いろんな国のお祭りを通して、同じ地域に住む子育て世代の交流をする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	19	土	子育ての情報交換と各国のお祭り	各国の子育てについての情報交換や子どもと一緒に楽しめるお祭りを体験しながら交流する	市民講師 ・インド紹介者 3名 ・韓国紹介者 1名 ・日本紹介者 2名

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区在住の未就学児とその親

●参加者数 55人（男20人、女35人）

大師 家庭・地域教育学級

タイトル：輝く明日へ！ありがとう

主 題：子育て中の仲間と一緒に体を動かしリフレッシュする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	1	火	就学前準備のために情報収集する	就学前にできる準備を知る	藤崎保育園 保育士 かわなかじま保育園 保育士
2		8	火	子育てを色々な角度から学ぶために親子で触れ合い、成長に合わせた接し方をする	絵本の力の大切さやパネルシアターの方法を学ぶ	おおきな木 代表 佐々木 博美 長谷川 由恵 松田 亮子
3		15	火		英語の絵本、音楽やリズムゲームを学ぶ	元・幼稚園英語教師 知念 ジョアンナ 斉藤 クリスティーナ
4		22	火		親子体操で触れ合いを深める	OK J 認定インストラクター 菊地 華絵
5		29	火		生のピアノを聴きながら、体を動かし、心と体を健やかにする	ふり～だみゅ。 リトミック 代表 近藤 実枝 石川 宏美

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 6か月～就学前の第1子と保護者

●参加者数 22人（男7人、女15人） ●延べ人数 89人

●保育形態 同室・自由遊び

●保育参加者数 12人（男7人、女5人）

●保 育 者 大師分館登録保育ボランティア

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：Happy！子育てタイム～Part 3～

主 題：コロナ禍で子どもと一緒に時間をどう過ごす？でも、こんな時こそ楽しく過ごそう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	8	日	仲間と出会う・バルーン作りを学ぶ	子育てや生活の中でのストレスを解消する方法について学ぶ①	バルーン講師 上野 繭子
2		22	日	川崎の自然を知る	大師河原干潟館で干潟の自然観察を行う 大師河原干潟館の自然について学ぶ	大師河原干潟館 館長 佐川 麻理子 他2名
3	9	9	木	子育てについての不安を解消する	子育てや生活の中でのストレスを解消する方法について学ぶ②	保育士 武 幸子 講師補助 笠原 達子
4		30	木	講師とともに学習を振り返る	講師とともに日ごろの子育てや今回の学習の振り返りを行う	

●開設場所 田島分館・大師河原干潟館

●時 間 帯 主に10:00～12:00 ●対 象 未就学児を持つ親

●参加者数 8人（男2人、女6人） ●延べ人数 10人

幸 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：はじめての赤ちゃん（職場復帰編）

主 題：育児の不安を解消し、ワークライフバランスを保てる生活を学ぼう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	木	育児と仕事を両立させるためのヒント	オリエンテーション・自己紹介 感情のコントロール方法を学ぶ	（一社）日本アンガーマネジメント協会 小磯 幸子
2		20	木	体を整え育児と仕事を両立できる体作り	今までの生活を見直し、仕事復帰できる体の準備を整える	理学療法士 山崎 愛美
3		27	木	体をいたわる子どもの抱き方	体をいたわる子どもの抱き方	ベビーウェアリングコンシエールジュ 柳川 友紀
4	6	3	木	家事の負担を軽減することを考える	家事代行サービスを知り、家事の負担を軽減するように考える	（一社）日本家事代行協会 代表理事 高橋 敬子
5		10	木	音楽を取り入れて心身の整えを学ぶ	音楽を取り入れ、リラックス方法を学ぶ	（一社）日本音楽療法学会 認定音楽療法士 小柳 玲子
6		17	木	企業内保育士に子どもの様子を聞く	子どもを預かる上で注意していることやお迎え後、保護者が気を付けることを学ぶ	企業内保育士 海老塚 陽子

●開設場所 幸市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 令和2年5月～11月生まれの子どもを持つ親子

●参加者数 8人（男0人、女8人） ●延べ人数 47人

●保育形態 同室・見守り保育 ●保育参加者数 8人（男3人、女5人）

●保 育 者 幸保育学習会

幸 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：はじめての赤ちゃん(お家イベント編)

主 題：お家イベントを考え、子育てママの体と心をケアする講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	木	講座を理解し、受講者同士が知り合う	オリエンテーション・自己紹介 家で赤ちゃんとの遊び方を学ぶ	幸区役所保育所等・地域連携 担当 保育士
2		9	木	産後の体のバランスを整え体作りを学ぶ	今までの生活を見直し、自分で体のケアができるように学ぶ	理学療法士 山崎 愛美
3		16	木	体をいたわる子どもの抱き方	体をいたわる子どもの抱き方	ベビーウェアリングコンシェルジュ 柳川 友紀
4		23	木	毎日の子育てに喜びを持ち家族で楽しむ	色々な行事を知り、子どもの成長写真の撮り方を学ぶ	(一社)日本おひるねアート協会 認定講師 福井 万希子
5		30	木	離乳食の基本と食育の大切さを学ぶ	初めての離乳食から子どもの成長に対応できるレシピと行事食を学ぶ	(一社)離乳食インストラクター協会 講師 伏谷 恵美子

●開設場所 幸市民館(対面・オンライン)

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 令和3年3月～6月生まれの子どもを持つ親子

●参加者数 13人(男4人、女9人)

●延べ人数 45人

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 8人(男5人、女3人) ●保 育 者 幸保育学習会

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：幼児と親の学級

主 題：幼児期の子育てについて考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	8	金	学習に向け講座と保育の内容を知る	学級の進め方と保育の説明	保育ボランティアグループ「ぽっぽ」 職員
2		15	金	講座の狙いを理解し受講者同士が知合う	オリエンテーション・自己紹介	子育てアドバイザー 三星 とく子
3		22	金	生活リズムを作る	子どもの成長に大切な食と生活リズム(早寝・早起き・朝ごはん)について学ぶ	川崎市立小学校 元・栄養職員 小柴 澄子
4		29	金	夫婦で子育てについて考える	夫婦のコミュニケーション術や、父親と一緒に楽しみながら育児をする方法を学ぶ	児童虐待防止全国ネットワーク 理事 高祖 常子
5	11	5	金	セルフコントロール能力を理解する	子育てでモヤモヤイライラする気持ちに対しての向き合い方について学ぶ	NPO法人はたらくら 代表理事 石渡 裕美
6		12	金	子育てを楽しもう	子育ての楽しみ方、子どもとの向き合い方について考える	玉川大学教師教育リサーチセンター 元・客員教授 吉澤 孝子
7		19	金	子連れ防災について学ぶ	幼い子ども連れでの安全対策について正しい知識を学ぶ	幸区役所危機管理担当職員
8		26	金	子どもに合った絵本選び	情感豊かな心を育てる絵本の魅力、年齢に合わせた絵本選びについて学ぶ	幸えほんの会 代表 留目 知春
9	12	3	金	学級のまとめ/今後について考える	学級を通じて、今までの子育てに対する心境の変化を考える	三星 とく子

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 2才から3歳(就園前)までの子どもとその保護者

●参加者数 4人(男0人、女4人)

●延べ人数 27人

●保育形態 同室・自由遊び

●保育参加者数 4人(男1人、女3人)

●保 育 者 保育ボランティアグループ「ぽっぽ」

中原 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：「ふつう」「別に……」「うぜえ」思春期の息子さんに悩むあなたへ

主 題：思春期男子の特徴を学び、息子との向き合い方を一緒に考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	8	木	思春期男子のなぞ解明	思春期に伴う心身の変化について学び、「理解できない」ことへの戸惑いや不安の緩和を図る	(特非)ファザーリング・ジャパン 会員 杉山 錠士
2		15	木	「男らしさ」の呪縛	学校や家庭におけるジェンダーバイアスを学び何ができるか、どう接するのがいいか考える	(一財)ホワイトトリボンキャンペーン・ジャパン 共同代表 安藤 哲也
3		29	木	思春期の子どもと対等な関係をめざす	対等な人間関係を築くために子どもとの付き合い方について学ぶ	勇気づけ子育てコーチ 三宅 真衣
4	8	5	木	思春期男子が直面する危険行動	親として対応するための心構えを学び、もしもの事態に備える	(特非)あらたまスクールカウンセリングセンター 理事長 小見 祐子
5		19	木	振り返り	振り返りを行いながら、これからどうするか何か行動することを考える	杉山 錠士

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男2人、女16人）

●延べ人数 53人

中原 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：子育ての話・和・輪

主 題：子どもの心を離さないための作戦会議

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	木	一緒に学ぶ仲間と知り合いになる	子どもの頃の思い出話を受講者間で共有	明治大学 講師 木村 利恵
2		20	木	発達の過程と成長に必要な関わり方	青年期へ向かう期間、保護者として留意しておく点について学ぶ	東京都特別支援教室専門員 香山 哲哉
3	2	3	木	「本」の魅力と活用方法を学ぶ	文献を用いた子どもとの関わり方の学習方法を学ぶ	中原図書館職員
4		17	木	子どもとの関わり方について	物語を鑑賞し、話の中に込められた子育てについて考える	おと絵がたり 代表 加藤 妙子
5		24	木	自分のめざしていく親子関係について	大切にしたい子どもとの関わり方を共有	木村 利恵

●開設場所 中原市民館他（対面・オンライン） ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学校高学年以上の子どもの保護者

●参加者数 9人（男0人、女9人）

●延べ人数 28人

高津 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：お兄ちゃん・お姉ちゃんを知ろう

主 題：第１子への関わり方や妊娠期の心と身体について学び、前向きな子育てにつなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	20	木	ひとりで悩まないために	オリエンテーション、お互いの気持ちを理解し合うために子育ての疑問や不安を出し合う	(福)なごみ福祉会子ども相談室でんでん虫 相談員・保育士 栗原 敦子
2		27	木	妊娠期の身体と子どもの健康を守る	妊娠期の食事や、子どもの離乳食、幼児食に関してポイントを学ぶ	高津区役所保育所等地域連携担当 栄養士
3	6	5	土	第１子への接し方、妊娠期の変化を知る	妊娠期の心と身体の変化や、産後の第１子へのケアについて学ぶ	ウバウパハウスオカモト助産院 院長 岡本 登美子
4		10	木	子どもとの生活や遊びを考える	生活の中での注意点を事例を踏まえて学び、年齢が異なる子どもの遊びを知る	高津区役所保育所等地域連携担当 保育士
5		19	土	パートナーと一緒に子育てをするために	パートナーや子どもとの良好なコミュニケーションについて学び、子育ての経験談を聞く	NPO法人S o E L a 理事 郷原 正 アシスタント 山本 聡恵

※４回目は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 第2子をご妊娠中の保護者

●参加者数 6人（男3人、女3人） ●延べ人数 17人

高津 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：つながる・まなぶ パパママ二年生

主 題：受講者同士で交流しながら、子育てのヒントを探す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	木	子どもとの話し方や聴き方を学ぼう	オリエンテーション、セルフ・カウンセリングを通して、親の感情コントロール方法を学ぶ	(特非)セルフ・カウンセリング普及協会 理事 山下 優子
2		18	土	パパも育児を楽しもう	イヤイヤ期に入る子どもへ、感情的にならない子育ての考え方を学ぶ	(特非)ファザーリング・ジャパン 理事 高祖 常子
3	10	7	木	絵本と音楽を通して、豊かな心を育もう	コンサートリーディングを体験することで、子どもの新たな過ごし方を見つける	おはなしの風 代表 森川 美代子
4		23	土	子どもの身体の動きづくりを学ぼう	幼児期に必要な運動と身体の動きづくりを学ぶことで、子どもの発達について考える	東洋英和女学院大学 教授 村上 哲朗
5	11	4	木	小児救命救急を知ろう	子どもの生命と安全を守るために、小児救命救急について実践を取り入れながら学ぶ	高津区役所保育所等地域連携担当 看護師
6		13	土	パートナーと一緒に子育てをするために	パートナーや子どもとの良好なコミュニケーションについて学び、子育ての経験談を聞く	NPO法人S o E L a 理事 郷原 正 アシスタント 山本 聡恵

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 2歳になる子どもとその保護者

●参加者数 10人（男5人、女5人）

●延べ人数 34人

●企画委員 6人

●企画委員会 9回

橘 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：０歳からの子育て

主 題：はじめての子育ての喜びや悩みを共有し、地域で支え合う仲間を作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	25	火	専門家の意見を聞き 安心につなげる	自己紹介 身体のことを含め心配なことを話す 栄養、離乳食について話を聞く	高津区役所地域支援課 保健師 香川 暁子 栄養士 増井 さゆみ
2	6	8	火	タッチケアについて 学ぶ	乳幼児からできるスキンシップの方法を学ぶ	HUG♪HUG 代表 勝呂 芽育
3		22	火	子どもと一緒に絵本 を楽しむ	絵本の読み聞かせについて学ぶ 効果や読み方、絵本の選び方などを知る	国立青少年教育振興機構 絵本専門士 NPO法人「絵本で子育て」 センター 絵本講師 北 素子
4		27	日	睡眠の大切さを知る	睡眠について知り、実際に寝かしつけにはどの 様なことができるかを学ぶ	NPO法人赤ちゃんの眠り 研究所 理事 乳幼児睡眠アドバイザー 山崎 祥子
5	7	6	火	Zoomを理解し今 後の交流につなげる	操作方法を学び、今後Zoomを利用できるよ うにする（後日、Zoomにて同窓会を開催）	J'zWORKS 代表 (一社) オンライン体験協会 代表理事 やまだ じゅりあ

※保育は第5回のみ実施

- 開設場所 橘分館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 橘地区在住の令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれの子どもと保護者
- 参加者数 7人（男2人、女5人）
- 延べ人数 30人
- 保育形態 同室・見守り保育
- 保育参加者数 7人（男2人、女5人）
- 保 育 者 橘分館登録保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：プラたちで楽しもう！わくわく人形劇

主 題：ご近所さんも、パパもママも子どもも！みんな一緒に楽しもう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	5	土	親子、地域の方々と 楽しさを共有する	にこにこあおむし人形劇団による公演（全2回公 演）	にこにこあおむし人形劇団

- 開設場所 橘分館
- 時 間 帯 10:15～11:45
- 対 象 小学校低学年の子どもとその家族、関心のある方
- 参加者数 78人（男29人、女49人）

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：宮前親子学級—宮前区で一緒に育とう！つながろう！—

主 題：①子どもが本来持つ「自ら育つ」力を伸ばす②地域に根付いた子育て仲間を作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	木	オリエンテーション	自己紹介 学級の流れ、趣旨の説明	企画委員
2		9	木	子どもを「見守る」 ってなに？	子どもを自立に向けて育てていくことを意識し、見守ることで自ら育つことを知る	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 川西 園美
3		16	木	子どもはそのまま おもしろい！	子ども達が日常的に生み出しているさまざまなエピソードを聞く	りんごの木 柴田 愛子
4		30	木	子どもの育つ力①	子どもの生きる力を育むために必要な「体験」を することの大切さを知る	帝京大学 教授 杉本 真理子
5	10	7	木	子どもの育つ力②	子どもの生きる力を育むために、子どもの世界 を大切にすることを学ぶ	
6		14	木	これまでの振り返っ て	前半の学習内容を振り返り、今後自分の子育て にどう活かせるか考える	企画委員
7		21	木	「境界線をもつ」っ てどんなこと？	自分自身と子どもや他人との適切な心の境界線 を持つことの大切さを学ぶ	公認心理師・臨床心理士 牧野 文
8		28	木	外遊び～1歩離れて 観てみよう	実際の公園遊びを通して、子どもの自らの気づ きを大切にするための見守りを実践する	企画委員
9	11	4	木	地域の先輩ママに聞 いてみよう	地域の方・先輩ママの体験談を聞き、子どもと の接し方や自分の地域での在り方を考える	
10		11	木	室内遊び～子どもの 動きを見てみよう	子どもの遊びの見守りを室内で実践しながら、 遊びを見守る時の気づきを共有する	
11		18	木	子どもたちを支えて いくということ	子どもの自己肯定感を大切にして寄り添い、そ の意識を地域全体に向ける大切さを学ぶ	日本スクールソーシャルワ ーク協会 会長 入海 英里子
12		25	木	つながっていく大切 さ	長期的に共に学んだ仲間と、今考えていること を共有する	元・幸市民館社会教育指導員 山田 悦子
13	12	2	木	外遊び～安心できる 居場所を作ろう	子ども達の見守り方をお互いに確認しながら、 地域の公園で遊ぶ	企画委員
14		9	木	文集作り ここからつながろう	学級の感想等をまとめ、文集を作成し、講座で 得た仲間たちと今後について考える	

●開設場所 宮前市民館 他(対面・オンライン)

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 平成29年4月2日以降生まれの第1子の保護者

●参加者数 12人(男0人、女12人)

●延べ人数 164人

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 14人(男10人、女4人)

●企画委員会 23回

●企画委員 32人

●保 育 者 子育て支援ボランティア「あおぞら」

菅生 家庭・地域教育学級

タイトル：赤ちゃんと、すぐおであそぼっ！

主 題：戸惑いが多い初めての子育てで、地域の仲間とつながり、自分たちの子育てに自信を持つ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	金	受講者同士が知り合い、場づくりをする	はじめまして、こんにちは！	地域子育て支援センターみやざき 久保 浩子
2		17	金		子育て、色々話そう！	
3	10	1	金		日常と違う過ごし方を体験する	
4		15	金	子育て中に知っておきたい、子どもの成長で必要なことを知る	子育てで「大事なこと」って？	(福)なごみ福祉会子ども相談室でんでん虫 相談員・保育士 栗原 敦子
5	11	5	金		子どもの成長、考えてみよう	久保 浩子 先輩ママ 桂井 祥子、田村 由紀江
6		20	土	家族・パートナーとの関係性を考える	家族の関係	男女共同参画センター 脇本 靖子
7	12	3	金	自分を大切にする時間を持つ	骨盤エクササイズ	骨盤エクササイズインストラクター 小川 じゅん
8		17	金	これからの子育てと自分について考える	絵本の世界を楽しもう！ 講座の振り返り	宮前区小学校図書ボランティアの会 村田 宮子

●開設場所 菅生分館(対面・オンライン) 他

●時 間 帯 10:00~11:30

●対 象 概ね令和2年3月~令和3年3月生まれの第1子の子どもを持つ保護者とその子ども

●参加者数 22人(男3人、女19人) ●延べ人数 149人

●保育形態 同室・見守り保育 ●保育参加者数 11人(男3人、女8人)

●保 育 者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

多摩 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：準備OK！？小学一年生の楽しいスタートダッシュ講座

主 題：小学校入学に向けた準備や家庭での関わり方を学び、子育てへの不安を軽減する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	3	木	子育てに関する思いを伝え合う	子育ての不安を伝え合い、心理カウンセラーから無理のない子育てについて話を聞く	中級心理カウンセラー 谷川 久美子
2		10	木	学校での子どもの学びの変化	学校で実施する外国語教育やプログラミング教育を体験する	教育委員会教育政策室 担当課長 安斎 陽子
3		17	木	無理なく楽しく食事の時間を過ごす方法	学校給食の献立やねらいを知る 子どもが食べたくなる工夫を学ぶ	教育委員会健康給食推進室 指導主事 杉山 綾子
4		28	月	入学に向けて子どもと一緒にできる準備	保育園、幼稚園と学校の違いについて話を聞き、事前の準備について考える	小学校教諭 横山 裕子
5	7	1	木	【親編】親と子どものよりよい関係性	学習を通して感じたことを振り返る 子どもに合った叱り方や褒め方を考える	ママカフェファシリテーター 清川 洋美
				【幼児編】 工作を体験し、楽しむ	七夕工作や体操、遊びを行う 小学校や図画工作が楽しみになる体験する	元・保育士 姉崎 恵子 講師補助 高田 壽子

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 主に就学前のお子さんをお持ちの方及び関心のある方

●参加者数 24人（男3人、女21人） ●延べ人数 74人 ●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 7人（男5人、女2人） ●保 育 者 保育ボランティアグループ「多摩保育グループ」

多摩 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：コロナ禍、転じて気づきとなす！

主 題：変化する日常をチャンスに！私のパワーアップ講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	22	金	生活の変化に気づく	コロナ禍の暮らしの変化は、一人ひとりにあることを共有する	男女共同参画センター 専門職員 瀬戸 智子
2		29	金	家族の距離感を再考する	自己分析ワークで自分自身の理解を深め、暮らしの変化に柔軟に対応できるヒントを得る	ママカフェファシリテーター 清川 洋美
3	11	5	金	お金と時間の目標設定を考える	ライフスタイルの変化に対応できる理想の家計収支バランス、メリハリのあるお金管理を学ぶ	ハートマネー 代表 氏家 祥美
4		19	金	価値観の変化を受け入れる	専業主夫を選択した講師の話を聞き、家族の形は多様で様々な選択肢があることを考える	秘密結社主夫の友 佐久間 修一
5		26	金	まとめ／絵本の魅力でパワーアップ	講座を振り返り、様々な経験を積み重ねた大人だからこそ理解の深みを増す絵本の魅力を実感	みんなの絵本のおうち 主宰 森川 美代子

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男2人、女16人）

●延べ人数 50人

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 2人（男2人、女0人）

●保 育 者 保育ボランティアグループ「多摩保育グループ」

麻生 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：初めてママのHAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	26	金	初めての子育てについてみんなで話そう	受講者同士が知り合い交流する	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子
2	12	3	金	子どもと触れ合いリラックスする	ベビーマッサージや優しい音楽で子どもとの触れ合いを楽しむ	育ちあい支援りんぴっぴ 代表 とまり ちか
3		10	金	ひとりで悩まないために	子どもや家族との接し方、気持ちの伝え方を考える	石井 栄子
4		17	金	みんなで子育てを考える	子育ての不安や悩み、今後の楽しみなどを受講者同士で共有する	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5		24	金	親子のスキンシップを楽しむ	ワークショップで親子のコミュニケーションの楽しさを知る	石井 栄子

●開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 2ヶ月～8カ月の乳幼児とその保護者

●参加者数 20人（男2人、女18人） ●延べ人数 94人

麻生 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：おうちでHAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてヒントを得ながら、前向きな気持ちで子育てに取り組めるよう支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	4	金	子どもの成長や産後の身体の変化を知る	赤ちゃんの生活リズムや睡眠、離乳食や、産後のお母さんの身体の変化について学ぶ	麻生区役所保育所等・地域連携担当 保健師、栄養士
2		11	金	子どもと触れ合いリラックスする	ベビーマッサージや優しい音楽で子どもとの触れ合いを楽しむ	育ちあい支援りんぴっぴ 代表 とまり ちか
3		18	金	初めての子育てについてみんなで話そう	受講者同士が交流し、リフレッシュする	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子

●開設場所 麻生市民館（オンライン） ●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 2ヶ月～8カ月の乳幼児とその保護者

●参加者数 12人（男2人、女10人） ●延べ人数 20人

岡上 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：もうすぐ小学生！小学校に入る前に知りたい

主 題：「入学前に知りたい」を仲間と学び、縦とも横とも地域に繋がる講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	木	先輩ママから入学前後の様子を聞く	入学準備やPTA活動についてや学校生活の情報共有し、疑問や不安を軽減する	小学生の子を持つ先輩ママ
2		14	木	昨今の学校の状況や学習内容について	コロナ禍で変化したことや、GIGAスクールや英語授業などについて知る	教育委員会教育政策室 担当課長 安齋 陽子
3		21	木	ともに育つ地域の放課後の過ごし方	寺子屋、わくわく、こ文などの役割や利用の仕方や取組を知り放課後の過ごし方を考える	推進課 指導主事 佐藤 映子 岡上こ文館長 近藤 好美
4		28	木	小学生の健康や交通安全について知る	健やかな成長のため、小学生に多いケガや病気、また交通事故などの注意点などを学ぶ	麻生区役所保育所等・地域 連携担当職員 麻生警察署・岡上駐在所 署員
5		31	木	食について学び、親子で収穫体験	サツマイモのできるまでを学び食の大切さや、親子のコミュニケーションと仲間づくりを促す	市民ボランティア

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 来春小学校入学を控えた子どもを持つ保護者

●参加者数 9人（男1人、女8人） ●延べ人数 34人

岡上 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：育てにくさを感じたときに

主 題：「考えすぎ？気になる」子育てに、相談される側から学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	24	木	タッチケアでリフレッシュ	悩みや不安で硬くなった身体の緊張を解す体験したら家でお子さんにタッチケア	ぐるーみん認定講師 らくう・は一にゃ 代表 三宮 華子
2	3	3	木	より良い親子関係をつくるために	スクールカウンセラーの立場から見た子どもの悩みや心を知って親子関係を見直す	公認心理師・東京都、横浜市 スクールカウンセラー 飯島 俊治
3		14	月	川崎市の状況を知る	川崎市の取組や状況、相談窓口を知り、発達障がいなどの基本を学ぶ	総合教育センター 特別支援センター室長 伊藤 琢也
4		17	木	楽しく子育てするために大切なことは？	療育相談の中から学ぶ子育てに大切なこと	（福）なごみ福祉会子ども 相談室でんでん虫 渡邊 紀子、栗原 敦子

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 子育てに不安や悩みがある保護者または支援者

●参加者数 13人（男1人、女12人） ●延べ人数 28人

Ⅲ 2 (2) 市民館保育活動

館名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	家庭・地域教育学級（１）	10	８人	４か月～８か月	67人	保育ボランティアグループ「ポピンズ」
	市民自主学級	5	16人	未就学児	27人	
	※識字学習活動（夜）、地域課題対応事業は新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
大師	家庭・地域教育学級（１）	5	12人	0歳～就学前の第１子	48人	大師分館登録保育ボランティア
日吉	家庭・地域教育学級（１）	9	４人	２歳～３歳就園前	26人	保育ボランティアグループ「ぽっぽ」
中原	平和・人権・男女平等推進学習（１）	6	８人	１歳半～就学前	36人	保育ボランティアグループ「MOMO」
	※識字学習活動（昼）は新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
橘	家庭・地域教育学級（１）	1	４人	0～１歳	４人	橘分館登録保育ボランティア
宮前	家庭・地域教育学級	14	14人	平成29年4月2日以降生まれ	115人	子育て支援ボランティア「あおぞら」
	現代的課題学習事業（１）	1	12人	未就学児	12人	宮前市民館登録保育ボランティア
	※識字学習活動（昼・夜）、地域課題対応事業は新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
菅生	家庭・地域教育学級	5	11人	概ね令和2年3月～令和3年3月生まれ	49人	保育ボランティアグループ「つくしんぼ」
多摩	家庭・地域教育学級（１）	5	7人	0歳～就学前	30人	保育ボランティアグループ「多摩保育グループ」
	家庭・地域教育学級（２）	5	2人	0歳～就学前	4人	
麻生	子育て支援啓発事業①	3	16人	0歳～2歳未満	35人	保育ボランティアグループ「ジャンケンポン」
	※識字学習活動（昼）は新型コロナウイルス感染症対策のため中止					

Ⅲ 2 (3) 保育ボランティア研修

幸 保育ボランティア研修

タイトル：地域の子育て応援隊

主 題：地域で子育て支援を始めよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	木	子どもと保育者のより良い関係づくり	子どもの成長や発達を知り、子どもにあった保育を学ぶ	洗足子ども短期大学 講師 高橋 優子
2		14	木	子どもとのコミュニケーションの取り方	初めて来た子どもの気持ちを考え、子どもとのコミュニケーションの取り方を学ぶ	(一社)日本アンガーマネジメント協会 小磯 幸子
3		21	木	けがや事故への対応	AEDの講習と応急手当の仕方	消防局認定応急手当 指導員 齋藤 茂
4		28	木	保育ボランティアとしての心構えを学ぶ	子育て支援センターを見学し、コロナ禍での対応や子ども達の遊び方を学ぶ	子育て支援センターさいわい職員
5	11	4	木	これからの活動を考える	市民館での火災時の対応と市民館保育活動について	職員

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 6人 (男1人、女5人)

●延べ人数 24人

高津 保育ボランティア研修

タイトル：保育ボランティア研修 開講です！

主 題：保育ボランティア入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	5	木	子どもとのコミュニケーションの取り方	保護者から離れた子どもの不安を和らげる方法を知る	高津区役所保育所等地域連携担当 保育士
2		18	水	保育現場に必要な安全対策①	子どもにおこりやすい事故やけがの対処法を知る	
3		25	水	保育現場に必要な安全対策②	AEDの使用方法を学ぶ	高津区役所保育所等地域連携担当 看護師

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 高津市民館登録保育ボランティア及び関心のある方

●参加者数 13人 (男0人、女13人)

●延べ人数 30人

宮前 保育ボランティア研修

タイトル：地域の子ども達を見守る（ブラッシュアップ研修）

主 題：地域でボランティアをする意味や市民館保育再開に向けて今できることを考えていく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	28	金	地域の子ども達に目を向ける	地域の子ども達を支えていく活動を知り、地域の子ども達を見守る大切さを確認する	ホッとスペース・和 山田 千鶴
2	2	7	月	コロナ禍の保育園の様子を知る	コロナ禍での子ども達との関わり方を知り、市民館保育でも活用できる手遊びなどを学ぶ	宮前区役所保育所等・地域 連携担当 保育士 福原 亜弓

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 市民館保育ボランティア及び研修を受講済みの方

●参加者数 13人（男0人、女13人）

●延べ人数 19人

麻生 保育ボランティア研修

タイトル：「子どもの医療情報を専門家に聞いてみよう！」

主 題：保育上必要な子どもの医療情報、救急ケアを学び、資質の向上を図る学習の場とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	13	火	子どもの救命救急を学ぼう！	心肺マッサージ・AED等の応急手当法を学び、緊急時に適切な対応ができる人材を育てる	麻生区役所保育総合支援担当 看護師
2	12	14	火	新型コロナウイルスの今年度冬季の傾向	保育上知っておきたい、小児に対するマスク・予防接種・感染傾向等を専門家に聞く	日本小児学会予防接種・感染症対策委員会 担当理事 尾内 一信

●開設場所 麻生区役所・麻生市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 麻生市民館登録保育ボランティア及び関心のある方

●参加者数 15人（男0人、女15人）

●延べ人数 29人

Ⅲ 4 (1) 各区家庭教育推進連絡会

川崎区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 飯 塚 昭 子	川崎区PTA協議会 会長
○ 鈴 木 廣 和	桜本中学校 校長
新 井 教 史	川崎区PTA協議会 副会長
中 嶋 由利子	川崎区地域教育会議 事務局長
宮 舘 政 幸	教育文化会館 館長

●開催日 9月14日 3月1日

幸区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
高 橋 智 美	幸区PTA協議会
丸 尾 明 彦	古川小学校 校長
大 塚 謙一郎	幸区地域教育会議 議長
須 藤 純 子	幸市民館 館長

●開催日 3月13日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催

中原区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
小 川 恒 明	中原区PTA協議会 副会長
筒 井 愛 子	西丸子小学校 校長
川 崎 眞喜子	中原区地域教育会議 会計
石 川 栄 司	中原市民館 館長

●開催日 9月13日 3月25日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催

高津区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
柳 川 綾 子	高津区PTA協議会 副会長
田 中 仁 浩	子母口小学校 校長
角 田 仁	高津区地域教育会議 議長
西 村 光 示	高津市民館 館長

●開催日 3月16日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催

宮前区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 上 村 和 弘	宮前区PTA協議会 会長
○ 當 間 幸 江	宮前区PTA協議会 副会長
西 田 裕 子	宮崎小学校 校長
篠 澤 惺 子	宮前区地域教育会議 議長
齊 藤 実	宮前市民館 館長

●開催日 3月15日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催

多摩区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
金 丸 照 光	多摩区PTA協議会 会長
渡 邊 晴 美	生田小学校 校長
高 森 康 広	多摩区地域教育会議 議長
齊 藤 誠	多摩市民館 館長

●開催日 3月2日

麻生区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
臼 井 庄 吾	麻生区PTA協議会 会長
井 上 俊 夫	麻生区地域教育会議 議長
杉 本 眞智子	柿生小学校 校長
野 口 聡	麻生市民館 館長

●開催日 3月17日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催

Ⅲ 4 (2) P T A家庭教育学級講師派遣

教育文化会館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
東門前小学校 P T A	10・29～12・20	2 79 (0)	笑顔溢れる楽しく明るい未来を☆	星空ウォッチング／親と子の正しい姿勢教室
大師小学校 P T A	7・12	1 28 (0)	150周年に向けて交流を深めよう	親子マスク作り
東大島小学校 P T A	12・21	1 8 (0)	学年別上手な叱り方・褒め方	学年別上手な叱り方／褒め方
川中島小学校 P T A	9・3～11・10	2 24 (1)	親子で学ぼう、おうちで学ぼう	防災学習、C A Pプログラム
向 小 学 校 P T A	6・22～12・20	2 26 (2)	コロナ禍でもできることを考える	栄養学と免疫力アップ／保護者のおなやみ相談
田島小学校 P T A	7・8・11・5	2 159 (10)	広げよう！！交流の輪	ハーバリウム作り／星空ウォッチング
旭町小学校 P T A	1・27	1 15 (0)	共に学ぶ	ヤクルト健康教室
京町小学校 P T A	1・31	1 11 (0)	子どもの心理発達について学ぶ	児童心理学教室
川崎小学校 P T A	10・29	1 534 (-)	親子のコミュニケーションについて考えよう	親子でプチ実験
新町小学校 P T A	9・27～1・26	2 54 (1)	親子のつながりを深める	C A Pプログラム／親子で楽しむ水族館
大師中学校 P T A	9・27～11・19	2 30 (0)	日常生活に役立つ知識を学ぼう！！	つばみスクール／ロコベジライフ講座
南大師中学校 P T A	12・16	1 8 (0)	心豊かに過ごそう！！	クリスマスリース作り
渡田中学校 P T A	10・1～11・26	2 425 (200)	P T Aの新しい形・変わらない形	鶴文字プロジェクト折り鶴／つなぐ

幸市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
幸町小学校 P T A	9・11～12・11	3 243 (11)	生活に密着した学びを体験してみよう	親子でキッズヨガ／お魚学習会／おしごとなりきり出前道場
南河原小学校 P T A	10・6～12・14	3 78 (0)	Stay healthy, stay positive ～健康で、前向きに	海外の子供と X ‘M A S カード交換/思春期を迎える子供たちへ(Z o o m)／書道講座
西御幸小学校 P T A	7・6～2・17	3 資料配布	親子で楽しみ西御幸小の子どもたちの成長を見守ろう	おうちで簡単手作り工作・学校司書へのインタビュー(手紙配布)／学校保健委員会
古川小学校 P T A	6・11～11・12	5 81 (0)	時代に合わせた親子の学びの場をもとう	家庭で工作・スイーツづくり(P T A 便り)/工作・女子成長期・子供部屋片付(Z o o m)

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
東小倉小学校 P T A	12・21～12・23	1 14 (0)	学校へいくことが減った保護者に学校を身近に	夏休み親子工作教室※／保護者のための校内ツアー
下平間小学校 P T A	6・1～1・22	5 60 (7)	子どもと共に向上心を高めよう	C A P／大人学び会／布ナプキンって／親子で S D G s 14を学ぶ／朝ごはんの大切さ
日吉小学校 P T A	6・30～11・11	3 91 (19)	S M I L E！親子で笑顔に	リボンクラフト講座／夏休み親子工作／どこまで口出ししていいの？
小倉小学校 P T A	12・9～2・25	2 資料配布	子ども達の安全と、豊かな成長を願って	親子で作ろうプロジェクト／子ども達の安全と防犯について
南加瀬小学校 P T A	11・2～12・14	2 34 (0)	コロナ禍でも楽しめるイベント	学校巡回栄養士による食育講座／レジンで作るリースストラップ教室
夢見ヶ崎小学校 P T A	11・30	1 11 (0)	がんばった分だけ強くなれる	夏休み親子工作・味噌作り・スクラップブック※／学校栄養士の食育セミナー
下河原小学校 P T A	2・15	1 12 (1)	子供と一緒に考えよう	ケータイ・スマホ教室
御幸中学校 P T A		— —		P T A副会長より風水害に備える※／防災について※
塚越中学校 P T A	7・6～12・14	3 59 (0)	笑顔で心豊かに子育てを	スクールカウンセラー「心の相談室」／子供に正しく性／フラワーアレンジメント

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

中原市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
平間小学校 P T A	9・18～2・26	2 38 (2)	親も学ぼう S D G s 子どもと共に平間プライド	毎日の朝ごはんから S D G s を学ぼう（オンライン）
下沼部小学校 P T A	11・19～12・10	2 312 (-)	子どもの成長 親の成長	子どもの心のコーチングあと伸びする子の習慣（オンデマンド配信）
東住吉小学校 P T A	6・24	1 25 (0)	子どもの話を聞こう	C A P 大人のワークショップ
井田小学校 P T A	7・7	1 52 (-)	子どもの身近にあるインターネット環境について	子どもとネットの上手な付き合い方（オンライン）
上丸子小学校 P T A	6・7～7・12	2 30 (-)	コロナ禍での新様式、おうちで学ぼう	大人 C A P 子どもへの暴力防止プログラム（オンライン）
西丸子小学校 P T A	4・24～7・25	2 146 (30)	実体験を通じて親子で学ぼう	走り方のコツを学ぶ／親子で工作を学ぶ
今井小学校 P T A	6・7～11・25	3 91 (-)	ニューノーマルな家庭教育を！	C A P 講習／校長先生講話／あと伸びする子どもの家庭の習慣
宮内小学校 P T A	10・15～12・17	2 47 (3)	私たちが今、知りたいことをオンラインで学ぼう	性教育と家庭の役割／子育てのイライラ軽減アンガーマネージメント（オンライン）

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
大戸小学校 P T A	6 ・ 8	1 19(0)	大人も子どもも心も体も健康第一	大人 C A P 子どもへの暴力防止プログラム
新城小学校 P T A	6 ・ 15 ～ 2 ・ 25	4 156(7)	コロナ禍でも楽しく過ごそう！	多肉植物の植え方／C A P 大人のワークショップ／コミュニケーションレッスン（オンライン）
大谷戸小学校 P T A	12 ・ 4	1 60(-)	子どもの元気な成長を支えるために	H P V ワクチンについて（オンライン）
宮内中学校 P T A	2 ・ 26	1 20(-)	資産運用について知識を得る	先々の教育費の基礎知識について（オンライン）
中原区 P T A 協議会	5 ・ 7	1 31(0)	子どもを見守る大人のために	子どもの安全教育（オンライン・対面）

高津市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
新作小学校 P T A	6 ・ 25	1 12(0)	子どもを暴力から守るために親ができること	C A P プログラム
東高津小学校 P T A	6 ・ 30 ～ 12 ・ 3	2 120(7)	守ろう親子の笑顔。健やかで楽しい子育てを！	大人が幸せでいてください／子どもたちに夢と希望を届ける 南極クラス
坂戸小学校 P T A	11 ・ 13	1 23(0)	スマホ・ケータイ安全教室	N T T スマホ・ケータイ安全教室
高津小学校 P T A	10 ・ 29 ～ 12 ・ 5	2 136(0)	コロナ禍での親子の過ごし方	子どもが伸びる家の親のあり方／親子のできる整理収納
下作延小学校 P T A	10 ・ 2 ～ 10 ・ 29	2 36(4)	共により強くしなやかに～一歩先を見据えて～	共により強くしなやかに～一歩先を見据えて～／子どもが伸びる家の親のあり方
久地小学校 P T A	6 ・ 25 ～ 10 ・ 29	3 38(1)	子どもに対して親が抱えるあらゆる心配について	子どもに伝える前に知っておきたい性教育／C A P ／子どもが伸びる家の親のあり方
高津中学校 P T A	12 ・ 4	1 25(3)	快適に家庭環境を整え心身ともに健やかな生活	整理収納について
西高津中学校 P T A	7 ・ 8 ～ 10 ・ 29	2 197(0)	親と子どもの関わり方について	毎日に活かせる思春期のための栄養講座／子どもが伸びる家の親のあり方

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

宮前市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
野川小学校 P T A	2・14	— —	大人 C A P	大人として子どもを支援するために何ができるかを考える※
南野川小学校 P T A	9・7～12・9	2 36(2)	コロナ禍の中でも実践的に子育てを学んでいこう	コロナで疲れた心身を整えるヨガ※／我が子が学校へ行きたくないと行った時の親の対応
有馬小学校 P T A	9・7	— —	C A P 子どもへの暴力予防	子どもが安心して過ごせるような様々な暴力から身を守るための講義※
西有馬小学校 P T A	1・21	1 8(0)	子どもが暴力から自分を守る方法と子どもの権利	子どもの人権を尊重し、自分らしく生きる力を支援し、大人ができる具体的な方法を学ぶ
富士見台小学校 P T A	8・30～12・4	2 67(1)	未来につなげよう育む笑顔	親から子に伝える性教育／プラなし生活（オンライン）
宮崎台小学校 P T A	7・8～12・9	3 80(3)	新しい時代を豊かに生きる為に	子どもの自己肯定感の高め方／C A P プログラム／ネットリテラシーなど
宮前平小学校 P T A	1・8	1 72(0)	親子で笑顔に過ごすために！	コロナ禍で家庭で過ごす父親が増え、その体験での気づきや悩み等の座談会を動画配信
平 小 学 校 P T A	7・25～11・17	1 54(0)	児童支援コーディネーターについて	親子工作教室※／児童支援コーディネーターについて学ぶ
上作延小学校 P T A	10・14	1 12(0)	C A P おとなワークショップ	3年生が受けるプログラムを保護者も体験し、意見交換を交え、理解を深める
菅生小学校 P T A	11・29	1 —	子どもも大人も笑ってつながりたい	おうち時間による全体の悩み／Y o u T u b e 配信
犬蔵小学校 P T A	8・14	1 275(35)	親子で探求することの面白さを伝えよう	国際宇宙ステーションのバーチャルツアー（オンライン）
白幡台小学校 P T A	6・28	1 21(1)	子どもの安心安全を守るには	C A P の特徴を学び、ロールプレイで暴力・いじめに対する方法を学ぶ
宮崎中学校 P T A	1・24	— —	子どもが喜ぶびっくり時短料理	子どもが喜ぶお役立ち時短メニューを学ぶ※
有馬中学校 P T A	10・3	1 34(2)	子育てが楽しくなるタイプ別コーチング手法	個性に合わせ、親子間での効果的なコーチング手法について学ぶ
宮前平中学校 P T A	7・15～12・9	2 37(5)	コロナ禍で子ども達のためにできることを考える	子どもの学校生活のサポート／給食試食会※／人権について学ぶ

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

多摩市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
稲田小学校 P T A	7・7～1・12	3 36(1)	ステイホームの今、ストレスのない子育てを	親子で給食レシピ（配布）／性教育命の大切さ／ヤクルト出前講座「おなか元気教室」
登戸小学校 P T A	7・19～1・20	2 —	登戸小 P T A 家庭教育学級	夏におすすめ給食レシピ紹介／ヨガを通じて健康増進、リラックス効果（Z o o m）
宿河原小学校 P T A	10・19～2・1	3 22(1)	心と身体の健康のためにできること	C A P 大人ワークショップ（Z o o m）／栄養士おすすめメニュー、他（配布）
菅 小 学 校 P T A	11・20～1・24	3 50(0)	コロナ禍で、子どもとの対話を増やそう	子どものゲームトラブル（Z o o m）／性教育／お家で作ろう給食人気メニュー（配布）
東菅小学校 P T A	6・16～12・3	3 83(8)	みんなで学ぼう。子どものために出来ること	G I G A スクール構想、情報モラル教育／C A P プログラム／給食説明見学会
南菅小学校 P T A	11・25～12・6	2 48(0)	C A P（子どもへの暴力防止）プログラム	C A P おとなワークショップ（Z o o m）／子どもワークショップ
西菅小学校 P T A	7・15～12・2	2 24(0)	コロナ禍、子ども達の健やかな成長のため学ぼう	突撃！西菅小の昼ごはん（配布）／食生活で変わる子どもの歯並び学習
生田小学校 P T A	12・4	1 44(1)	親が学ぶ、子どものための性教育	子どもの性の受け入れできていますか？～我が子の将来を守るためにできること～
東生田小学校 P T A	12・2	1 38(0)	成長する子どもとの向き合い方を学ぶ	小学生の時に伝えておきたい性の話、対応法、伝え方（Z o o m）
三田小学校 P T A	9・17～10・17	1 —	親が知りたい学校での性教育	保護者事前アンケート実施のうえ、養護教諭インタビュー（YouTube 期間限定配信）
南生田小学校 P T A	9・3	1 —	親子で学ぶ C A P	C A P おとなワークショップ※
稲田中学校 P T A	11・24～2・26	2 30(1)	子どもたちを取り巻く環境を知り、対処する知識	インターネット被害未然防止講座／薬物について（共に対面、オンライン）
枳形中学校 P T A	9・30	1 29(2)	子どもの心に寄り添い、親子相互理解を深める	スクールカウンセラーに聞く～思春期の子どもとのコミュニケーションの取り方
中野島中学校 P T A	10・18	1 —	命の大切さを学ぼう～親子教育～	植物の寄せ植えを通して命の大切さ花育※
南菅中学校 P T A	12・10	1 11(0)	校長先生と語る思春期の子育て	校長先生との交流会～思春期の子どもとの関わりについて情報交換
生田中学校 P T A	9・11～11・25	2 —	コロナ禍でも、親力UP、子どものサポートを！	「親・ち・か・ら」育成講座／「生活習慣向上講座（共にYouTube 期間限定配信）」
南生田中学校 P T A	9・11～3・3	2 50(3)	コロナに負けない！思春期コミュニケーション	思春期も反抗期も親の悩み？親子コミュニケーション（Z o o m）／学校美化活動×9回

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
長沢小学校 P T A	11・27～ 2・28	2 資料配布	コロナ禍での過ごし方について、配布形式で学ぶ	給食メニュー（レシピ）を親子でクッキング／休日の過ごし方～コロナ禍の中で～
西生田小学校 P T A	9・17～12・2	2 39	下着選びと、身体の悩み解決講座	成長期とその後の下着選び（オンライン）／セルフケアで身体の悩みを解消
百合丘小学校 P T A	6・7～11・1	2 85	子どもの心も体も健やかに、今親ができること	子どもへの暴力防止（CAPプログラム）／心とからだを大切に（性教育）
南百合丘小学校 P T A	1・21	1 32	情報モラル教育	子どもをめぐるネットトラブルやITC機器との付き合い方について（オンライン）
麻生小学校 P T A	7・24	1 170	親と子の絆を深め、楽しい思い出を作る	親子で「世界の人気都市を巡るオンラインツアー」を体験（オンライン）
東柿生小学校 P T A	7・4～10・28	3 84	子どもの心も体も健やかに、今親ができること	食と運動で姿勢づくり／給食試食会／子どもに伝える日本の伝統～日本茶～
王禪寺中央小学校 P T A	7・9～11・12	2 40	子どもをネットトラブルと暴力から守るには	子どもをめぐるクラウドの世界とITC機器／子どもへの暴力防止（CAPプログラム）
柿生小学校 P T A	6・23	1 45	子どもが暴力から自分を守る方法	子どもへの暴力防止（CAPプログラム）
片平小学校 P T A	10・19～1・18	3 資料配布	コロナ禍での過ごし方、子どもとの向き合い方	家庭教育だよりを3回発行（校長先生・体育主任・栄養士へのQ&A）
はるひ野小学校 P T A	7・14～1・21	2 128	子どもたちの心の育ちのために保護者ができること	小学校・中学校の校長先生に、学校と保護者の関わりについて聞く（オンライン）
西生田中学校 P T A	11・26	1 資料配布	成人委員会便りの配付	しっかり食べてコロナに負けない体づくり、について給食献立コンクール優勝者に聞く
長沢中学校 P T A	10・25～11・27	4 24	一人の行動がみんなの為に、感染予防活動	コロナ対策の校内清掃の手伝いを3回実施。コロナ対策備品の寄付を呼びかけ、設置
王禪寺中央中学校 P T A	6・18～ 6・28	3 56	コロナ禍での子どもの世界に寄り添って	高校見学会を3回開催、高校側による説明会と校内の見学を実施した

Ⅲ 4 (3) 子育て支援啓発事業

大師

①	名 称	こそだてほっと・ぱあく
	内 容	参加型事業中止により、かんのん町保育園、大師保育園、出来野ルーテル保育園、藤崎保育園、かわなかじま保育園、大師駅前ひよこ保育園の協力により、通信を月1回発行

田島

①	名 称	すくすくルーム田島				
	内 容	地域で子育て中の保護者が情報交換などをする場体操や手遊びなどをしながら保護者と子どものコミュニケーションを図る 公立保育園の協力あり				
	日 時	6月～3月 主に第3火曜日 10:00～12:00				
	回 数	全10回	延べ参加者	124人	会 場	田島分館
②	名 称	ぴよぴよたじま				
	内 容	地域の未就園児に向けて、絵本の読み聞かせや手遊びなどを行い、情緒豊かな子どもを育て、保護者同士が交流するスペース 読み聞かせボランティアグループの協力あり				
	日 時	9月～3月 主に第1火曜日 10:00～12:00				
	回 数	全7回	延べ参加者	47人	会 場	田島分館

日吉

①	名 称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう パンダクラス				
	内 容	1歳7ヶ月～3歳までの子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 主に第1火曜日 10:30～11:30				
	回 数	全7回	延べ参加者	37人	会 場	日吉分館
②	名 称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう ひよこクラス				
	内 容	0歳～1歳6ヶ月までの子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供 保育所等・地域連携担当、公立保育園の協力あり				
	日 時	9月～2月 第3木曜日 10:30～11:30				
	回 数	全5回	延べ参加者	88人	会 場	日吉分館

※①のうち5月、9月、②のうち9月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

中原

①	名 称	くるるん子育て広場				
	内 容	就園までの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 主に第3木曜日 10:00～11:30				
	回 数	全7回	延べ参加者	85人	会 場	中原市民館
②	名 称	くるるん赤ちゃん広場				
	内 容	5か月までの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 主に第3木曜日 13:30～15:00				
	回 数	全7回	延べ参加者	116人	会 場	中原市民館
③	名 称	くるるん赤ちゃん広場				
	内 容	6か月からヨチヨチ歩きまでの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 主に第3水曜日 13:30～15:00				
	回 数	全7回	延べ参加者	98人	会 場	中原市民館

※3事業とも9月、2月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

高津

①	名 称	キューピーランド				
	内 容	0～1歳11か月の子どもとその保護者が交流する仲間づくりの場で、保育ボランティアによる情報提供も行う				
	日 時	5月～3月（8月を除く） 第2火曜日 10:00～11:00				
	回 数	全7回	延べ参加者	58人	会 場	高津市民館

※全10回のうち9月、2月、3月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

橘

①	名 称	子育てひろば				
	内 容	0歳～就学前の子どもと保護者のフリースペース、申込み制で開催				
	日 時	11月、1月、3月 第2金曜日 10:30～11:30				
	回 数	全3回	延べ参加者	27人	会 場	橘分館
②	名 称	絵本パーク（4月～12月は中止）				
	内 容	0歳～就学前の子どもと保護者のフリースペース、児童室を開放 1日3家族限定（各回50分入換制）で開催				
	日 時	4月～3月 毎週水曜日 13:00～16:00				
	回 数	全52回	延べ参加者	47人	会 場	橘分館

※①のうち4月～10月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

多摩

①	名 称	子育てひろば				
	内 容	主に就学前の子どもと保護者が交流するフリースペース、子育て情報の発信 ※2月8日、22日については新型コロナウイルス感染症対策のため中止				
	日 時	4月～3月（8月を除く） 第2・4火曜日 10:00～12:00				
	回 数	全19回	延べ参加者	566人	会 場	多摩市民館
②	名 称	外国人の子育てひろば				
	内 容	外国人家庭の親子（主に就学前の子どもと保護者）が交流するフリースペース、子育て支援情報の発信				
	日 時	4月～3月（8月を除く） 主に第2金曜日 10:00～12:00				
	回 数	全11回	延べ参加者	162人	会 場	多摩市民館

麻生

①	名 称	子育てフリースペース「よち・わく・のび」				
	内 容	子育て中の親子（0歳から2歳未満の子どもと保護者）が交流するフリースペース、子育て支援情報の提供				
	日 時	5月～3月（8月を除く） 主に第2・4水曜日 10:30～11:30				
	回 数	全4回	延べ参加者	36人	会 場	麻生市民館

Ⅲ 4 (4) <参考> 企業等との連携による家庭教育支援事業

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (1)

タイトル：家庭教育支援のための基盤づくり (1)

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	14	月	アンガーマネジメントを学ぶ	自らの怒りをコントロールして、子どもとの接し方に活かす	保健師 小林 智美

- 開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 子育てグループ（プレイセンター かんがるー）に所属する保護者及びその子ども
- 参加者数 24人（男3人、女21人）

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (2)

タイトル：家庭教育支援のための基盤づくり (2) ※動画配信のみ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	29	金	インターネットに潜む危険性を知る	インターネットに潜む危険性を知り、今後のインターネットとの付き合い方を考える	総合教育センター 情報・視聴覚センター 指導主事 和田 俊雄

- 開設場所 認定こども園ゆりかご幼稚園
- 対 象 認定こども園ゆりかご幼稚園父母の会に所属する保護者
- 参加者数 40人

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (3)

タイトル：家庭教育支援のための基盤づくり (3)

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	6	日	アンガーマネジメントを学ぶ	自らの怒りをコントロールして、子どもとの接し方に活かす	(一社)日本アンガーマネジメント協会 小磯 幸子

- 開設場所 コミュニティスペースみんなの森（オンライン）
- 時 間 帯 10:00～12:00 ●対 象 関心のある方 ●参加者数 7人（男0人、女7人）

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (4)

タイトル：家庭教育支援のための基盤づくり (4)

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	4	金	子どもと一緒に英語のリトミックを学ぶ	子どもと一緒に実践（英語でリトミック）し、英語を好きになるきっかけを作る	(一社)英語リズムムーブメント協会 Rhymoe 講師 大竹 沙希子、島田 可奈子

- 開設場所 小杉こども文化センター ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 子育てグループ（きらきら星）に所属する保護者とその未就学児
- 参加者数 30人（男7人、女23人）

Ⅳ 市民学習・市民活動活性化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、教育文化会館・市民館・分館と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、地域文化・芸術を創造していこうとする表現・舞台活動支援などの事業を幅広く展開した。

また、広く市民の活動や市民学習グループのエンパワーメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を行った。



教育文化会館田島分館 市民自主学級
「かわさき・歴史散歩の学び」

1 市民自主学級・市民自主企画事業

(1) 企画提案会

社会教育委員会・教育文化会館・各市民館専門部会による企画提案の選考にあたり、学級・事業を企画提案したグループ・個人が提案内容の説明を行った。

(2) 市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の継続的な学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

(3) 市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

2 市民エンパワーメント事業

(1) 市民エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

(2) P T A活動研修

子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのP T A活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

(3) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」等の報告を含めた発表交流会を行い、これからの生涯学習について話し合った。

(4) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

地域ぐるみで子どもたちの教育や学習をサポートする「地域の寺子屋」の運営を担うコーディネーターの養成を南（川崎・幸）、中（中原・高津・宮前）、北（多摩・麻生）で実施した。

3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため実施した。

4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供するなど、市民活動を支える環境づくりを図った。

Ⅳ 1 (1) 企画提案会

令和2年度中に実施した

館名	内容・開催日	構 成 員	応募・決定状況
教 文	市民自主学級 2月20日(土)	教育文化会館専門部会委員 8人	グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月20日(土)		グループ提案 2件 決定 2件
大 師	市民自主学級 2月20日(土)		グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月20日(土)		グループ提案 1件 決定 1件
田 島	市民自主学級 2月20日(土)		グループ提案 1件 決定 1件
幸	市民自主学級 2月13日(土)	幸市民館専門部会委員 6人	グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月13日(土)		グループ提案 2件 決定 2件
日 吉	市民自主企画事業 2月13日(土)		グループ提案 1件 決定 1件
中 原	市民自主学級 2月23日(火)	中原市民館専門部会委員 8人	グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月23日(火)		グループ提案 2件 決定 2件
高 津	市民自主学級 2月13日(土)	高津市民館専門部会委員 7人	グループ提案 3件 決定 3件
	市民自主企画事業 2月13日(土)		グループ提案 1件 決定 1件
橘	市民自主企画事業 2月13日(土)		グループ提案 1件 決定 1件
宮 前	市民自主学級 2月21日(日)	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案 2件 決定 2件
	市民自主企画事業 2月21日(日)		グループ提案 3件 決定 3件
菅 生	市民自主学級 2月21日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月21日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
多 摩	市民自主企画事業 2月21日(日)	多摩市民館専門部会委員 8人	グループ提案 2件 個人提案 1件 決定 2件
麻 生	市民自主学級 2月21日(日)	麻生市民館専門部会委員 8人	グループ提案 2件 個人提案 2件 決定 4件
	市民自主企画事業 2月21日(日)		グループ提案 2件 決定 2件
岡 上	市民自主学級 2月21日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月21日(日)		グループ提案 2件 決定 1件

IV 1 (2) 市民自主学級

教文 市民自主学級

タイトル：地域で子育てを楽しもう3

主 題：子育てについて様々なことを学びながら、地域の子育てネットワークを築く

●実施団体：ハッピー子育て

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	5	土	親子でバルシューレ体験	子どもの多様な運動能力や、自発性・社会性を育むヒントを学ぶ	バルシューレ東京 講師 杉本 拓哉
2		15	火	リスニングママになろう	子どもの話をどのように引き出し、どのように聞けばいいのかを学ぶ	(特非)リスニングママプロジェクト 講師 高橋ライチ
3	7	3	土	親子でお金について学ぼう	お店屋さんごっこを通して、お金の稼ぎ方や使い方を体験しながら、お金について学ぶ	キッズマネーステーション 認定講師 袖山 佳 他
4	8	3	火	発達心理学について学ぼう	幼児期の子どもの心の発達について学び、今後の育児に活かせるヒントを得る	法政大学 教授 渡辺 弥生
5	3	12	土	海の生き物はどんなうんちかな？	美ら海水族館とオンラインでつなぎ、紙芝居や動画を通して海の生き物について学ぶ	美ら海水族館スタッフ

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 川崎区在住の3才～5才の子どもと保護者

●参加者数 27人 (男5人、女22人)

●延べ人数 57人

●企画委員会 10回

●企画委員 8人

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 16人 (男5人、女11人)

●保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンズ」

大師 市民自主学級

タイトル：探検かわさき港

主 題：シニアが地域の魅力を探しながら頭と体を動かし、楽しく健康で充実した生活を過ごす

●実施団体：大師を知ろう会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	15	金	川崎港を知る	川崎港の成り立ちと変遷を学ぶ 輸出入と港	川崎郷土研究会 横山 吉雄 元・財務省関税局 山内 大二郎
2		22	金		川崎港の将来像を学ぶ 川崎税関支署の話	港湾局経営企画課職員 横浜税関川崎支署職員
3		29	金	企業にとっての川崎港	なぜ川崎港に企業が立地しているのかを学ぶ	(株)ドールジャパン (株)東扇島物流センター
4	11	5	金	川崎港を見る	川崎港巡視船に乗って川崎港を実際に見る	港湾局港営課職員 川崎港振興協会職員
5		19	金	川崎港の役割	国際郵便物の通関交換業務を担う川崎東郵便局見学	川崎東郵便局職員
6		26	金		川崎港の最前線、コンテナターミナル見学	港湾局港営課職員
7	12	3	金		川崎マリエン見学 川崎港に立地する企業紹介と振り返りまとめ	(株)二葉 川崎港振興協会職員

●開設場所 大師分館、川崎区内

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区民で概ね50歳以上の方

●参加者数 20人 (男9人、女11人)

●延べ人数 132人

●企画委員会 メールにより実施 43回

●企画委員 5人

田島 市民自主学級

タイトル：かわさき・歴史散歩の学び

主 題：シニア世代の学びと交流の場づくり

●実施団体：川崎歴史散歩の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	17	日	川崎の歴史と文化について地名から学ぶ	【公開講座】川崎の地名から探る歴史と文化についての講義	日本地名研究所 事務局長 菊地 恒雄
2		29	金	日本の民俗についての知識を得る	日本民家園を講師の案内により見学する	日本民家園 園長 澁谷 卓男
3	11	12	金	地域に対する愛着を深め、参加者同士の交流を深める	川崎区内歴史散歩① 川崎の工都発祥の地を歩く	NPO法人かわさき歴史ガイド協会 副理事長 藤田 智恵子 他2名
4		19	金		川崎区内歴史散歩② 川崎駅周辺の移り変わりを歩く	
5		26	金	今までの学習内容の振り返りを行う	今までの学習を映像や記録で振り返り、受講生同士お互いに感想を述べ合う	企画委員

●開設場所 田島分館・日本民家園 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 2時間程度の歩行が可能な方

●参加者数 11人（男5人、女6人）

●延べ人数 40人

●企画委員会 3回

●企画委員 6人

幸 市民自主学級

タイトル：地元の伝説を発掘し劇化する講座

主 題：幸区に伝わる伝説や昔話を劇化し、演劇を通じて地域交流を活発化させる

●実施団体：伝説を劇化する幸区民の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	土	お互いを知り目的を共有する	自己紹介及びオリエンテーション、演劇とは何か	俳優・演出家・朗読指導者 瀬谷 やほこ
2		12	日	地元である幸区の魅力を発掘する	題材についての話し合い、台本への反映、表現方法について意見を出し合う	
3		22	水	発掘した伝説を訪れることで感じとる	発掘した題材を理解するため、現地を見学する	
4	10	9	土	読み稽古で物語のあらすじを読み解く	台本の読み合わせによる、読み稽古を行う	
5		23	土	前後の役柄と流れを理解する		
6		30	土	効果音を入れる事で本番を意識させる		
7	11	6	土	読み稽古と立ち稽古の違いを理解する	役柄と人物像を考えながら立ち稽古を行う	
8		13	土	人物が登場してくる意味をつかむ		
9		17	水	本番を見据えた稽古でイメージをつかむ		
10		24	水			
11	12	1	水	本番同様の緊張する中で演技する	発表会に向けてリハーサルを行う	
12		4	土	挑戦を行う事で新しい自分を発見する	発表会及び振り返り	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 10人（男3人、女7人）

●延べ人数 104人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

中原 市民自主学級

タイトル：事例から学ぶ人生100年時代の認知症・相続対策

主 題：相続などに関する諸制度の内容について学び、事前対策の必要性や重要性を理解する

●実施団体：100年ほっとサロン

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	20	土	オリエンテーション 相続の現状	どうして揉める？	企画委員
2		27	土	相続対策の基本	遺産分割と遺留分	司法書士 勝 猛一
3	12	18	土	基礎知識①	遺言制度が変わった	税理士 秦 嘉夫
4		25	土	基礎知識②	生前贈与の活用方法と注意点	勝 猛一
5	1	8	土	事例研究①	事例と対応例（相続争い）	
6		15	土	基礎知識③	法定後見制度とは	
7		29	土	基礎知識④	任意後見制度とは	
8	2	5	土	事例研究②	事例と対応例（後見事例）	
9		19	土	基礎知識⑤	家族信託とは	
10		26	土	事例研究③ 振り返り	事例と対応例（家族信託など）	

●開設場所 中原市民館(対面・オンライン)

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 29人(男13人、女16人)

●延べ人数 206人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

高津 市民自主学級（1）

タイトル：こころとからだをつなぐ～健康と音楽に親しむ～

主 題：聴く、演奏する以外の音楽のもつ魅力について考え実際に体験する

●実施団体：健康と音楽の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	8	木	大人のための脳トレ リトミック①	歌を通して自分の体を見つめ直す	ソプラノ歌手 桜井 純恵
2		22	木	心を緩め、体を元気に する音楽の力①	音楽が「心の豊かさ」を育むことを学ぶ	音楽セラピスト たけいし くみこ
3	8	12	木	健康維持のためのボイ ストレーニング講座①	声を出す仕組みを理解して身体を使って声を出す練習をする	ボイストレーナー 石塚 幹信
4		26	木	身体の“かたち”と 音楽①	自身の身体の“かたち”を整え、より一層音を楽しむ	スポーツトレーナー 塚田 明樹
5	9	9	木	健康維持のためのボイ ストレーニング講座②	身体を使って声を出すためのトレーニングについて学ぶ	石塚 幹信
6	12	9	木	身体の“かたち”と 音楽②	自身の身体の“かたち”を整え、より一層音を楽しむ	塚田 明樹
7		23	木	大人のための脳トレ リトミック②	童謡に合わせて手や足を使い、簡単な体操をする	桜井 純恵
8	1	6	木	心を緩め、体を元気に する音楽の力②	音楽を聴いたり、歌うことが心身の健康につながることを学ぶ	たけいし くみこ
9		20	木	健康維持のためのボイ ストレーニング講座③	身体を使った声で実際に歌を歌ってみる	石塚 幹信
10	2	3	木	振り返り 音楽で繋 がるおたっしやの輪	元気で長生き、楽しく地域で暮らしていくヒントを学ぶ	高津区社協健康運動テーマ ソング 作詞作曲者 都所 正紀

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人(男2人、女18人)

●延べ人数 145人

●企画委員会 12回

●企画委員 5人

高津 市民自主学級（2）

タイトル：高津市民館でみんなが楽しめるコンサートをつくろう

主 題：コンサート開催に必要なノウハウを学び、誰もが気軽に参加できるコンサートを企画する

●実施団体：高津区にコンサートをつくる会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	20	日	企画から実施まで	コンサートの企画から実施までの流れを学ぶ	武蔵野音楽大学 講師 上田 順
2	7	18	日	舞台の見学・機材の扱い方	高津市民館大ホールの仕組みや機材の操作を学ぶ	(株)サイオー 舞台スタッフ 小久保 拓
3	9	19	日	著作権について学ぶ	音楽著作権や楽曲使用の申請の仕方を学ぶ	(一社)日本音楽著作権協会 支部長補佐 青山 薫
4	10	17	日	広報の仕方	チラシの効果的な作り方や広報の方法を学ぶ	武蔵野音楽大学 講師 松永 路
5	11	14	日	出演者とプログラムが決まるまで	対象者に合わせた出演者と楽曲の選定について学ぶ	洗足こども短期大学 教授 秋山 徹
6	12	5	日	子ども向けコンサート	2歳までの子どもを対象にしたコンサート開催	
7		19	日	コンサート①	誰もが気軽に参加できるコンサート開催	ビオラ・ダ・ガンバ 奏者 折口 美桜、塩原 真美
8	1	16	日	コンサート②		ピアノ教室主宰 奏者 中村 多絵、笹森 壮太
9	2	6	日	コンサート③		奏者 小林 奏太
10	3	6	日	振り返り	講座全体の振り返り	職員

※第10回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 5人（男1人、女4人）

●延べ人数 27人

●企画委員会 20回

●企画委員 5人

高津 市民自主学級（3）

タイトル：パパもママも育児を楽しもう 2021

主 題：未就学の同世代が孤立しないように、学びと出会いを通じたネットワークづくりをめざす

●実施団体：高津おとんおかん会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	3	土	先輩パパママと交流しよう	高津区で保育活動をする団体のパパママと交流し、小学校の経験談を聞く	鈴木 暁子 大城 英理子 村松 美樹
2	9	4	土	オンラインで交流しよう	おうちでできる感覚統合あそびを学び、借り物競争、ダンス発表会を通して、交流を深める	企画委員
3	10	2	土	子ども夢パークについて知ろう	子ども夢パークや子どもの権利に関する条約、「ゆる親」について学ぶ	認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
4	11	6	土	ヨガと英語絵本を親子で楽しもう	親子でヨガと英語絵本を体験し、子どもの新たな過ごし方を見つける	J A H A 協会認定ベビーヨガ&ママヨガ、骨盤スリムヨガ インストラクター 中谷 里紗
5	2	5	土	音楽に親しむ、振り返り	親子で音楽に親しむことの大切さを知り、家庭でもできる動きを学ぶ	ソプラノ歌手 桜井 純恵

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 4歳の子どもの保護者

●参加者数 28人（男14人、女14人）

●延べ人数 102人

●企画委員会 7回

●企画委員 6人

宮前 市民自主学級（1）

タイトル：ボードゲームで楽しい輪を広げよう

主 題：様々な世代の方が楽しめるボードゲームをコミュニケーションツールとして役立てる

●実施団体：ボードゲームを楽しもう会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	水	ボードゲームを知る①	オリエンテーション 実際にボードゲームを体験してみる	企画委員
2		13	水	ボードゲームを知る②	ボードゲームの成り立ちを学び、背景を理解する	ボードゲームデザイナー 池田 康隆
3		20	水	コミュニケーションツールとして①	コミュニケーションツールとしての側面を考えたしながら実際にゲームを行ってみる	企画委員
4		27	水	コミュニケーションツールとして②	ゲームを主催する側に立ち、ルールの説明など相手に分かりやすく説明することを学ぶ	
5	11	10	水	コミュニケーションツールとして③	ボードゲームをコミュニケーションツールとして活用するために必要なことを学ぶ	コミュニケーション講師 石田 智子
6		17	水	実践してみよう	自分でボードゲームの場を主催することを実践する	企画委員
7		24	水	まとめ	地域でボードゲームを通してコミュニケーションを広げていくためには	

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 13:30～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人（男0人、女8人）

●延べ人数 27人

●企画委員会 15回

●企画委員 5人

宮前 市民自主学級（2）

タイトル：宮前を知って歩いて楽しもう

主 題：仲間とともに地域の歴史・文化を知り、健康増進も図りつつ住民同士の交流を深める

●実施団体：宮前を知って歩いて楽しもう

企画意図	市内でも比較的 naturally 富み、地域の歴史に関心を持つ住民も多い。また急激な開発によって歴史的遺産は次第に失われ、他方で近年の研究等により地域の歴史が少しずつ見直されてきている。こうした背景の中で、宮前区の文化的遺産に興味を持ち知識を深めること、参加者同士の交流を深め、仲間づくりなどを目的としている。
取り上げる課題	宮前区内には、旧石器時代から近現代の文化遺産まで残存し、歴史の宝庫といってもよく、さらに近年の研究によって新しい発見などがあり、その内容を広く市民に知らしめることは有意義である。また、住民同士の交流を深め仲間づくりのきっかけとし、高齢の受講者たちの健康増進をウォーキングによって図ることなどを課題とする。

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●企画委員会 1回

●企画委員 6人

菅生 市民自主学級

タイトル：我が故郷 向丘村の人・川との関わり

主 題：かつての向丘地域の様子を知る人が少なくなってきた歴史について学ぶ

●実施団体：旧菅生村について知ろう会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	24	水	旧石器時代～平安時代の向丘の移り変わり	平瀬川と古代遺跡を中心に、向丘近隣の縄文・弥生・古墳・奈良・平安時代を学ぶ	日本大学 教授 浜田 晋介
2	12	8	水	平瀬川流域に生きた人々	平瀬川流域に生きた人々の平瀬川と護岸工事に伴う地域住民の運動について知る	平瀬川流域まちづくり協議会 事務局 松井 隆一
3		22	水	鎌倉～江戸時代の向丘の出来事	鎌倉～江戸時代の向丘について、出来事を通して学習する	川崎郷土研究会 對馬 醇一
4	1	12	水	自由民権運動に携わった農民	自由民権運動は、農村にも広まっていた運動に携わった農民たちについて学ぶ	企画委員
5		26	水	俳諧人と学者	向丘地区に関連した俳諧人と学者について知る	
6	2	9	水	教育と農民	寺子屋と農民名主の教育熱について学ぶ	郷土史家 杉田 塾生

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男8人、女12人）

●延べ人数 101人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

麻生 市民自主学級（1）

タイトル：経験・学びを生かした「市民講師育成＜実践＞講座」

主 題：市民講師の育成と発表機会を通じて、今後の市民講師のあり方を考える

●実施団体：セカンドライフ支援研究会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	30	土	オリエンテーション	市民講師役とサポーター役の自己紹介、アドバイザーから話し方などの講義	(一財)健康・生きがい開発財団 卯尾 直孝
2	11	6	土	トライアル発表	1人あたり20分間のプレゼンテーションとアドバイザー・受講生による助言	
3		13	土			
4		27	土	本番を想定したプレゼンテーション	1回目を受けての1人あたり40分間のプレゼンテーションとアドバイザー・受講生による助言	
5	12	4	土			
6		11	土	成果発表会に向けた広報を考える	成果発表会に向けて、サポーター役による広報についての話し合い	
7	3	12	土	発表準備会	最終リハーサルと調整（1人あたり2時間）	
8		19	土	成果発表会	【公開講座】一般市民を対象に発表	

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人（男4人、女3人）

●延べ人数 72人

麻生 市民自主学級（2）

タイトル：「女らしさ」「男らしさ」を問い直す

主 題：LGBTQ+を知り・理解し・行動できる市民の育成、当事者の安全の確保をめざす

●実施団体：Allyの森

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	23	土	LGBTQ+の基礎知識と市の取組を知る	多様な性の在り方を知る 川崎市の取組状況を知る	市民文化局 人権・男女共同参画室職員
2	11	6	土	LGBTQ+の歴史と現在を知る	LGBTQ+の歴史を学び、現在に繋がる社会の変化を学ぶ	和光大学 教授 杉浦 郁子
3		20	土	家族とLGBTQ+の関わり方を学ぶ	家族／友人にLGBTQ+当事者がいると分かったとき、どうすればいいのかを学ぶ	映画「ぼくが性別ゼロに戻るとき」 主人公の母 小林 美由起
4	12	4	土	職場とセクシュアリティの課題を学ぶ①	企業がハラスメントに向き合うために企業や市民レベルでできることを考える	オフィスR 社会保労務士事務所 小田 瑠依
5		18	土	災害時のマイノリティの権利を考える	災害とジェンダー・女性の安全 トランスジェンダーの安全	男女共同参画センター 佐藤 翠
6	1	15	土	Allyについて考える	当事者のインタビュー動画の視聴 当事者との交流	当事者数名 企画委員
7		29	土	職場とセクシュアリティの課題を学ぶ②	就労における課題と企業の義務 企業がやっけてしまいがちな失敗	小田 瑠依
8	2	11	金	スポーツとジェンダー問題を考える	【公開講座】スポーツとジェンダーについて女子サッカーの視点から考える	現役女子サッカー選手 下山田 志帆 女子サッカー現日本代表 榎木 結花 (一社)S.C.P. Japan 共同代表 野口 亜弥
9		26	土	企業の取組（実例）	企業取組の紹介や企業としてできる事、将来像について学ぶ	(株)アウト・ジャパン 代表取締役 屋成 和昭
10	3	5	土	まとめ	状況と現実、様々な性の整理、川崎市としての取組について市民が取り組める事	企画委員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人

●延べ人数 87人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

麻生 市民自主学級（3）

タイトル：紙芝居から広がる市民のつながり

主 題：日本文化由来の「紙芝居」をとらえ直し、共に学ぶことで地域における交流を図る

●実施団体：市民紙芝居・あさお

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	日	紙芝居の基礎学習①	紙芝居と絵本の違い 紙芝居の形式と特性	紙芝居文化の会 海外統括委員 作家・翻訳家 野坂 悦子
2		21	日	紙芝居の基礎学習②	紙芝居作品の奥底に込められたもの 紙芝居の歴史	
3	12	5	日	作品選びとプログラムづくり	紙芝居作品の選び方 実演会の作品選び、プログラム作成	企画委員
4		19	日	実演会 すてきに演じよう	紙芝居の演じ方の復習 紙芝居の実演会	
5	1	16	日	紙芝居の学びを終えて	社会の中で「紙芝居」を活用して活動を展開するために大切なポイントを考える	紙芝居研究会ファンタジー 代表 都 照代 桃の木工房 代表 谷川 道子

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男0人、女13人）

●延べ人数 46人

●企画委員会 5回

●企画委員 7人

岡上 市民自主学級

タイトル：こどもはっけん!!～みんなで見つける岡上の魅力～

主 題：みんなで岡上を歩いて好きな場所や物を見つけ、絵に描いて友だちや周囲の人に伝える

●実施団体：地域連携「K i z u n a」プロジェクト

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	10	日	岡上を歩いて地域の特徴を知る	岡上が見渡せる場所までみんなで歩きながら、 地域の特徴を学ぶ	緑の活動団体 花だん☆お かがみ 代表 小林 巧
2		24	日	岡上を歩いて好きな場所を見つける	鶴見川沿いを探検し、好きな場所や興味のある物を見つける	
3		31	日	岡上の中の好きな場所や物を絵に描く	岡上探検で見つけた好きな場所や物を絵に描く	企画委員
4	11	14	日	絵を仕上げる	岡上の魅力を周囲に伝えるために絵を仕上げる	
5		21	日	絵の題名を決め、掲示板に貼りに行く	それぞれの絵の題名を決め、ラミネートをして 掲示板に貼りに行く	小林 巧

●開設場所 岡上分館及び岡上地域

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 岡上の良さを知ってみんなに伝えたい子ども（6歳～12歳）

●参加者数 13人（男1人、女12人）

●延べ人数 47人

●企画委員会 6回

●企画委員 8人

IV 1 (3) 市民自主企画事業

教文

①	実施名称	進め！自由研究		
	主 題	体験活動を通し、交流を深め、子どもにとって安心・安全な居場所づくりをめざす		
	日時(回数)・開設場所	7月27日、29日～31日、8月3日、4日、6日、19日 教育文化会館 他		
	対 象	川崎区内小学生	延 べ 人 数	133人
	参 加 人 数	133人 (男57人、女76人)	企 画 委 員	11人
	実 施 団 体	進め、自由研究隊	企画委員会	12回
②	内 容 (講師)	インドアプレーン(木原 一正)、簡単つまみ細工(大沢 瑛里奈)、押し花で定規作り(石渡 美彌子)、オリジナルスタンプとエコバッグづくり(押山 二男)、まわる動物園を作って遊ぶ(吉田 幸雄)、おもしろ選挙体験(選挙管理委員会事務局職員)		
	実施名称	やってみよう！科学研究教室		
	主 題	生活に身近なものを利用した簡単な理科実験に挑戦する		
	日時(回数)・開設場所	8月15日①10:00～11:30②13:30～15:00 (全2回) 教育文化会館(オンライン)		
	対 象	川崎区内在住の小学生	延 べ 人 数	63人
	参 加 人 数	63人 (男23人、女40人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	サイエンス・ラボラトリー	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	①洗濯糊と塩を使ってスーパーボールを作る、②様々な油を使って自分だけの石けんを作る(講師：理系科目専攻の大学生)		

大師

①	実施名称	発達凸凹っ子保護者のおしゃべりカフェ		
	主 題	発達障がい又は発達障がいの可能性のある小中学生に関する情報交換		
	日時(回数)・開設場所	6月10日～2月10日 カフェ7回 公開講座1回 10:00～11:30 大師分館(対面・オンライン)		
	対 象	発達障がいのある小中学生の保護者 他	延 べ 人 数	88人
	参 加 人 数	39人 (男2人、女37人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	星の子フレンズ	企画委員会	34回
	内 容 (講師)	①カフェ：事前に収集した質問に臨床心理士が答える、②公開講座：「子どもと考える進路」をテーマに川崎市発達相談支援センター所長が話す		

幸

①	実施名称	わくわく！ドキドキ！大人も子供も楽しめるおもしろサイエンス工房パート2		
	主 題	ソーラークッカー/ジェットコースター/カタカタお猿とバランスとんぼ/ I C ラジオ		
	日時(回数)・開設場所	7月3日、8月7日、9月20日、10月23日 13:30～15:30 (全4回) 幸市民館		
	対 象	市内在住の方	延 べ 人 数	77人
	参 加 人 数	19人 (男12人、女7人)	企 画 委 員	10人
	実 施 団 体	サイエンスカフェさいわい	企画委員会	16回
②	内 容 (講師)	①簡単ソーラークッカー(ソーラークッキング友の会横浜ジャパン 押見 史)、②ジェットコースター(おもしろ科学たんけん工房 鈴木 明彦)、③簡単工作(おもしろ科学たんけん工房 澤山 徹)、④ I C ラジオ(おもしろ科学たんけん工房 田中 克己)		
	実施名称	家庭でできるプラごみ改革講座		
	主 題	家庭から出るプラごみが環境に与える問題点を知り、身近なことから取組む		
	日時(回数)・開設場所	8月7日 (1回) 幸市民館		
	対 象	市内在住の親子	延 べ 人 数	15人
	参 加 人 数	15人 (男4人、女11人)	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	クローバーズ	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	家庭で出るプラスチックごみが環境に与える実情を学び、キッチンラップをみつろうラップに代替えることにより、家庭ごみで出るプラスチックごみの削減について学ぶ(聖心女子大学サークル「はなはなSDG s」、「水会ムーブメント」)		

日吉

①	実 施 名 称	MOTTOまちのテーブル事業		
	主 題	世代を問わず交流できる場を提供しながら助け合える地域づくりの足掛かりにする		
	日時(回数)・開設場所	5月～3月 第3水曜日 16:00～18:00 (全11回) 南加瀬中央町内会館		
	対 象	子どもから大人まで	延 べ 人 数	241人
	参 加 人 数	241人 (男26人、女215人)	企 画 委 員	7人
	実 施 団 体	ひよし食堂の会	企画委員会	11回
	内 容 (講師)	5～3月食品お福わけ会、9月くるくるリングをつくろう、10月ハロウィンのバルーンをつくろう！、11月折り紙のリースに飾りつけよう、12月手作り年賀状をつくろう、1月消臭剤をカンタン工作、3月オカリナコンサートをカンタン楽器で楽しもう		

中原

①	実 施 名 称	妊娠・出産で変わるからだの変化とケアを知ろう		
	主 題	妊娠・出産で変化する女性の体に伴うトラブルを知り対処法やセルフケアを学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	9月14日から12月10日までの間、Y o u T u b eでの動画配信による実施 (全2回)		
	対 象	0歳～未就学児のママ、関心のある女性	延 べ 人 数	-
	参 加 人 数	30人 (男0人、女30人) ※動画リンクを送信した人数	企 画 委 員	4人
	実 施 団 体	ママケアを知り隊	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	①妊娠・出産で変化する体と産後の悩みやトラブルの対処法を学ぼう！(助産師 岡本登美子)、②体の状態を知って、産後の体のセルフケアを学ぼう♪(理学療法士 山崎愛美)		
②	実 施 名 称	シンプルセミナー捨てない暮らし		
	主 題	体験を通して今の暮らしを見つめてみよう		
	日時(回数)・開設場所	11月21日～12月18日 主に10:00～12:00 (全3回) 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	24人
	参 加 人 数	13人 (男0人、女13人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	ごみるんるん	企画委員会	3回
	内 容 (講師)	①糸紡ぎ体験((株)チーム・オースリーブランドマネージャー 前田 けいこ)、②オリジナル最強ボールでボッチャ体験(企画委員)、③藍染体験(日本民家園・伝統工芸館の皆さん)		

高津

①	実 施 名 称	絵本の読み聞かせ		
	主 題	小さな絵本の読み聞かせ ぽかぽかおはなし会		
	日時(回数)・開設場所	5月21日～3月18日(全11回) 高津市民館		
	対 象	未就学児及び保護者(おはなし会) 関心のある方(研修会)	延 べ 人 数	89人
	参 加 人 数	89人 (男18人、女29人)	企 画 委 員	12人
	実 施 団 体	たかつ あおむしの会	企画委員会	12回
	内 容 (講師)	①おはなし会：主に毎月第3金曜日 未就学児とその保護者を対象とした読み聞かせ、②研修会：12月15日(目白のえほんや にこにこ書店 店主 岩田 亜紀)、2月22日(紙しばいや もっちゃん)		

橘

①	実施名称	こども体験隊		
	主 題	他学区同士が共有した一つの目標に向かって、協同していく過程を継続して体験する		
	日時(回数)・開設場所	7月18日～3月20日 ①9:30～12:00 ②13:00～15:30 (全9回) 橘分館		
	対 象	小学校2年生～6年生	延 べ 人 数	132人
	参 加 人 数	31人 (男11人、女20人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	こども体験隊企画委員会	企画委員会	15回
	内 容 (講師)	午前(2～3年生)、午後(4～6年生)に分かれて活動 学年、学区を越えた縦割り、映像制作活動、レクゲームや工作などの創作活動		

※新型コロナウイルス感染症対策のため、8月22日、1月30日、2月20日、3月20日は中止

宮前

①	実施名称	やってみよう!はじめよう!備災の一步		
	主 題	普段の生活に使える防災テクニックなどを学び、災害時に重要な地域の繋がりを持つ		
	日時(回数)・開設場所	10月5日、26日、11月16日 主に10:00～11:30 (全3回) 宮前市民館 (対面・オンライン)		
	対 象	子育て中の保護者・防災に関心のある方	延 べ 人 数	11人
	参 加 人 数	6人 (男0人、女6人)	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	T e a m「備災して命を守ろう」	企画委員会	7回
	内 容 (講師)	①被災時に使えるポリ袋調理(日本災害食学会専門員・防災士 森下 園子、防災士 長谷川 真弓)、②防災に備えた収納術(防災備蓄収納マスタープランナー 熊田 明美)、③被災したらどうする(宮前区危機管理担当)		
②	実施名称	宮前うたごえ楽座		
	主 題	誰もが口ずさんだ歌を参加者全員で歌い、歌の背景などを学びつつ、交流する		
	日時(回数)・開設場所	10月5日～2月8日 10:00～12:00 (全6回) 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	173人
	参 加 人 数	41人 (男7人、女34人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	宮前うたごえ楽座の会	企画委員会	10回
	内 容 (講師)	心に響く懐かしの歌、自然を愛でる歌、フォークソング、リクエスト曲 鈴木先生と唄う作曲家シリーズ①～③古関裕而・遠藤 実・吉田正の曲(ピアノ伴奏・講師/音楽療法士 松井 博子、歌・講師/二期会 ソプラノ 鈴木 美也子)		
③	実施名称	あなたの隣にもいるセクシュアルマイノリティ		
	主 題	セクシュアルマイノリティ(性的少数者)の認知を高め、人権問題として地域で考える		
	日時(回数)・開設場所	10月30日、11月28日 13:30～15:30 (全2回) 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	29人
	参 加 人 数	1回目 14人 2回目 15人	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	なないろほたる	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	①映画「I Am Hereー私たちはともに生きているー」鑑賞と交流会(映画監督・看護師 浅沼 智也)、②地域の隣人としての性的マイノリティ〈老・病・死〉の暮らしの現場から考える((特非)パープル・ハンズ 事務局長・行政書士 永易 至文)		

菅生

①	実施名称	親子で自然エネルギー工作を楽しもう！		
	主 題	将来の地球温暖化の防止・エネルギーの確保のため、自然エネルギーについて学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月25日、8月7日、15日、28日 10:00～12:00 菅生分館(対面・オンライン)		
	対 象	小学生と保護者	延 べ 人 数	50人
	参 加 人 数	43人(男27人、女16人)	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	自然エネルギーを楽しもう会	企画委員会	2回
	内 容 (講師)	①太陽熱の利用(ソーラーッキング友の会横浜ジャパン 押見 史)、②太陽光の利用(川崎市地球温暖化防止活動推進員 大槻 哲史)、③風力の利用(川崎市地球温暖化防止活動推進員 長村 吉洋)、④太陽熱の利用(押見 史)		

多摩

①	実施名称	小学生のためのリズム体操とダンスの基礎		
	主 題	子どもたちの健康増進と健やかな成長を目的にした音楽に合わせて体を動かす体験講座		
	日時(回数)・開設場所	3月26日、27日、28日 10:00～12:00(全3回) 中野島小学校体育館		
	対 象	小学1年生～6年生	延 べ 人 数	29人
	参 加 人 数	10人(男3人、女7人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	リズムボックス	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	感染予防対策のため新しい生活様式への対応を求められ、心身共に負担を感じている時も少なくない子どもたちを元気にするためのリズム体操講座①簡単なリズム体操、②メレンゲ体操、③マンボ(全3回講師 J D S F 公認ジュニア指導員 長須賀 淳子)		
②	実施名称	コミュニティカフェ運営講座&ふらっとカフェ運営		
	主 題	地域の居場所としてのコミュニティカフェの運営について学び、実際にカフェを開く		
	日時(回数)・開設場所	10月5日、19日、11月2日(全3回)、カフェ12月～火曜日13:30～15:00・多摩市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	25人
	参 加 人 数	25人 ※カフェは自由参加形式	企 画 委 員	12人
	実 施 団 体	ふらっとカフェを広める会	企画委員会	8回
	内 容 (講師)	①地域で人が繋がる方法(県立保健福祉大学 教授 吉田 穂波)、②カフェの意義と運営(子どもの未来サポートオフィス 代表 米田 佐知子)、③カフェの現状と課題(カフェ開設者) ふらっとカフェ 12月7日、21日、1月11日、25日、2月8日、22日、3月8日		

※新型コロナウイルス感染症対策のため講座は中止、カフェは1月25日～中止

麻生

①	実 施 名 称	何歳になっても子は宝物		
	主 題	子どもの幸せを願ってできること一つ一つを各方面の専門家と共に考えていく		
	日時(回数)・開設場所	9月19日、10月17日、11月28日 主に14:00～16:00 (全3回) 麻生市民館 他		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	231人
	参 加 人 数	231人 (男61人、女170人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	子育て支援の会プレシャス	企画委員会	9回
	内 容 (講師)	①「不登校・ひきこもりの医療支援」について考える(高木 駿)、②「ひきこもりの支援」について考える(榎本 竹伸)、③「学び・遊び・繋がり」について考える(西野 博之)		
②	実 施 名 称	かたひらほっとカフェ		
	主 題	地域で顔見知りになり、挨拶しあえる関係づくり		
	日時(回数)・開設場所	6月26日、10月9日、3月26日 (全3回) 片平会館		
	対 象	子ども、大人、高齢者、障がいのある方などどなたでも	延 べ 人 数	124人
	参 加 人 数	62人 (男18人、女44人)	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	かたひらほっとカフェ	企画委員会	10回
	内 容 (講師)	①色の重なりを楽しむパステル画、②オリジナルフォトフレーム作り、③ポッチャ&輪投げを楽しもう		

岡上

①	実 施 名 称	地域情報を生かして自分だけの地図を作ろう！		
	主 題	G o o g l eマイマップを利用してオリジナル地図を作成するステップを学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	8月8日、22日 13:30～15:30 (全2回) 岡上分館		
	対 象	小学5年生以上	延 べ 人 数	25人
	参 加 人 数	14人 (男12人、女2人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	デジタル地図をつくる会	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	幅広い年代の講座受講者に対し、デジタル地図の利用方法を学んで地域への関心をもつ機会を提供		

Ⅳ 2 (1) 市民エンパワーメント研修

教文 市民エンパワーメント研修

タイトル：やってみよう！市民講師

主 題：自らが得意とする分野で市民講師となり地域で活躍するためのきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	5	土	オリエンテーションとプログラム作成	講座の流れと自己紹介等、第2～4回のプログラムをつくる	職員
2		12	土	講師を体験してみる	受講者が講師となり講演を行う	本講座受講者
3		19				
4		26	土	講師を体験してみる まとめ	受講者が講師となり講演を行う 感想と教育文化会館で行う市民講師について	本講座受講者 職員

※新型コロナウイルス感染症対策のため全日程において中止

大師 市民エンパワーメント研修

タイトル：カフェの前にジモトを知ろう

主 題：まちの資源を学び、カフェ開設後のコンテンツ作りの参考にできるようにする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	25	金	地域の歴史を知る	自己紹介・大師の栄枯盛衰の歴史を学ぶ	大師を知ろう会 蘆名 秀行
2	3	4	金		そもそもお大師さんって？川崎大師を知る	川崎大師平間寺教務課 課長 寺田 信哉
3		11	金	地域で活動する人たちを知る	大師地区で活動している人に話を聞く	バルーンアート同好会 星の子フレンズ NPO法人かわさき歴史ガイド協会
4		18	金		地域で古くからあるお店などを見に行く	NPO法人かわさき歴史ガイド協会
5		25	金	これからに向けて	次年度のカフェづくりに向けて、これからを話し合う	職員

●開設場所 大師分館、川崎区内

●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男7人、女8人）

●延べ人数 64人

田島 市民エンパワーメント研修

タイトル：地域の子どもと一緒に活動しませんか？

主 題：仲間としての意識を持ち、地域での活動につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	16	日	バルーンアートについて学ぶ	同じことを学ぶことで仲間意識を持たせ、地域と一緒に活動することへつなげる	バルーン講師 上野 繭子
2		30	日	バルーンアートを教える	前回学んだことを指導することで、世代間を超えて活動する喜びを知る	
3	6	13	日	子どもたちとの活動について学ぶ	子どもたちと活動するための心構えを学び、実際に活動するためのイメージを持つ	保育士 武 幸子
4		27	日	地域のボランティア活動について学ぶ	地域のボランティア活動を学び、理解を深め、活動する際に活用する	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
5	7	11	日	振り返りと今後について考える	学んだことを振り返り、今後の活動について考え企画する	職員

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 4人（男2人、女2人）

●延べ人数 18人

幸 市民エンパワーメント研修

タイトル：オンライン入門講座～Z o o mを体験してみよう～

主 題：オンラインを活用し、地域の繋がりやボランティア活動の活性化を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	3	木	オンライン会議に参加する	招待メールからZ o o mに参加する	J'z WORKS 代表 (一社) オンライン体験協会 代表理事 やまだ じゅりあ
2		10	木	Z o o mの機能について学ぶ	機能について学ぶ	
3		17	木	ホストとして会議を運営する	ホストについて学ぶ	
4		24	木	トラブルに対処する	オンラインならではのトラブルについて学ぶ	
5	3	3	木	オンライン会議を活用した取組	活動へのオンライン導入を考える	

- 開設場所 幸市民館 ●時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 オンライン会議活用に興味のある方、理解を深めたい方
- 参加者数 9人（男4人、女5人） ●延べ人数 34人

日吉 市民エンパワーメント研修

タイトル：子育てママを地域で応援 ～保育ボランティア講座～

主 題：身近な地域でできる子育て支援を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	金	保育ボランティア活動について学ぶ	地域で子育てを支援する必要性を学び、ボランティア活動をはじめるきっかけをつかむ	子育てアドバイザー 三星 とく子
2		10	金	子育て支援の役割について学ぶ	経験してきた子育てと預かる保育の違いを学び、地域での子育て支援について学ぶ	こども未来局幸区保育総合 支援担当職員
3		17	金	画用紙でできるおもちゃの作り方を学ぶ	子どものおもちゃ、保育の出し物として使える 変わり絵の作り方を学ぶ	夢の絵手紙会 衣笠 博子
4		24	金	子どもを安全に守る方法を学ぶ	ボランティア活動中の注意点・安全対策・対処法を学ぶ	応急手当指導員 齋藤 茂、遊佐 栄津子
5	10	1	金	セルフコントロール能力を理解する	コロナ禍での今まで通りの活動ができないモヤモヤイライラの向き合い方について学ぶ	NPO法人はたらくらす 代表理事 石渡 裕美

※1, 2回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

- 開設場所 日吉分館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 9人（男0人、女9人）
- 延べ人数 21人

中原 市民エンパワーメント研修

タイトル：「デジタル難民」支援者養成講座

主 題：「デジタル難民」を支援するための知識を学び、支援する市民団体の育成をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	25	土	受講生の交流/市民活動のやりがいを知る	オリエンテーション	(公財)かわさき市民活動センター 人見 雅子
2	10	2	土	「デジタル難民」が困っている事は？	「デジタル難民」の基礎知識と支援する活動を知る	(特非)ICTメディア研究会おきらくごくらく 理事長 春日 有理沙 副理事長 高橋 木綿子
3		9	土	支援者に必要なスキルを知る①	スマートフォンの操作方法の支援	
4		16	土	支援者に必要なスキルを知る②	インターネットを使用した申請手続きの支援	
5	11	6	土	支援活動の意義を考える	「デジタル難民」を取り残さない支援体制を考える	人見 雅子

- 開設場所 中原市民館（対面・オンライン） ●時 間 帯 主に14:00～16:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 12人（男5人、女7人）
- 延べ人数 48人

高津 市民エンパワーメント研修（1）

タイトル：市民講師を始めよう！

主 題：他者へ「教える」「伝える」楽しさを体験し、市民講師となる契機とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	12	日	オリエンテーションとプログラム作成	講座の流れや、受講者の自己紹介を行い、第2回～第4回での講師の順番を決定する	職員
2		26	日	市民講師を体験しよう	マクラメのブレスレットづくり	本講座受講者
3	1	16	日		グローバル思考の重要性 アロマセラピーを用いて、親子でスキンシップ	
4		30	日	市民講師を体験しよう まとめ	簡単な実験を通して「気づき」を体験する 高津市民館での市民講師について	本講座受講者 職員

- 開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 原則高津区内在住の方 ●参加者数 4人（男2人、女2人）
- 延べ人数 15人

高津 市民エンパワーメント研修（2）

タイトル：～価値観から考える～ 自分らしい生き方

主 題：自分が大切にしたい価値観を見つめ直すことで、自分らしい生き方を考える契機とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	12	土	自分らしい表現方法を学ぼう	演劇ワークショップを通して、多様なコミュニケーションを体験する	俳優 永楠 あゆ美
2		26	土	自分の暮らしの可能性を広げよう	これまでのキャリアや経験談を聞くことで、仕事や暮らしの選択肢を増やすことにつなげる	(株)Que seran pasaran 代表取締役 八木下 裕子
3	3	12	土	自分自身の価値観を探ろう	価値観カードを通して、自分の価値観を可視化・言語化し、自分らしい生き方を考える	NPO法人SoELa 理事 郷原 正、佐藤 浩一

- 開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 15人（男3人、女12人）
- 延べ人数 32人

橘 市民エンパワーメント研修

タイトル：さあ、お手玉をはじめましょう！

主 題：お手玉遊びの輪をひろげよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	28	火	一緒に学習していくメンバーを知る	オリエンテーション、自己紹介 お手玉の歴史や世界のお手玉について学ぶ	日本のお手玉の会 濱里 悦子
2	10	5	火	仲間と一緒に作る楽しさを体感する	他にはないオリジナリティーあふれる自分だけのお手玉を作る	
3		12	火	遊び方の基本やその効果について知る	自ら製作したお手玉を使って基礎から学ぶ	
4		19	火	コミュニケーションをとる方法を学ぶ	対象者に合わせた遊び方の違いを学ぶ	
5		26	火	今後どのような活動ができるか考える	お手玉遊びの輪を広める活動について話を伺う 今後の活動について考える	

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 6人（男0人、女6人）

●延べ人数 27人

宮前 市民エンパワーメント研修

タイトル：スマホボランティアになりませんか？～スマホを教えるグループをつくろう～

主 題：スマホ初心者にスマホの使い方を教えたり、相談を受けたりする人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	20	木	トラブル対策/タブレット紹介	自己紹介、スマホのトラブル対応・セキュリティ対策を学ぶ、タブレットに触れる	(特非)川崎スマートライフ 推進会 副理事長 南村 悟
2		27	木	スマホ初心者がつまづくポイント	スマホに慣れていない人は何がわからないのか、つまづきやすいポイントを学ぶ	
3	2	3	木	シニアへの教え方のコツ	シニアに教えるときに気を付けることなどを学ぶ	
4		10	木	スマホカフェ紹介/相談会に向けて	スマホカフェについて知る、次回の相談会の準備をする	I Tみやまえ 田代 高是
5		17	木	スマホ相談会を開いてみよう	スマホ相談会を開催し、実際にスマホ初心者の相談に乗る	
6		24	木	相談会振り返り/今後の活動について	スマホ相談会の感想を共有する、グループ化や今後の活動について話し合う	職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 主に13:00～15:00

●対 象 スマホの基本操作ができ、地域でスマホを教える活動をしたい方

●参加者数 14人（男5人、女9人）

●延べ人数 79人

菅生 市民エンパワーメント研修

タイトル：あなたは待たれている！—あなたの時間を地元で活かしてみませんか—

主 題：「市民活動」の初歩について知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	15	土	「市民活動」とは何か?	生活・地域課題とはどのようなものか 受講者自身とどのように関係するか	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
2		22	土	市民活動の事例を知る	実際に地域で活動している人々の活動の事例を知る	平瀬川流域まちづくり協議会 事務局長 松井 隆一 ホッとスペース・和 代表 山田 千鶴 認定NPO法人かわさき創造プロジェクト 理事 梶田 裕之 三星 とく子
3		29	土	市民活動はどうやって始めるのか	同じ問題意識ですでに取組を始めている集まりの見つけかた、加わりかたを学ぶ	宮前の歴史を学ぶ会 代表 小川 清 傾聴すがお 代表 荒川 洋子 川崎セブンスター 副代表 牧野 克己 セカンドライフ支援研究会 代表 葉倉 峰雄 みやまえエコー 代表 西尾 有紀 三星 とく子
4	2			市民活動に参加して実際を知る	受講者は実際に区内近辺で行われる市民活動で参加可能なものを選んで参加する	
5	2	19	土	受講者の今後の市民活動参加について	本講座を経た受講者自身の今後の市民活動参加について考える	三星 とく子

●開設場所 菅生分館 他

●時 間 帯 主に14:00~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人 (男2人、女5人)

●延べ人数 24人

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：恐れず！臆さず！甘く見ず！新しい生活様式の中で楽しむグループ活動の人（ひと）工夫

主 題：新しい生活に沿った市民活動の進め方を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	金	コロナ禍での生活の変化を振り返る	この1年で何が変わったか？ ＜コロナ禍での1年を振り返る＞（自己紹介）	保育ボランティアグループ にじの会代表 河村 順子
2		11	金	新しい生活様式の中での活動を考える①	オンラインの活用法を学ぶ ＜市民活動を円滑に進めるオンライン＞	ほどがや市民活動センター センター長 北川 有紀
3		18	金	新しい生活様式の中での活動を考える②	オンラインを活用してみる＜Zoom体験＞	
4		25	金	新しい生活様式の中での活動を考える③	市民活動を進めるのに必要なことは何かを考える ＜オンラインと対面交流の各々の利点＞	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5	7	2	金	新しい生活様式に合った活動始める	これからの活動について具体的に考える ＜ワークショップで考えを整理＞	

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 14人 (男4人、女10人)

●延べ人数 56人

麻生 市民エンパワーメント研修

タイトル：チャレンジ！eスポーツ

主 題：eスポーツを通じて、地域内で多世代間のコミュニケーションを促す市民を育てる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	12	金	eスポーツとは何かを知る	eスポーツの概要について学び、eスポーツの良し悪しについて理解を深める	慶應義塾大学 教授 加藤 貴昭
2		19	金	eスポーツを体験する①	インストラクターの指導を受けて、実際にゲームを体験し、基本的なマナーを学ぶ	日本アクティビティ協会 インストラクター 健康ゲーム指導士
3		26	金	eスポーツを体験する②	ゲームでコミュニケーションをとることの楽しさを学ぶ	
4	12	10	金	eスポーツイベントの運営技術を学ぶ	eスポーツのプレイ環境を整える側としての基礎的な技術と心構えを身に付ける	日本アクティビティ協会 理事長 川崎 陽一
5		11	土	eスポーツイベントを開催する	【公開講座】交流を目的としたeスポーツイベントを受講者が運営する	麻生老人福祉センター職員 職員

●開設場所 麻生老人福祉センター

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男9人、女8人）

●延べ人数 104人

岡上 市民エンパワーメント研修

タイトル：みんなでボッチャ

主 題：ボッチャについて学習し、その学びを地域や職場、活動団体等でも生かすことにつなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	7	土	ボッチャについて学び、体験してみる	自己紹介・ボッチャについて理解し、競技を体験してみる	川崎ボッチャクラブ 理学療法士 荻原 剛 仲俣 海翔、佐藤 真紀
2		21	土	障がいがある中での競技を学び体験する	障がいのある選手の話の聞いたり、車椅子体験をして投球法や道具で工夫できることを考える	
3		28	土	ボッチャの道具を作成する	共同作業を通して、受講者同士がコミュニケーションを図る	
4	9	11	土	道具を完成させ、仲間で試してみる	学びを振り返り、気づきを共有する 体験イベントの開催に向けて準備をする	
5		25	土	地域の活動に生かすことを考える	イベントの運営を通して、講座での学びを地域の方々に伝える	

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男9人、女9人）

●延べ人数 71人

Ⅳ 2 (2) P T A活動研修

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
教育文化会館	成 人	5月18日(火) 午前 P T A家庭教育学級の開設から報告についての説明	41	職員
		2月17日(木) 午前 家庭教育学級報告会	23	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
	広 報	5月13日(木) 午前 広報紙(誌)づくりの役割や作成について学ぶ	44	(株)mugroom 代表取締役 村瀬 成人
	校 外	6月3日(木) 午前 校外委員会の役割を知る	54	元・社会教育指導員 土方 美喜
	全体会	8月28日(土) 午前 子どもの権利について～川崎市子どもの権利に関する条例施行20年～(対面・オンライン開催)	67	認定NPO法人フリースペース たまりば 理事長 西野 博之
	役員会	2月19日(土) 午前 個人情報保護法の基礎知識を学ぶ(オンライン開催)	19	元・中原区P T A会長 宮田 大輔
幸市民館	成 人	5月21日(金) 午前 P T A家庭教育学級・作成書類と市費申請の説明 家庭教育学級を企画する	16	子育てアドバイザー 三星 とく子
	広 報	5月28日(金) 午前 広報委員の役割 広報紙作成のポイント	16	(株)メディスタくらしの窓新聞社 記者 河野 一美
	校 外	6月4日(金) 午前 校外委員の役割 子どもの安全について	16	神奈川県幸警察署 生活安全課防犯少年係 職員2名
	役員会	6月11日(金) 午前 学年学級の役割 活動意義を考える	14	元・社会教育指導員 土方 美喜
	学年・学級	6月18日(金) 午前 役員の役割と活動意義を考える P T A活動を元気にするための心構えを聞く	14	元・幸区P T A協議会会長 齋藤 茂
中原市民館	成 人	5月7日(金) 午前 家庭教育学級体験 P T A家庭教育学級説明会	31	(特非)こどもの安全教育総合研究所 理事長 宮田 美恵子
	広 報	5月20日(木) 午前 紙面を発行するまでの活動と基礎知識を学ぶ	27	(株)神奈川県機関紙印刷所 御崎 史子
		9月10日(金) 午前 制作に役立つ手法や作業の手順を学ぶ	24	
	校 外	6月11日(金) 午前 安全で安心できる子どもの生活圏内環境について学ぶ	38	うさぎママパトロール教室 主宰 武田 信彦
	役員会	6月15日(火) 午前 P T A会費の運用方法について	53	元・中原区P T A協議会 吉野 弘樹
	学年・学級	5月20日(木) 午後 保護者間交流の利点について学ぶ	32	(特非)レインボーリボン 緒方 美穂子
全回(対面・オンライン)				
高津市民館	成 人	5月13日(木) 午前 委員会の活動意義・目的を考える	14	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
		2月24日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催	—	職員
	広 報	4月30日(金) 午前 広報紙づくりの情報交換 委員会の活動意義・目的を考える	14	(株)メディスタくらしの窓新聞社 記者 河野 一美
		2月17日(木) 午前 広報紙発表会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	—	

※2月17日、24日は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
高津市民館	校 外	6月18日(金) 午前 委員会の活動意義・目的を考える	17	元・社会教育指導員 土方 美喜
	役員会	6月25日(金) 午前 円滑なPTA活動のための役員の業務について	15	元・高津区PTA協議会 副会長 山本 多央子
	学年・学級	6月4日(金) 午前 委員会の活動意義・目的を考える	15	土方 美喜
宮前市民館	成 人	5月19日(水) 午前 成人委員会活動の知識や心構えについて	29	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
		家庭教育学級報告会（書面開催）		職員
	広 報	5月21日(金) 午前 広報誌の役割、広報委員会活動のポイント	29	(株)mugroom
		28日(金) 午前 広報誌作成のポイントやテクニック	29	代表取締役 村瀬 成人
	校 外	6月11日(金) 午前 校外委員活動のポイントについて	32	宮前警察署生活安全課・交通課
	役員会	6月4日(金) 午前 PTA活動の在り方	31	川崎市PTA協議会 事務局長 宮嶋 普子
	学年・学級	7月2日(金) 午前 学年学級委員会活動に役立つスキルの習得	29	(株)石塚計画デザイン事務所 代表取締役 千葉 晋也
	※家庭教育学級報告会を除き、対面・オンライン			
多摩市民館	成 人	4月27日(火) 午前 PTA家庭教育学級説明会	15	職員
		5月13日(木) 午前 講座の企画立案から当日の運営までを実践的に学ぶ	20	(一社) おおた助っ人 キャリア教育事業 事務局長 小林 彰
		2月17日(木) 午前 PTA家庭教育学級報告会（書面開催）	-	職員
	広 報	5月21日(金) 午前 魅力のあるPTA広報紙（誌）づくりを実践的に学び、行事の写真撮影のポイントを学ぶ	15	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
	校 外	5月28日(金) 午前 地域の校外活動の取組を知り、青少年育保護成条例から子どもを取り巻く状況と課題を考える	18	多摩区青少年指導員 元・副会長 土方 美喜
	役員会	6月10日(木) 午前 ソリューションフォーカス（解決思考）の考え方、活動の充実に役立つコミュニケーションのヒントを知る	18	(合)人材ドッグ 代表 須田 万里子
	学年・学級（小学校）	5月7日(金) 午前 効果的な話し合いの場作り、進め方のヒントを学ぶ	19	元・社会教育指導員 土方 美喜
	学年・学級（中学校）	6月15日(火) 午前 効果的な話し合いの場作り、進め方のヒントを学ぶ	10	
麻生市民館	成 人	5月21日(金) 午前 PTA家庭教育学級説明会	35	職員
			20	
	広 報	4月30日(金) 午前 PTA活動研修（書面研修）	38	
	校 外		46	
	役員会	4月17日(土) 午前 PTA活動における活性化・適正化ガイドライン（オンライン開催）	90	PTA会長
	学年・学級（小・中学校）	4月30日(金) 午前 PTA活動研修（書面研修）	53	

Ⅳ 2 (3) 生涯学習交流集会

教育文化会館生涯学習交流集会

日 時	3月19日(土)	13:30～16:30	会場	教育文化会館	参加者	28人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業報告会					
内 容	教育文化会館・大師分館・田島分館市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による成果報告と講評、交流 高齢者セミナー「楽しいオカリナ講座」グループ発表会 講師：元・日本女子大学 客員准教授 山澤 和子					

大師分館生涯学習交流集会

日 時	3月12日(土)～13日(日)	9:00～21:00	会場	大師分館	参加者	不特定多数
テーマ	プラザ大師まつり					
内 容	会場に参集しての開催ができないため、大師分館ギャラリーに作品を展示した					

田島分館生涯学習交流集会

日 時	12月18日(土)～19日(日)	10:00～15:00	会場	田島分館	参加者	414人
テーマ	プラザ田島文化祭					
内 容	プラザ田島で実施したミニ・コンサートの様子を編集した映像の上映、サークルの活動の作品展示（押し花・手芸・絵手紙・写真・水彩画・書道）各種体験（絵本の読み聞かせ・日本舞踊・押し花・バルーン・折り紙）古本市 他					

幸市民館生涯学習交流集会

日 時	2月19日(土)	14:00～16:00	会場	幸市民館	参加者	19人
テーマ	さいわい学びの広場					
内 容	令和3年度市民自主学級・市民自主企画事業の報告会（4団体） パネルでの事業報告書の展示・グループワークにて情報交換、講師講評 講師：（公財）かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子					

日吉分館生涯学習交流集会

日 時	3月20日(日)	10:00～16:00	会場	日吉分館	参加者	—
テーマ	さくらフェスタ日吉					
内 容	日吉分館で活動している団体が成果発表や事業報告を通じて交流 サークル活動発表、作品・活動展示等					

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

中原市民館生涯学習交流集会

日 時	3月4日(金)～3月9日(木)	全日	会場	中原市民館	参加者	100人
テーマ	学びと活動のパネルキャラバン					
内 容	地域で活動している市内各市民館の講座や市民自主団体を紹介するポスター展示「市民館E X P O」とあわせての展示					

高津市民館生涯学習交流集会

日 時	2月24日(木)～3月10日(木)	全日	会場	高津市民館	参加者	5人
テーマ	グループ活動紹介展					
内 容	地域で活動している自主学習グループの活動を紹介するポスター展示					

橘分館生涯学習交流集会

日 時	11月7日(日)	10:00～16:00	会場	橘分館	参加者	206人
テーマ	プラザ橘まつり					
内 容	高津市民館橘分館を利用する団体・グループの学習成果発表の機会をつくとともに、地域住民同士が楽しく交流できる場を設け、地域コミュニティづくりへの貢献及び地域の文化や教育力の向上をめざす 参加団体：映像での参加：2団体、作品展示：4団体（合計6団体：50人）来場者数：156人					

宮前市民館生涯学習交流集会

日 時	3月12日(土)	13:30～15:30	会場	宮前市民館	参加者	17人
テーマ	地域での活動に興味がある方、実際に活動をされている方のための交流イベント					
内 容	講演：「これからの市民活動について」 講師：(公財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子 令和3年度市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による活動報告（6団体） ※菅生分館と合同で開催					

多摩市民館生涯学習交流集会

日 時	1月15日(土)	14:00～16:00	会場	多摩市民館	参加者	13人
テーマ	新しい生活様式の中でつながりを育み、地域の力を考える					
内 容	今年度実施した「市民自主企画事業」企画運営団体、主催事業企画委員、市民館で活動するボランティアグループの活動発表とグループワークによる交流／講師として「(特非)科学実験教室サポーター・くじら」を招き、コロナ禍でも活動を続けるにあたっての工夫等を紹介してもらう 講師：(特非)科学実験教室サポーター・くじら					

麻生市民館生涯学習交流集会

日 時	2月5日(土)	14:00～17:00	会場	麻生市民館	参加者	12人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会と交流会					
内 容	市民自主学級・市民自主企画事業の各グループの1年の活動のまとめとして、学習の成果を発表する有識者や他グループからアドバイスをもらい、他グループとの交流を通して、今後の活動に活かす 参加団体：5団体 講 師：生涯学習デザイナー・東京都立広尾看護専門学校 非常勤講師 山澤 和子 麻生市民館専門部会 部会長 井上 俊夫 ※新型コロナウイルス感染症対策のためオンラインで開催					

岡上分館生涯学習交流集会

日 時	11月28日(日)	13:30～15:00	会場	岡上分館	参加者	24人
テーマ	工作体験教室					
内 容	家庭・地域教育学級「もうすぐ小学生！」の受講者と市民自主学級「みんなで見つける！岡上の魅力！」の受講者を参加対象とし、講座の内容の発表や工作を体験することによって、異学年の子をもつ保護者の情報交換や交流を行った					

Ⅳ 2 (4) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

教文・幸 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

タイトル：地域ぐるみで子どもたちを育てよう

主 題：「地域の寺子屋事業」について、コーディネーターを養成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	12	水	川崎市における地域の寺子屋事業を知る	地域の寺子屋事業の目的や現状を学びながら、コーディネーターの役割を学ぶ	旭町小学校「寺子屋あさひこ」 コーディネーター 井上 秀憲 教育委員会生涯学習推進課 指導主事 佐藤 映子
2		20	木	寺子屋の実例を知る	【見学①】寺子屋事業(学習支援)を見学する	井上 秀憲
3		22	土		【見学②】寺子屋事業(体験活動)を見学する	西御幸小学校寺子屋コーディネーター 齋藤 茂
4		26	水	寺子屋の活動を体験する	寺子屋の「体験活動」を実際にやってみる	J A X A 日本宇宙少年団 横浜分団 副分団長 藤島 徹
5	2	2	水	これから何ができるか考える	講座を振り返り、今後の活動について考える	齋藤 茂、佐藤 映子

※第3回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 主に14:00~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人(男0人、女7人)

●延べ人数 13人

中原・高津・宮前 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

タイトル：放っておけない子どもたちの放課後

主 題：地域力で学校を元気に

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	水	心が通じ合うコミュニケーション	コーディネート手法としてのファシリテーションスキルを学ぶ	N e n o k i 代表 塙 博臣
2		17	水	寺子屋の目的と活動を知る	地域の寺子屋の目的や実施状況、コーディネーターの役割等を学ぶ	井田中学校寺子屋コーディネーター 竹井 斎 住吉小学校寺子屋コーディネーター 金田 幸子
3		24	水	地域の寺子屋を見学～学習支援編～	寺子屋事業で実施している学習支援を見学する	職員
4		27	土	地域の寺子屋を見学～体験活動編～	寺子屋事業で実施しているJ A X A コズミックカレッジの体験活動を見学する	
5	12	1	水	寺子屋事業の役割とは	寺子屋事業の意義を確認し、今後の活動を考える	玉川大学 教授 中村 香

●開設場所 中原区、高津区、宮前区の各小中学校

●時 間 帯 主に14:00~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 10人(男3人、女7人)

●延べ人数 26人

多摩・麻生 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

タイトル：麻生・多摩地域の寺子屋事業コーディネーター養成講座

主 題：寺子屋のコーディネート方法や学習の進め方についての理解を深めて、人材育成を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	1	金	寺子屋の目的と活動を知る	川崎市の寺子屋事業の目的を知り、寺子屋活動の事例報告を聞く	「寺子屋わかたけ」実行委員会代表 コーディネーター 井上 俊夫 教育委員会生涯学習推進課指導主事 佐藤 映子
2		14	木	寺子屋の学習支援活動について見学する	寺子屋あさお（麻生小学校）を見学する	「寺子屋あさお」コーディネーター 三好 一義
3		21	木	寺子屋での団体の活動を体験する	寺子屋の「体験活動」を実際にやってみる	(特非)かながわ子ども教室副理事長 小島 啓三郎 理事 森 英敏
4		23	土	寺子屋の体験活動について見学する	寺子屋おうぜんじ（王禅寺中央小学校）を見学する	「寺子屋おうぜんじ」コーディネーター 高島 健造
5		29	金	まとめ	寺子屋事業によって実現する子ども支援について知る	川崎市教育委員・日本女子大学教授 田中 雅文

●開設場所 麻生市民館 他

●時 間 帯 主に14：00～16：00

●対 象 関心のある方

●参加者数 12人（男3人、女9人）

●延べ人数 42人

IV 3 表現・舞台活動支援事業

麻生市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	あさおサウンド&ヴィジョン		
テーマ		あさおSOUND&VISION 2021			
①練習	日 時	11月13日(土) 13:00～16:00			
	会 場	麻生市民館大ホール			
	内 容	リハーサル			
②発表	日 時	11月14日(日) 13:00～17:00			
	会 場	麻生市民館大ホール	参加者数等	観客 延べ200人	
	内 容	市民の手による、音楽、ダンス、パフォーマンスの総合フェスティバル 運営スタッフ8人、出演団体10団体（岡上オカリナくらぶ、コグニダンスゆりゆり、猫と金魚、ARTISTA、SEPARS、ひよこ、K-SPARKS、Amoons、North side、Singer haru）			

Ⅳ 4 学習情報提供・学習相談事業

※掲載の館以外に、各館では職員による学習情報提供・学習相談を随時実施

中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	11月10日（水）～3月16日（水） 計15回
内容	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、市民などの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う		
相談	生涯学習相談ボランティア「アスク」による相談対応	件数	9件

多摩市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	全日程において中止
内容	市内の学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る		
相談	生涯学習相談ボランティア「多摩区生涯学習相談ボランティアの会」による相談対応	件数	—

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

麻生市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	開設期間	全日程において中止
内容	サークル紹介カードの見直し、改善		
相談	麻生市民館生涯学習相談員による相談	件数	—

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

地域とそこで暮らす市民、学校、区役所や市民館などが連携し、協力して学習活動を発展させている。また、広く学習に関わる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援している。

1 行政区地域教育会議

行政区において、学校・家庭・地域の連携により、区内の子育てや生涯学習のネットワークづくりと、教育への市民参加活動を推進し、教育力の向上をめざして活動した。



中原市民館 地域学習・文化団体連携推進事業
「中原文化講座 初めての陶芸体験」

2 課題別連携事業

(1) 他機関等との連携事業

子育てや福祉、多文化共生など、様々な地域課題を市民と共に考えていく事業を関係機関と協働で取り組んでいる。特に近年、関係機関にとどまらず市民とも協働で実施されることが多くなってきている。

(2) 広場・交流事業

乳幼児を持つ親が自由に交流でき情報交換のできる「子育て広場」事業を実施した。

3 学社融合推進事業

地域社会と学校との連携・融合のあり方について今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行っている。

4 地域学習・文化団体連携推進事業

社会教育関係団体・グループ・サークル（以下「団体」という。）には、教育文化会館や市民館での学習を契機として発足したもの、地域の有志が集まって組織したもの、あるいは様々な団体が連携しているものなどがあり、多様なあり方の自主的で広範囲な活動を展開している。

教育文化会館・市民館が行っている団体への教育支援策として、①求めに応じての助言、②団体相互の連絡・調整、③団体との共催事業の推進などがある。

(1) 文化協会

各区の文化協会には多くの団体・個人が加盟し、文化祭などを中心に特色ある活動を展開し、区民に開かれた文化を創造する団体として区民の理解を得ている。今後さらに、伝統文化の継承などにも目配りしつつ、幅広い領域での個人・団体をまき込みながら、新たな地域文化の創造に向けた活動が期待されている。

(2) P T A協議会

平成13（2001）年に施行された「川崎市子どもの権利に関する条例」を実生活の中に生かしていくためにも、区内の学校・地域・家庭を結んで活動する区P T A協議会の役割は、時代の要請を受けてますます重要視されている。P T A活動は地域の教育力の中核として、様々な団体と連携を図りながら子どもの成長や安心できる環境づくりに努め、学校P T Aから地域P T Aとしての役割が大切となっている。

(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

生涯学習を推進するにあたり、市民の自主的な学習組織である、市民館等の主催事業等から派生した研究会、地域の中から生まれてきた自主学習グループの活動は大きな役割を果たしている。そうした活動を支援するために登録したグループ等を対象に発足から3ヵ年度、会場使用料を減免するなどの育成策を行っている。

また、社会教育関係ボランティアグループは、事業パートナーとして、その存在感をますます高めている。

(4) サークル連絡会

市民館等を利用する研究会・自主学習グループ・市民生涯学習グループなどの連絡組織として各館ともサークル連絡会が組織され、情報交換や連携事業・サークル祭などを行っている。

5 行政区生涯学習推進会議

生涯学習推進会議は、「川崎市生涯学習推進基本計画」及び「行政区生涯学習推進基本計画」に基づき、行政区の生涯学習推進に資するため、平成6（1994）年に発足した。平成22（2010）年度からは、区役所移管に伴い区生涯学習支援課の事業として位置づけられている。

6 地域課題対応事業

地域課題に対応した区役所費による事業が生涯学習振興の視点で実施されている。地域のネットワーク事業・音楽のまち推進事業・多文化共生推進事業・子ども子育て関連事業・里山保全推進事業など各区の地域課題を反映した事業が展開された。

7 インターンシップの受け入れ

社会教育振興及び生涯学習支援の観点から、大学機関による社会教育主事課程・社会教育インターンシップの受け入れを行った。

V 1 行政区地域教育会議

名 称	川崎区地域教育会議	議 長	宮越 隆夫	委員数	43人（うち住民委員12人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月28日（金）18:30～20:00 会場 教育文化会館 第1～3学習室	・2021年川崎区子ども会議サマーアクション 日時 8月12日（木）～13日（金） 会場 川崎区浮島公園「海風の森」 8月12日（木） 教育文化会館・富士通スタジアム 8月13日（金） 参加者 8月12日（木）小学生 20人、中学生 8人、サポーター 6人、スタッフ 6人、ゲスト 3人（合計43人） 8月13日（金）小学生 24人、中学生 11人、サポーター 12人、スタッフ 6人（合計53人）				
②会議 役員連絡会（9回）、総務部会（3回）、広報部会（2回）、子ども会議担当部会（2回） ・川崎区内地域教育会議全体会 日時 10月26日（火）18:30～20:30 会場 教育文化会館 第4・5会議室 内容 活動報告・今後の活動・各部会に分かれて情報交換 参加者 15人	・いきいきかわさき区提案事業 子ども・若者居場所プロジェクトin富士見公園（パークチャレンジかわさき） 日時 3月19日（土）13:00～17:00…事前準備 3月20日（日）10:00～16:00 3月21日（月）10:00～16:00（予備日） 会場 富士見公園 内容 ターザンロープ、ボルダリング、スポーツ原っぱ、ステージ発表 他 参加者 子ども 250人 大人 190人 高校生以上スタッフ 40人 来場者 延べ480人				
③川崎区子ども会議 通年活動 会場 教育文化会館 他 内容 いじめ・福祉・募金活動 参加者 子ども延べ580人 大人延べ230人					

名 称	幸区地域教育会議	議 長	大塚 謙一郎	委員数	70人（うち住民委員25人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月13日（日） 会場 幸市民館	⑤市民館ジャック 日時 3月5日（土）10:00～12:00、13:00～15:00 会場 幸市民館 会議室、大ホール 会議 実行委員会（10回） 目的 子どもたちによる「市民館ジャック」地域でこそできる、子ども達のための、子ども達による、子ども達の地域交流の場をつくることをめざす 内容 会議室で制作や遊びの体験会、ホールでダンス・音楽等の発表会、屋外の広場で遊びや無線の体験会を開催 参加者 子ども企画スタッフ 23人、大人スタッフ 30人、ステージ参加団体5団体 来館者 800人				
②会議 全体会（5回/中止1回）、運営委員会（5回）、企画部会（教育を語るつどい実行委員会、子ども会議実行委員会、イベント実行委員会、市民館ジャック実行委員会、5～10回）、広報部会（2回）、行政区・中学校区交流会（2回）					
③幸区子ども会議 日時 2月5日（土） 内容 「幸区長さんに意見をきいてもらおう」というタイトルで公募による子ども達と幸区長との意見交流 参加者 小学生 4人、中学生 2人、大人 15人					
④教育を語るつどい 日時 2月26日（土）13:30～16:00 タイトル 「あなたのいばしょ」を考える～頼れる人との出会いが奇跡であってはならない～ 内容 講師講演、参加者それぞれの居場所について、意見交流 講師 大空 幸星 会場 幸市民館 参加者 44人					

名 称	中原区地域教育会議	議 長	中村 卓史	委員数	49人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月27日（木） 会場 中原市民館	④中原区教育を語るつどい 日時 2月5日（土） 13:00～16:00 会場 中原市民館（オンライン開催） テーマ 傾聴を学ぶ マイナスをプラスに ～親の聴き方で子どもは変わる～ 参加者 20人				
②会議 運営委員会（9回）、広報委員会（4回）、調査研究委員会（0回）、子ども会議企画実行委員会（5回）、子ども会議子ども実行委員会たんぼぼちゃ（13回）、子ども会議研修会（青少年の家）7月28日（水）、教育を語るつどい企画実行委員会（6回）、中学校区地域教育会議交流集会企画実行委員会（1回）	⑤広報紙 「やじろべえ」発行				
③中原区子ども会議 日時 1月16日（日） 会場 中原市民館 テーマ 前の生活 今の生活 自分の変化 発見してみよう！ 参加者 15人（大人を除く）					

名 称	高津区地域教育会議	議 長	角田 仁	委員数	50人（うち住民委員13人、住民委員サポーター2人）
事 業 内 容					
①総会 新型コロナウイルス感染症対策のため6月29日（火）を議決権行使書提出の締切日として書面決議	⑦プロジェクト委員会事業 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止				
②会議 役員会（オンライン開催）	⑧広報紙発行 地域教育会議広報紙 地域教育会議「カルチャーたかつ」令和4年3月31日号				
③高津区子ども会議 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	⑨共催事業・参加事業 ・「第17回 高津区子ども・子育てフェスタ」参加 日時 11月6日（土） ・委員会横断事業 Z o o m講習会 日時 11月13日（土） ※書面総会の議決権行使で講習会参加希望アンケートをとり開催を決定 講師 前川 会計 受講者 11人				
④高津区中学生会議 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
⑤教育を語るつどい ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
⑥J．H．Cコミュニケーションin高津 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止					

名 称	宮前区地域教育会議	議 長	篠澤 惺子	委員数	40人（うち住民委員10人）
事 業 内 容					
①総会 書面開催（6月）	④教育を語るつどい（研究部会） 日時 2月19日（土）13:00～16:00 会場 宮前区役所 大会議室 内容 令和2年2月に開催した公募の区民による朗読劇「親の顔が見たい」のDVD鑑賞と意見交換 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ⑤「教育談義カード」普及活動と中学校区・PTA等との連携 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ⑥広報紙 「こみゆにけーしょん」発行 年1回 第61号 ⑦地域の清掃&交流会（中学校区連携交流部会） 日程 2月23日（水） ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止				
②会議 全体会（1回）、役員会（9回）、運営委員会（6回）、議長会（3回）					
③宮前区子ども会議（子ども部会） 日時 2月23日（水）14:00～16:00 会場 宮前市民館 内容 みんなで話そう！「学校あるある」 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止					

名 称	多摩区地域教育会議	議 長	高森 康広	委員数	35人（うち住民委員14人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月1日（火）18:30～20:00 会場 多摩市民館 第1会議室	④多摩区子ども会議 日時 9月19日（日）（オンライン開催）、10月17日（日） テーマ 「防災」、「インターネット」 内容 テーマ決め（第1回）、子ども会議（第2回）、かわさき子ども集会、多摩区子ども会議交流会 参加者 延べ19人 ⑤広報紙 「ちえの輪」発行 年3回 第88・89・90号				
②会議 運営委員会（10回）、教育を語るつどい（5回）、広報編集委員会（4回）、子どもの活動支援委員会（7回）、交流委員会（6回）					
③教育を語るつどい 日時 11月13日（土）9:30～12:30 会場 多摩市民館 第1・第4・第5会議室 主題 「子育て井戸端会議」 内容 ワークショップ 参加者 20人（男性5人、女性15人）					

名 称	麻生区地域教育会議	議 長	井上 俊夫	委員数	38人（うち住民委員16人）
事 業 内 容					
①総会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催	④麻生区子ども会議 令和4年度子ども会議開催準備 ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ⑤教育を語るつどい（地域の寺子屋交流会） 日時 1月22日（土） 会場 麻生市民館 大会議室 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止（活動内容等について、アンケートを実施） ⑥広報紙 麻生区地域教育会議広報紙「さんりんしゃ」第61号				
②会議 役員会（年5回）、運営委員会（4回）、中学校区交流会 ※中学校区交流会は新型コロナウイルス感染症対策のため中止					
③ネットワーク会議 委員の所属団体等の魅力や活動内容について、アンケートを実施					

V 2 (1) 他機関等との連携事業

教文

事業名	人とちょっと違った自由研究に挑戦！	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
福島県浪江町で起きた原発事故からの避難についてアニメから学び、防災とエネルギーについて考える			
日 時	8月5日（木） 10:00～11:30 全1回		
対 象	小学生と保護者		
参加者	23人（男5人、女18人）		
主 催	フクシマを忘れない会、教育委員会		
事業名	川崎市子育て支援関係機関連絡会	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
地域包括ケアシステムの推進に向けて、川崎区の世代を超えた交流により暮らしやすく、子育てしやすい地域づくりを目的として川崎市子育てフェスタを開催する			
日 時	9月4日（土） 9:00～14:00 全1回		
主 催	令和3年度かわさき区子育てフェスタ実行委員会		
※新型コロナウイルス感染症対策のため中止			
事業名	図書ボランティア養成講座	会 場	旭町小学校・川崎図書館
活 動 内 容			
学校図書の運営を担う学校図書ボランティアの活動について、子どもたちの読書活動の意義を学びながら、その支援に必要な知識を習得する／図書ボランティアの実務体験を通じてその役割を認識し、仲間と共にその活動に楽しく携わっていく人材を育成する			
日 時	①2月9日（水） 14:30～16:30、②2月16日（水） 14:30～16:30 ③2月21日（月） 14:00～15:30、④3月2日（水） 14:30～16:30 全4回		
対 象	学校図書ボランティアに関心があり、活動をしたい方		
参加者	5人（男0人、女5人） 延べ人数 18人		
主 催	教育委員会、川崎図書館、教育文化会館		
協 力	旭町小学校		

大師

事業名	絵本の世界を楽しもう	会 場	大師分館
活 動 内 容			
読み聞かせボランティア「おおきな木」と連携して、絵本作家の講演会を開催し、終了後サイン会を行った（持参された本一冊）			
絵本作家	とよた かずひこ 講演会「ちいさなひとたちへの応援歌」		
日 時	2月27日（日） 13:30～15:00 全1回		
対 象	小学生以上の方		
参加者	20人		

中原

事業名	子育ておしゃべり広場 なないろ	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
区内子育てボランティアと連携し、子育て中の保護者が気軽に立ち寄り、情報交換や仲間づくりができる場として開設した			
期 間 5月～3月 毎月第2木曜日 第1部 9:30～10:30、第2部 10:45～11:45 全11回 ※8月、9月、2月、3月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止			
対 象 乳幼児とその保護者 各6組			
主 催 中原市民館、協力団体 保育ボランティアグループ にじの会			
延べ人数 133人			
事業名	中原文化講座	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
中原区文化協会と連携し、地域における文化の振興を目的に初心者向け体験講座を開催した			
①初めての陶芸体験 12月19日（日） 10:00～12:00、14:00～16:00 全2回 講 師 陶芸クラブアトリエ「彩」 原 千世子 参加者 12人			
②ハワイアンキルト～ポーチを作ろう～ 3月12日（土）、26日（土） 9:30～11:30 全2回 講 師 ラナ ハワイアンキルト 遠藤 久乃 参加者 12人			
事業名	なかはら子ども未来フェスタ	会 場	グランツリー武蔵小杉 他
活 動 内 容			
中原区役所地域みまもり支援センターを事務局として、区内の子どもに関係する団体やグループが一堂に会し、地域社会全体で子ども・子育てを支援することを目的として開催した			
①メイン企画 みんなで作る「夜空に願いを☆」フォトスポット ミニワークショップ参加者 23組 日 時 ミニワークショップ 12月1日（水）～3日（金）、フォトスポット 4日（土）、5日（日）			
②子育てお役立ちマップや子育てサポート情報の展示・情報発信 「こどもSDGsラボ「今日からできるSDGs行動宣言」」展示、区内小学生によるおすすめ本ポップの展示 日 時 11月30日（火）～12月5日（日）			
③「なかはらで子育てを楽しもう♪クイズラリー」の実施 参加者 667人 グランツリー武蔵小杉4階の6ヶ所に設置された「子育てお役立ちマップ（5地区+区外）」にちなんだクイズに4問以上回答した参加者に景品をプレゼント 日 時 12月4日（土）、5日（日）			
④おうちdeオンライン企画（Zoomを使用） 参加者 19組 日 時 12月1日（水） 子育てサークル交流会 「子育てサークルってどんな感じ？先輩ママに聞いてみよう！」 12月2日（木）、3日（金） オンライン子育てサロン 「離れているけどひとりじゃないよ。専門家や子育て中の仲間と繋がってみよう」 12月3日（金） 「川崎パパ塾presentsみんな、時間のやりくりどうしてる？～子育てパパの時間術～」			
⑤商業施設によるスペシャル企画 親子で楽しめるワークショップの実施 中原区の子育て情報の展示 期 間 11月30日（火）～12月5日（日） 主 催 なかはら子ども未来フェスタ実行委員会			

高津

事業名	あつまれ！１・２・３キッズ	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
地域の子育て中の保護者が一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくりとして開催した 日 時 ４月～３月（８月は除く） 主に毎月第４火曜日 10:00～11:10 全11回 ※９月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 対 象 川崎市内在住の１歳から３歳くらいまでの子どもと保護者 延べ人数 126人 主 催 高津区役所保育所等・地域連携担当、高津区公営保育園			
事業名	第17回高津区子ども・子育てフェスタ	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
子育て中の保護者や子育てに関心がある区民などを対象に、子どもと一緒に楽しく過ごしながら子育て関連情報が得られるイベント 日 時 11月６日（土） 午前の部 11:00～12:00、午後の部 13:00～14:00 ※2部入れ替え制 来場者 114組360人（午前の部 58組 大人107人・子ども76人、午後の部 56組 大人98人・子ども79人） 内 容 工作いろいろ、絵本の読み聞かせ、わくわくスポーツ縁日、子育て情報のパネル展示・チラシ配布など 主 催 高津区役所 共 催 教育委員会、(福) 高津区社会福祉協議会 協 力 高津区民生委員児童委員協議会、高津区主任児童委員部会			

橘

事業名	あつまれ！１・２・３キッズ	会 場	橘分館
活 動 内 容			
橘地区に住む同じ年齢の子どもを持つ親と一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくりとして開催した 日 時 ４月～３月（８月は除く） 主に毎月第３水曜日 10:10～11:10 全11回 ※９月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 対 象 川崎市内在住の１歳から３歳くらいまでの子どもと保護者 延べ人数 124人 主 催 高津区役所保育所等・地域連携担当、高津区公営保育園			
事業名	夏休み子ども映画会	会 場	橘分館
活 動 内 容			
日 時 ７月27日（火） 16:00～17:00 全１回 内 容 子ども向けの映画の上映 対 象 ３歳から小学生までの子どもと保護者 主 催 橘地区青少年指導員会 事務局 橘地区青少年指導員会事務局(高津区役所橘出張所地域振興担当) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止			

宮前

事業名	宮前区子育て支援関係機関連絡会	会 場	宮前市民館 他
活 動 内 容			
宮前区役所地域ケア推進担当を事務局として関係団体（子育ての当事者グループ、子育てに関するボランティアグループ、民生委員児童委員協議会主任児童委員部会、（福）宮前区社会福祉協議会、地域子育て支援センター、こども文化センター、保育園、市民館、その他地域の関係団体）で構成			
①定例会 4月14日（水）、5月12日（水）、7月28日（水）、10月6日（水）、12月1日（水）、2月2日（水）10:00～12:00 全6回 ※2月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止			
②うえるかむキャンペーン（転入者に地域子育て情報を提供）			
③うえるかむクラス（転入者のための仲間づくり）			
④子育てグループ交流会			
⑤子育てサロン・赤ちゃん広場等交流会 2月4日（金） ※③～⑤は新型コロナウイルス感染症対策のため中止			
事業名	みやまえ子育てフェスタ2021	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
乳幼児のいる保護者への情報発信と交流の場を提供し、地域の子育て環境の向上を図る			
日 時 10月23日（土） 10:00～15:00 全1回			
来場者 約600人			
主 催 みやまえ子育てフェスタ企画委員会			
内 容 赤ちゃんサロン、子育てグループ紹介、地域子育て情報の展示、正しい靴の選び方足育講座、お薬の飲み方&食事のとり方講座、障がいのある子とそのご家族の写真展、スクラップブック体験、絵本読み聞かせ、おすすめ絵本の展示、ミニコンサートなど			
プレイベント			
ギャラリー展示 7月9日（金）～11日（日） 199人			
自分マップをつくろう！【オンライン】 8月29日（日）10:00～12:00 5組			
事業名	宮前フレンドおもちゃ病院	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
子育て支援の一環として、親子と対面しながらおもちゃ修理を行う			
日 時 4月25日（日）、6月27日（日）、8月29日（日）、10月24日（日）、12月26日（日）、2月27日（日）13:00～16:00 全6回			
※8月は新型コロナウイルス感染症の対策のため中止			
来場者 181人			
主 催 菅生おもちゃドクターの会			

菅生

事業名	すがおフレンドおもちゃ病院	会 場	菅生分館
活 動 内 容			
子育て支援の一環として、おもちゃ修理を依頼した親子が、おもちゃドクターと対面対話しながら修理を見学する			
日 時 5月9日（日）、7月11日（日）、9月12日（日）、11月14日（日）、1月9日（日） 13:00～16:00 全5回			
※9月は新型コロナウイルス感染症の対策のため中止			
来場者 93人			
主 催 菅生おもちゃドクターの会			

事業名	おしゃべりサロンすがお	会 場	菅生分館
活 動 内 容			
孤立しがちな人々が、気軽なおしゃべりができる場として、おしゃべりサロンを開催し気分転換や新たな人間関係を育み、健康的で主体的な生活を楽しむことができるようにするとともに、居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学びあい、ふれあい・支えあいの地域づくりをめざす			
日 時 毎月第4木曜日(12月のみ第3木曜日) 10:00～11:30 全12回			
※8月、9月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止			
来場者 159人			
主 催 おしゃべりサロンすがお企画委員会			

多摩

事業名	たま学びのフェア2022	会 場	多摩市民館 他
活 動 内 容			
市民館利用団体を中心に多摩区内の生涯学習関連団体が参加し、団体相互の交流を深めるとともに、何か始めたいと思っている市民向けに体験プログラムを提供し、生涯学習のきっかけづくりへと結びつけている			
日 時 3月12日(土)、13日(日) 10:00～16:00 全2回			
参加団体 15団体 延べ人数 810人			
主 催 たま学びのフェア2022実行委員会			
事業名	子育て支援会議	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
日 時 6月3日(木)、9月9日(木)、2月3日(木) 9:30～11:30 全3回			
参加者 14人(男4人、女10人)			
※9月、2月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止			
主 催 多摩市民館			
内容 それぞれの活動や事業について情報交換を行い、子育ての課題を共有する			
関係行政機関			
多摩区社会福祉協議会、多摩区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携、多摩区役所地域みまもり支援センター地域支援担当、北部地域療育センター、多摩図書館、多摩区公立保育園長会、多摩区私立保育園長会、地域子育て支援センター(宙)、市立小学校長会多摩支部、県立麻生養護学校、多摩区子ども文化センター、多摩区主任児童委員、多摩区地域教育会議、川崎西部療育センター、川崎市認可保育園ぶどうの実			
市民保育グループ等			
子育てを考える会「グレープ」、多摩保育グループ、NPO法人ままとんきっず、たまたま子育てネットワーク、NPO法人療育ねっとわーく川崎、クローバーの会			

麻生

事業名	あさお子育てフェスタ	会 場	麻生区役所・麻生市民館
活 動 内 容			
麻生区役所企画課を事務局として、「子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、就学前の子どもと家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図る			
日 時 11月27日(土) 10:00～15:00 全1回			
内 容 リトミック、運動あそび、バルーンでの遊び、パネルシアター、人形劇、おもちゃコーナー、木工作、絵本コーナー&おはなし会、親子クッキング 他			
主 催 麻生区役所			
※新型コロナウイルス感染症対策のため中止			

V 2 (2) 広場・交流事業

高津

事業名	ふれあい子育て サロンきらり	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
乳幼児を育てている保護者を対象に、地域での仲間づくりの場を提供することで、充実した子育てを支援することを目的として開催			
日 時	4月～3月（8月を除く）原則第2金曜日 14:00～15:00 全11回 ※9月、10月、2月、3月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止		
対 象	0、1歳とその保護者		
主 催	高津区民生委員児童委員協議会、高津区児童委員活動強化推進委員会		
協 力	高津区役所保育所等・地域連携担当、地域子育て支援センターかじがや、たまご、そよかぜ、ちとせやまゆり		
延べ人数	58人		

橘

事業名	さくらんぼの会	会 場	橘分館
活 動 内 容			
双子の育児交流会：双子の子育てについての情報交換や交流、親子遊びなど			
日 時	6月3日（木）、2月3日（木） 10:00～11:30 全2回 ※2月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止		
対 象	高津区在住の双子とその家族		
参加人数	1組		
主 催	高津区役所地域支援課		
協 力	ボランティア		

V 3 学社融合推進事業

中原 学社融合推進事業

タイトル：16mm映写機を使った体験上映会及びブース出展

主 題：地域社会と学校との連携・融合の在り方に関わる研究

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	22	土	映画を通じた地域貢献	S D G s フェスでの出展を通じて川崎市の視聴覚機材を活用した学びを提供する	16mm映写機の会会員 職員

●開設場所 平間小学校

●時 間 帯 8:30~14:00

●対 象 平間小学校の児童

●参加者数 526人（男279人、女247人）

V 4 (1) 文化協会

●名 称 川崎区文化協会

●会 長 中村 紀美子

●発足年月日 平成4 (1992) 年4月9日

●予 算 額 2,681,257円

●加盟状況 団体 60 個人 75

事業内容	
① 総会 4月30日(金) ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面決議	
② 第27回酔花忌俳句大会 5月15日(土) 東海道かわさき宿交流館 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	
③ 第30回川崎区文化芸能祭 9月5日(日) カルッツかわさき 動画配信による無観客開催	
④ 第30回川崎区文化協会美術展 11月2日(火)～7日(日) アートガーデンかわさき	
⑤ 遍響コンサート ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	
⑥ 第38回かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月6日(日) カルッツかわさき 美術部門 2月8日(火)～13日(日) アートガーデンかわさき	
⑦ ふれあい講座 ・はじめてのリボン刺繍 10月8日(金)～29日(金) 全4回 参加者 13人(男0人、女13人) ・和紙の折り紙でガーベラを作ろう 3月1日(火)、8日(火)、15日(火)、29日(火) 全4回 参加者 15人(男0人、女15人)	
⑧ 機関紙「川崎評論」40号発行 その他	

●名 称 幸区文化協会

●会 長 山田 益男

●発足年月日 昭和54 (1979) 年4月21日

●予 算 額 1,905,524円

●加盟状況 団体 29 個人 11

事業内容	
① 総会 4月22日(木)	
② 第12回夏休み親子体験会 7月24日(土)	
③ 幸区民祭参加 10月16日(土)、17日(日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	
④ 第42回幸区文化祭 9月25日(土)、26日(日)	
⑤ 第38回かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月6日(日) カルッツかわさき 展示部門 2月8日(火)～13日(日) アートガーデンかわさき	
⑥ 文化講演会 3月15日(火) 「防犯対策講座&東京交響楽団ミニコンサート」	
⑦ 機関紙「文化さいわい」46号発行	
⑧ 幸区役所庁舎内生花 その他	

●名 称 中原区文化協会

●会 長 内海 陽雪

●発足年月日 平成4 (1992) 年4月9日

●予 算 額 2,132,623円

●加盟状況 団体 42 個人 38

事業内容

- ① 総会 4月23日(金) 書面開催
- ② 春の文化講座 「子ども生け花教室」 7月3日(土)、8月7日(土)、9月4日(土)
「子どもフラダンス教室」 7月3日(土)、24日(土)、8月7日(土)、9月4日(土)、25日(土)
- ③ 第53回中原区文化祭 10月23日(土)、24日(日) ※芸能・茶会は新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ④ 市民館連携事業・中原文化講座「初めての陶芸体験」 12月19日(日)
「ハワイアンキルト～ポーチを作ろう～」 3月12日(土)、26日(土)
- ⑤ 第38回かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月6日(日) カルッツかわさき
美術部門 2月8日(火)～13日(日) アートガーデンかわさき
※お茶席は新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑥ 機関紙「文化なかはら」149号発行
- ⑦ 中原区役所庁舎内飾花 その他

●名 称 高津区文化協会

●会 長 鈴木 穆

●発足年月日 昭和43 (1968) 年9月28日

●予 算 額 7,852,092円

●加盟状況 団体 32 個人 42

事業内容

- ① 総会 4月に「議案書」総覧で「文書総会」
- ② 第43回春の文化講座 津軽三味線、仏像彫刻、名作映画鑑賞講座、実用書道、着付け、川柳、革の花手工芸など入門的な7講座を開講 参加延べ人数80人
- ③ 区役所ロビーいけ花展示 年間を通して中止
- ④ 高津うたごえ広場 月2回「歌うマスク」着用で開催
- ⑤ 子ども将棋教室 三密回避で広い会場に移行して前期・後期・冬期3コースを実施 参加児童 42人
- ⑥ 親子リトミック(なかよしランド) 毎週金曜日に年間8コース32回開講 子育て世代親子 20組ほど参加
- ⑦ 第18回なかよしコンサート 5月15日(土)に2回開催 親子 160人参加
- ⑧ 市民活動見本市参加 中止
- ⑨ 第20回美術工芸小作品展 中止
- ⑩ 第22回夏休み子ども1日文化体験 ミュージカル、親子でコンサート、習字、猫ばさみ手芸、立体工作、ゆかた着付け、お箏、俳句、水引、プラネタリウムづくり、デザイン画、友禅染、茶道の13教室開講 参加児童 220人
- ⑪ 第44回秋の文化講座 詩吟、布の手工芸、篆刻、民謡、俳句、仏像彫刻、近代川崎の歴史、水引など入門的な8講座を開講 受講生 78人
- ⑫ 第11回高津区美術公募展 高津区文化祭の一環として開催 出展53人 80点(絵画・写真・書・工芸)
5日間で来場者 延べ280人
- ⑬ 第54回高津区文化祭 美術公募展21年、名作映画鑑賞会、文化祭うたごえ広場、民謡・津軽三味線発表会、ふれあいコンサート、絵画展、俳句作品展、手工芸展、岡本太郎展、国木田独歩展など小規模ながら実施
いけ花展、お茶席、洋楽の祭典、華舞台は中止
- ⑭ 会員研究発表会 文化祭の一環に組み入れて、洋楽・邦楽邦舞の部で開催
- ⑮ 第7回ふれあいコンサート 文化祭の一環で10月9日(土)に開催 来場者 60人
- ⑯ 小原孝ピアノコンサート ホテル宴会場の特設会場で開催 来場者 178人
- ⑰ 第14回高津全国俳句大会 事前投句全国317人から1272句、ジュニア作品56人
大会の模様や対談などオンラインで配信 来場者 約110人
- ⑱ 連続講座「川崎をもっと知ろう！」 1月に24人が炭焼き現場で実地体験

●名 称 宮前区文化協会

●会 長 松井 夢二

●発足年月日 昭和58 (1983) 年2月22日

●予 算 額 1,105,548円

●加盟状況 団体 31 個人 6

事 業 内 容

- ① 総会 書面開催
- ② 展示部会 6月25日 (金) ~29日 (火)
- ③ 七夕まつり (笹飾りの設置のみ)
- ④ 夏休み親子講座 7月26日 (月)、27日 (火)、29日 (木)、30日 (金)、8月3日 (火)、5日 (木)
(大正琴、着付け、茶道、華道、ハワイアンリボンレイ、水引工芸)
- ⑤ 宮前区民祭 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑥ 響け! みやまえ太鼓ミーティング ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑦ 文化祭 展示部会 10月8日 (金) ~12日 (火) 作品展
バレー部会 10月31日 (日)
茶道部会 11月20日 (土)、21日 (日)
芸能部会 11月21日 (日)
展示部会 11月21日 (日) 体験講座
- ⑧ クリスマス会 (ツリーの設置のみ)
- ⑨ 宮前文化講座 2月22日 (火)、24日 (木)、28日 (月)、3月8日 (火)、14日 (月)
(大正琴、着付け、フラダンス、茶道、華道、水引工芸)
- ⑩ かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月6日 (日) カルッツかわさき
美術部門 2月8日 (火) ~13日 (日) アートガーデンかわさき

●名 称 多摩区文化協会

●会 長 余湖 英子

●発足年月日 昭和45 (1970) 年6月6日

●予 算 額 1,920,528円

●加盟状況 団体 71 個人 17

事 業 内 容

- ① 総会 4月23日 (金) ※新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催併用
- ② 春の文化祭 バレーコンサート 4月25日 (日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
いけばな展 4月23日 (金) ~4月26日 (月) ギャラリー
- ③ 文化祭 芸能舞台発表 10月23日 (土)、24日 (日)
いけばな展 10月22日 (金) ~24日 (日) ギャラリー
- ④ 文化講演会 (多摩図書館共催) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑤ 文化サロン ・文化祭参加俳句募集 7月1日 (木) ~9月1日 (水)、作品集制作 10月24日 (日)、ギャラリー表彰 10月24日 (日)
・座学「多摩区の歴史・明治の出来事」講師 杉山 弘 1月31日 (月)
・座学「多摩区郷土史入門講座」(郷土史会共催) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑥ 文化教室 ・健康バレー ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
・夏休み体験「ひとりで楽しむ鉄道模型」7月25日 (日) 講師 小熊 寛 他
・多摩川音頭 10月4日 (月) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
・創作体験「お正月花」12月23日 (木) 講師 本多 洋子、折田 美豊、中家 裕子
- ⑦ ちびっこシアター 劇団飛行船によるマスクプレイミュージカル
※新型コロナウイルス感染症対策のため観客限定実施
- ⑧ 多摩区民祭 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑨ 第38回かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月6日 (日) カルッツかわさき
美術部門 2月8日 (火) ~13日 (日) アートガーデンかわさき
- ⑩ 協会報発行「多摩の文化」第50号 3月31日 (木) 発行

●名 称 麻生区文化協会

●会 長 菅原 敬子

●発足年月日 昭和59 (1984) 年11月10日

●予 算 額 2,145,857円

●加盟状況 顧問 7 専門委員 5 団体 27 個人 100 賛助 1

事業内容

- ① 総会 4月17日(土) 来賓2人、会員68人
- ② 第37回「民芸の女優さんを描く」デッサン会 6月19日(土) 参加者 30人 指導者(美術家協会会員) 4人
- ③ 夏休み親子教室 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ④ 俳句講座 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑤ 会報「からむし」70号発行
- ⑥ 第38回麻生文化祭 10月25日(日)～11月3日(水) 総参加者 2,500人
美術工芸展 10月29日(金)～11月3日(水)
邦舞・邦楽 9月18日(土)、洋舞 10月30日(土)
麻生フィルハーモニー管弦楽団コンサート ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
吟舞吟詠 9月18日(土)
第33回俳句大会 10月30日(土) 一般の部 148人 498句、入選作品9句、優秀賞20句
麻生俳句大会入選句集発行
第7回麻生区小学校5年生俳句大会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ⑦ 第17回あさお七草粥の会 1月7日(金) 参加者 500人
- ⑧ アルテリッカ新ゆり美術展 3月7日(月)～3月13日(日)
- ⑨ 文化サロン「麻生区の地名を探る」 3月5日(土)
*かわさき市民芸術祭美術部門 4部門出展 3月7日(月)～3月13日(日)
*かわさき市民芸術祭舞台部門 洋舞・洋楽 3月6日(日) カルッツかわさき
*麻生区民祭、麻生福祉まつり ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

V 4 (2) P T A 協 議 会

名 称	川崎区 P T A 協 議 会	会 長	飯塚 昭子	予算額	2,171,366円
会 議	定期総会 5月20日(木)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回、2月除く)、専門委員会(随時)、P T A 会長会議(随時)、スポーツ大会責任者会議(※新型コロナウイルス感染症対策のため中止)、スポーツ大会報告会(※新型コロナウイルス感染症対策のため中止)				
研 修 会	P T A 活動研修 5月13日(木)～2月17日(木) 全5回 P T A 活動研修2 2月19日(土)				
事業内容	①広報紙「区P協かわさき」発行(年2回) ②バレーボール審判講習会 ③スポーツ大会(ソフトボール) ④スポーツ大会(バレーボール) ⑤「21世紀の川崎の教育を創造する研究会」(21研) ⑥新春交流会 1月31日(月) ⑦教育を語る集い(共催) ⑧青少年指導員・P T A 情報交換会共催(年1回) ※②～⑧は新型コロナウイルス感染症対策のため中止				

名 称	幸区 P T A 協 議 会	会 長	浦山 利博	予算額	2,490,049円
会 議	新旧役員顔合せ 4月28日(水)、定期総会 5月11日(火)、臨時総会 7月15日(木)、役員会(毎月)、運営委員会(毎月)、専門委員会(随時)、市P理事会(毎月)、教育予算要望活動 1月15日(土)、会計監査 12月4日(土)、4月予定				
研 修 会	P T A 活動研修 9月18日(木)～3月5日(木) 全6回				
事業内容	①広報紙「区P協さいわい」発行(年1回) ②P T A の意義再検証・要望活動の全市P T A 拡大と活性化の促進(毎月) ③次期P T A 研修改革検討(年4回) ④会長座談会(年2回) ⑤区制50周年世話人会(年2回) ⑥地域関連会合(年1回) ⑦幸区民祭 ⑧子育てフェア共催 ※⑦、⑧は新型コロナウイルス感染症対策のため中止				

名 称	中原区 P T A 協 議 会	会 長	宮川 直行	予算額	3,980,582円
会 議	定期総会 5月13日(木)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回、7月、8月除く)、専門委員会(随時)、P T A 会長会議(随時)				
研 修 会	P T A 活動研修 5月7日(金)～9月10日(金) 全6回				
事業内容	①広報紙「区P協なかはら」発行(年1回) ②区P交流会 7月16日(金) ③役員情報交換会 11月19日(金) ④まなPフォーラム～P T A の多様性・可能性～ 1月22日(土)講演会、事例発表 ⑤P T A 広報紙コンクール オンライン審査 1月7日(金)～2月6日(日)、 会議審査 2月7日(月)、結果発表 2月22日(火)運営委員会にて				

名 称	高津区PTA協議会	会長	辻 大和 クリスチャン	予算額	2,743,487円
会 議	定期総会（書面決議）、役員会（8月除く毎月）、運営委員会（8月除く毎月）、PTA会長会議（年5回）専門委員会（随時）、キャプテン会議（年2回）、役員互選会（年1回）				
研 修 会	PTA活動研修 5月13日（木）～2月24日（木） 全7回 ※2月17日（木）、24日（木）は新型コロナウイルス感染症対策のため中止				
事業内容	①広報紙「区P協たかつ」発行（年2回） ②運営委員会だより「くっぴいにゆうす」発行（随時） ③バレーボール大会 ④ソフトボール大会 ⑤親子自転車教室 4月11日（日）、9月26日（日） ※9月26日（日）は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ⑥21世紀の川崎の教育を創造する研究会 ⑦教育を語る集い ⑧高津区民祭 ⑨高津区子どもフェア ⑩高津区子ども子育てフェスタ 11月6日（土） 不参加 ⑪川崎市教職員組合主催ボーリング大会 ※③、④、⑥～⑨、⑪は新型コロナウイルス感染症対策のため中止				

名 称	宮前区PTA協議会	会長	上村 和弘	予算額	4,626,946円
会 議	定期総会 5月19日（水）（書面開催）、臨時総会10月18日（月）、役員会（毎月1回程度、8月を除く）、運営委員会（毎月1回程度、8月、10月を除く）、活動グループ（随時）				
研 修 会	PTA活動研修 5月19日（水）～7月2日（金） 全6回				
事業内容	①広報活動 ②情報交換会（時期未定） ③PTAバレーボール大会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止				

名 称	多摩区PTA協議会	会長	金丸 照光	予算額	2,701,523円
会 議	定期総会 5月11日（火）（書面開催）、役員会（毎月）、運営委員会（月1回、8月、11月を除く）、専門委員会（随時）、PTA会長会議（年2回）、特別委員会（随時）				
研 修 会	PTA活動研修 4月27日（火）～2月17日（木） 全8回				
事業内容	①広報紙「多摩区P協21」発行（年2回） ②バレーボール大会 9月11日（土） ③ソフトボール大会 10月10日（日） ④多摩区地域教育会議 「教育を語るつどい」 11月13日（土） ⑤多摩区民祭 11月23日（祝・火） ⑥多摩区PTA広報紙展示会 2月4日（金）～9（水） ※②、③、⑤は新型コロナウイルス感染症対策のため中止				

名 称	麻生区PTA協議会	会長	臼井 庄吾	予算額	2,923,179円
会 議	定期総会 5月20日（木）（書面開催）、役員会（随時、オンライン又は対面）、運営委員会（月1回、8月除く・オンライン又はハイブリッド）、専門委員会（随時・オンライン）PTA会長、内副会長会議（7月17日（土）、オンライン）				
研 修 会	PTA活動研修 4月（書面研修）全4回、役員研修会4月17日（土）午前 PTA活動における活性化・適正化ガイドライン（オンライン）				
事業内容	①広報紙「区P協あさお」年2回発行（9月、2月） ②区P協食育推進コンテスト（募集期間11月1日（月）～1月5日（水）） ③区P協バレーボール親睦大会1月22日（土） ④麻生区小学生バドミントン大会2月13日（日） ⑤麻生区小学生バレーボール大会2月20日（日） ⑥あさお区民まつり 10月10日（日） ⑦あさお区民運動会 10月31日（日） ※④～⑦は新型コロナウイルス感染症対策のため中止				

V 4 (3) 研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ

(A : 午前 P : 午後 N : 夜間 ※はボランティアグループ)

教育文化会館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※にほんごひろばボランティアの会	木 N 2 回	平成13年
2	※保育ボランティアグループ「ポピンズ」	木 A 1 回	平成 9 年
3	※アゼリア合奏団 i n シニア	金 A P 2 回	平成24年
4	教笑サークル	木 P 2 回	令和 2 年

幸市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※幸保育学習会	木 A 4 回	昭和56年
2	※幸えほんの会	火 A 4 回	昭和56年
3	※幸国際子育てクラブ「トントン」	火 A 2 回	平成 8 年
4	※語りの会ストーリーテリング幸	木 A P 1 ～ 3 回	平成12年
5	※にほんごワールド	火 A P 4 回	平成15年
6	ゆったりクラブ	木 P 2 回	令和 3 年

中原市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※保育ボランティアグループ にじの会	不定期	昭和56年
2	※おはなしの小箱	不定期	昭和60年
3	※日本語ボランティア「ことばの木」	火 A 4 回	平成元年
4	※日本語クラス せかいじん	金 N 4 回	平成 9 年
5	※識字・日本語学級「はらっぱ」	火 N 4 回	平成13年
6	※C o C o くらぶ	火水 A P 2 回	平成31年

高津市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※あいうえおの会	水 A P 4 回	平成 4 年
2	※高津シルバーガイドの会	月 P 1 回	平成 7 年
3	※三本木の会	木 N 4 回	平成 8 年

宮前市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※宮前日本語ボランティアの会	金 A 4 回	平成 6 年
2	※日本語ボランティア「コスモスの会」	水 N 4 回	平成23年
3	※宮前平日本語ボランティアの会	木 A 4 回	平成14年
4	※学校と地域をつなぐ地域教育コーディネーター「風の泉」	水 N 1 回	平成23年
5	※バルーンアート・みやまえ	木 A2回	平成27年
6	※宮前おやこの会「おひさま」	火木 A 2 ～ 3 回	平成28年
7	※みやまえ子育てフェスタ企画委員会	火金 A P 1 ～ 3 回	平成28年
8	※グループあじさい	木 A 1 回	平成28年
9	※ I T みやまえ	水 P 1 回	平成29年

菅生分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※手話サークル「宮前の会」	木 P 4 回	平成12年

多摩市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※多摩にほんごの会	水 A 4 回	平成 8 年
2	※読み聞かせボランティア「MENDORI」	金 A 1 回	昭和63年
3	※読書ボランティア「すみれ」	木 A 1 回	昭和53年
4	※多摩保育グループ	不定期 A 1 回	昭和56年
5	※日本語ボランティアグループ「たま語」	金 N 4 回	平成11年
6	※多文化交流グループ「世界のひろば」	不定期 A P 1 ～ 2 回	平成15年
7	※多摩区ストーリーテリング「おはなし万華鏡」	金 P 1 回	平成13年
8	詩歌に親しむ会	木 P 1 回	令和 2 年

麻生市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※麻生保育ボランティアグループ「ジャンケンボン」	火 A 1 回	昭和60年
2	※手話サークル「つばさの会」	水 N 4 回	昭和61年
3	※にほんご麻生・月曜クラス	月 A 3 回	平成24年

V 4 (4) サークル連絡会

団体名	事業内容	発足年月日 加盟団体数
教文サークル連絡会 ●会長 村社 一夫	・研修旅行 6月 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・総会 7月24日(土) ・教文まつり実行委員会 3回 ・第42回教文まつり “つながり” - 展示発表 2月8日(火)～28日(月) - 一日講習会 2月23日(水) - 演技発表 2月27日(日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	平成12年4月1日 15団体
幸サークル連絡会 ●会長 矢木 秀子	・総会 6月6日(日) ・全体会 3回 ・運営委員会 8回 ・第40回サークル連絡会 3月26日(土)～3月27日(日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため令和4年4月16日(土)～4月17日(日)へ延期	平成13年9月2日 32団体
中原サークル連絡会 ●会長 小林 松子	・第43回サークル祭 5月14日(金)～16日(日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・総会 6月5日(土) ・役員会 6回 ・交流集会 10月19日(土) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・なかはらっぱ祭り パネル展示出展 11月17日(水)～30日(火)	昭和61年6月24日 30団体
高津市民館サークル連絡会 ●会長 池田 安麿	・第43回サークル祭 6月12日(土)～13日(日) ・総会 7月26日(月) ・代表者会議 1回 ・役員会 1回 ・実行委員会 3回	平成3年7月14日 16団体
宮前市民サークル連絡会 ●会長 高橋 智彦	・準備会 2回 ・実行委員会 1回 ・幹事会 1回 ・みやまえ J AM2021 9月25日(土)、26日(日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・サークル通信 1回発行	平成3年7月14日 23団体
菅生分館利用者懇談会 ●会長 小川 清	・懇談会 6回 ・第4回グループ交流発表会 6月6日(日) 10:00～14:00 - 各サークルによる展示、実技発表・講演会など	昭和62年7月1日 39団体
たま学習サークル連絡会 ●会長 小澤 章子	・総会 6月5日(土) ・たま学習サークル連絡会交流会 9月5日(日) ・たま学びのフェア役員会 4回 ・たま学びのフェア実行委員会 4回 ・サークル情報提供	平成13年7月8日 32団体
麻生市民館サークル連絡会 ●会長 菅原 陽子	・総会 9月10日(金) ・あさおサークル祭 7月10日(土)～7月11日(日) ・美術展 7月8日(木)～7月15日(木) ・楽しい盆踊りの集い ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・新春の集い 1月15日(土) ・あさお市民館サークル連絡会公開講座 年6回	平成2年11月28日 29団体

V 5 行政区生涯学習推進会議

川崎市生涯学習推進会議

テーマ：「区における生涯学習情報の共有化について」

開催日 7月9日(金)、3月15日(火)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	増田 宏之	川崎区長	12	川田 剛	田島支所長
2	金子 浩美	川崎区役所副区長	13	横田 直行	川崎図書館長
3	土屋 昌庸	川崎区役所企画課長	14	富永恵美子	川崎区内公立保育園代表(東小田保育園園長)
4	小澤 邦彦	川崎区役所地域振興課長	15	熊谷 和彦	川崎区内民間保育園代表(つめくさ保育園園長)
5	宮舘 政幸	川崎区役所生涯学習支援課長	16	崔 江以子	ふれあい館長
6	渡辺 雅彦	川崎区役所生涯学習支援課担当課長(大師地区担当)	17	松村 洋一	(福)川崎区社会福祉協議会事務局長
7	小島 昌子	川崎区役所生涯学習支援課担当課長(田島地区担当)	18	宇佐見和則	(公財)かわさき市民活動センター日進町こども文化センター館長
8	依田 耕一	川崎区役所地域ケア推進課長	19	村上 浩一	労働会館長
9	高階美智代	川崎区役所地域支援課長	20	長 秀男	南部地域療育センター所長
10	佐竹 一弘	川崎区役所衛生課長	21	宮本順一朗	川崎市スポーツ・文化総合センター館長
11	八木 一志	大師支所長			

川崎市生涯学習推進会議（担当者会議）

テーマ：「区における講座・イベントの情報共有と課題解決」

開催日 11月5日(金)、1月13日(木)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	高橋 和仁	川崎区役所企画課	10	平澤 優奈	田島支所地域振興係
2	篠原 和則	川崎区役所地域振興課係長	11	金子堅太郎	川崎図書館担当係長
3	小林 義仁	川崎区役所生涯学習支援課課長補佐	12	内山奈津子	川崎区保育・子育て総合支援センター主任
4	豊田 一郎	川崎区役所生涯学習支援課主任(大師地区担当)	13	遠原 輝	ふれあい館
5	谷口なぎさ	川崎区役所生涯学習支援課主任(田島地区担当)	14	井上 真綾	(福)川崎区社会福祉協議会地域課
6	阿南 文子	川崎区役所衛生課主任	15	宇佐見和則	(公財)かわさき市民活動センター日進町こども文化センター館長
7	高橋 永司	川崎区役所地域ケア推進課係長	16	伊藤 永司	労働会館副館長
8	田持 淑子	川崎区役所地域支援課係長	17	松本 圭司	南部地域療育センター副所長
9	川口 凌真	大師支所地域振興係	18	塩見 恒喜	川崎市スポーツ・文化総合センター副館長

高津区生涯学習推進会議

テーマ：「高津区生涯学習支援事業について」

開催日 書面会議にて開催

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	筒井 康仁	高津区役所副区長	10	佐藤 伸子	高津スポーツセンター館長
2	和田 一晃	高津区役所企画課長	11	友兼 大輔	川崎市子ども夢パーク所長
3	並木 麻	高津区役所地域振興課長	12	笹子まさえ	小黒恵子童謡記念館館長
4	鈴木 孝裕	高津区役所地域ケア推進課長	13	山本 洋	川崎市生活文化会館所長
5	植木美津枝	高津区役所地域支援課長	14	日比野典明	神奈川県立川崎図書館館長
6	土屋 昌司	高津図書館館長	15	野口 昭彦	(福) 高津区社会福祉協議会事務局長
7	納米恵美子	川崎市男女共同参画センター館長	16	西村 光示	高津区役所生涯学習支援課長 (高津市民館長)
8	杉浦 修弥	川崎市民プラザ館長	17	山田 哲郎	高津区役所生涯学習支援課橘地区担当 担当課長 (橘分館長)
9	小林 正人	大山街道ふるさと館館長			

宮前区生涯学習推進会議

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

麻生区生涯学習推進会議

テーマ：「生涯学習関連施設との連携の取組について」

開催日 12月22日(水)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	三瓶 清美	麻生区長	10	川村 敦志	ヨネッティ王禅寺館長
2	岡田 実	麻生区役所副区長	11	佐藤 忠	(公財)川崎市文化財団新百合21ホール 館長
3	沖本 里恵	麻生区役所企画課長	12	掛田 隆	(公財)かわさき市民活動センター 麻生こども文化センター館長
4	雨宮 米美	麻生区役所地域振興課長	13	鈴木 猛	麻生老人福祉センター所長
5	野口 聡	麻生区役所生涯学習支援課長	14	小澤 竜騎	(福)麻生区社会福祉協議会事務局長
6	滝口 重充	麻生区役所地域みまもり支援センター 所長	15	川崎 修	麻生スポーツセンター館長
7	鈴木 初子	保育園代表園長(上麻生保育園園長)	16	野口 透	黒川青少年野外活動センター所長
8	矢口 智行	麻生区役所道路公園センター所長	17	長谷川幸雄	川崎市アートセンター館長
9	和田 牧子	麻生図書館館長	18	中山 正夫	認定(特非)あさお市民活動サポート センター理事長

V 6 地域課題対応事業

館名	事業名など	(千円) 予算額
教文	川崎区子ども地域交流・居場所促進事業 ①工作体験教室1「インドアプレーン〜君も“世界記録”に挑戦〜」 5月29日(土) 参加者 9人 ②工作体験教室2「簡単!つまみ細工」 8月21日(土) 参加者 1人 ③工作体験教室3「ミサンガでストラップづくり」 8月21日(土) 参加者 3人 ④工作体験教室4「動くパンダのおもちゃづくり」 12月11日(土) 参加者 12人 ⑤工作体験教室5「インドアプレーン〜君も“世界記録”に挑戦〜」 3月5日(土) 参加者 5人	231
幸	幸区多文化共生推進事業 ①多文化防災訓練 11月20日(土) 参加者 13人 ②外国人市民生活オリエンテーション 1月22日(土) 参加者 10人 幸区コミュニティカフェ事業 ①夏休み基地 7月25日(日)、31日(土) 延べ人数 142人 ②昆虫の王様 カブトムシを育てよう 11月27日(土) 延べ人数 親子70組 ③地産地消かわさき野菜マルシェ 11月28日(日) 延べ人数 80人程度 ④はじめてのスマホ教室 2月15日(火) 延べ人数 27人 ⑤地産地消かわさき野菜マルシェ 3月5日(土) 延べ人数 80人程度	394 209
	幸区こども学習サポート事業 ①外国につながる子どもの東小倉学習サポート教室 水曜日 15:00~17:00 参加者 23人、延べ人数 218人、学習ボランティア等 12人、高校生ボランティア 2人 ②夏休み宿題教室 参加者 2人 ③学習サポートボランティア・ブラッシュアップ研修 参加者 10人	717
日吉	地域資源を活かしたまちづくり事業 ①日吉のタカラモノ活用事業 ・地域をおさんぽ!てくてく日吉 全2回 兜姿で夢見ヶ崎を歩こう! 10月6日(水) 参加者 4人 竜宮伝説の地をめぐる 11月14日(日) 参加者 10人 ・郷土民話の絵本「小倉池の玉手箱」 ・紙芝居「夢見ヶ崎ものがたり」の普及 ②郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	417
高津	高津区文化振興事業 ①高津のさんばみちガイドツアー 2月4日(金) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ②ガイド研修 12月24日(金)~2月25日(金) 主に14:30~16:00 ③ガイド養成講座(実践編)「〜もっと知りたい高津もっと知ろう高津〜」 全7回 10月29日(金)~2月18日(金) 主に14:00~16:00 延べ人数 55人 ※第5、6回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 高津区多文化共生推進事業 ①外国人市民の子どもと保護者の子育て広場(フリースペース) 日時 4月21日(水)、5月19日(水)、6月16日(水)、7月21日(水)、8月18日(水)、9月15日(水)、 10月20日(水)、11月10日(水)、12月15日(水)、1月19日(水)、2月16日(水)、3月16日(水) ※新型コロナウイルスの感染症対策のため中止 ②外国人市民とともに楽しむ地域めぐり ※新型コロナウイルスの感染症対策のため中止 ③外国人市民とともに学ぶ 防災講座 日時 10月3日(日) 10:00~12:00 参加者 7人 ④外国人市民とともに学ぶ 消防署見学 日時 11月21日(日) 10:00~12:00 参加者 10人 ⑤多文化共生講演会 日時 1月29日(土) 14:00~16:00 参加者 13人 ⑥多文化子ども塾 日時 4月17日(土)、5月8日(土)、22日(土)、6月5日(土)、26日(土)、7月10日(土)、25日(土)、 8月21日(土)、9月11日(土)、25日(土)、10月16日(土)、30日(土)、11月13日(土)、27日(土)、 12月11日(土)、25日(土)、1月15日(土)、29日(土)、2月5日(土)、19日(土)、3月5日(土)、 12日(土) 延べ人数 18人 ※5月8日(土)~7月10日(土)、1月15日(土)~3月12日(土)は新型コロナウイルス感染症対策のため中止	378 260

館名	事業名など	(千円) 予算額
高津	高津区生涯学習推進事業「出前講座」 ①まるごと出張記念館 小黒恵子童謡記念館 第1回 11月11日(木) 参加者 19人 第2回 2月17日(木) 参加者 25人 ②背骨姿勢改善教室 高津スポーツセンター 12月15日(水) 参加者 17人 ③講座 「温泉という地下水」 県立川崎図書館 1月27日(木) ※新型コロナウイルスの感染症対策のため中止	129
橘	音楽のまち推進事業「プラザ橘みんなで楽しむ音楽事業」 ①たちばなファミリーコンサート 全2回 ・8月7日(土) 13:30～14:40 「～魅惑のサクソフォンアンサンブル～」: 洗足学園音楽大学渡部ゼミ 学生 参加者 55人 ・12月12日(日) 13:30～14:30 「～イングリッシュハンドベルによる天使のハーモニー～」: サークルねぎぼうず 参加者 59人 ②おはよう! 歌の広場 全6回 5月～3月の奇数月 10:00～12:00 全6回 講師 笹子 まさえ ・3月28日(月) 10:00～12:00 参加者 34人 ※5月～1月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・音楽事業おたより「とまり木」不定期発行 12月号、2月号 全2回	161
宮前	①「夏休み子どもあそびランド2021」 8月21日(土)～22日(日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ②夏休み子どもあそびランド2021特別企画「ホールで紙飛行機を飛ばしてみよう」 11月13日(土) 10:30～15:00 各回30分 全4回 来場者 135人 ③「冬もあそぼう! 夏休み子どもあそびランド2021」 1月23日(日)、29日(土) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	569
	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業 「向丘の歴史をつむぐ～向丘地区と平瀬川の歴史と係わり」 3月9日(水) 13:30～15:30 全1回 向丘出張所 参加者 18人	129
多摩	第20回多摩ふれあいまつり 日時 6月20日(日) 10:00～15:00 来場者 約2,000人 内容 障がい者福祉への理解向上を目的とした関係団体の活動紹介、東京交響楽団メンバーによる弦楽四重奏コンサート 他	361
	第19回たまたま子育てまつり 日時 9月19日(日) 10:00～15:00 内容 地域で子育てを支える環境づくりを目的とした子育てに関するステージ及び情報提供等 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	469
麻生	市民活動推進に向けた地域人材の発掘・育成事業 麻生区市民活動団体検索サイトの運用・改善	139
	麻生里地・里山保全推進事業 ①里地・里山カフェ塾 7月～3月 ②人材育成交流事業 ・あさお里山こどもクラブ 10月17日(日)～12月5日(日) 全4回 延べ人数 310人 ・里地里山ナチュラリスト養成講座 10月30日(土)～3月19日(土) 全4回 延べ人数 82人 ※第4回目は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ③わたしのまちのホッとする風景写真展 2月14日(月)～3月10日(木) ④情報の発信と収集 3月、500部 ⑤2022里山フォーラムin麻生 3月21日(月) 参加者 84人	844
	麻生区多文化共生推進事業 ①「文化をつなげて～ガーナから麻生区へ～」(オンライン公開講座) 3月5日(土) 10:00～12:00 参加者 29人 ②情報誌「麻生区でくらし」作成 (1,000部)	340

V7 インターンシップの受け入れ

教文

事業名	社会教育実習受け入れ	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 東京学芸大学 1人 ②実習期間 7月27日（火）～10月14日（木） ③実習時間 30時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			
①受け入れ大学名と人数 東京家政大学 1人 ②実習期間 7月27日（火）～11月12日（金） ③実習時間 80時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

幸

事業名	社会教育インターンシップ受け入れ	会 場	幸市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 東京都立大学 1人 ②実習期間 7月18日（日）～8月7日（土） ③実習時間 5日間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備、事業への参加、後片付け等			

高津

事業名	社会教育実習受け入れ	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 東京都立大学 1人 ②実習期間 10月15日（金）～28日（金） ③実習時間 5日間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

多摩

事業名	3大学連携協議会インターンシップ	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 日本女子大学 1人 ②実習期間 9月2日（木） ③実習時間 1日 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備、事業への参加、後片付け等			
事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 東京都立大学 1人 ②実習時間 9月3日（金）～12月11日（土） ③実習時間 40時間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事業の企画立案・実施までの準備及び後片付け等			

麻生

事業名	社会教育実習受け入れ	会 場	麻生市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 日本女子大学 1人 ②実習時間 9月19日（日）～11月14日（日） ③実習時間 7日間 32.5時間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事業の企画立案・実施までの準備及び後片付け等			

岡上

事業名	社会教育実習受け入れ	会 場	岡上分館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 和光大学 1人 ②実習期間 7月19日（月）～11月21日（日） ③実習時間 40時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

VI 現代的課題対応学習事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることをめざし、市民館等が社会や地域のニーズを適切に調査・研究し、先導的・主導的に実施していく事業として平成20（2008）年度から開設した。

1 地域コミュニティ交流・学習事業

地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に関わる学習機会を、多くの市民が参加できるよう各区の特性を活かしながら多様な学習形態により提供し、市民が自ら地域の課題解決や活動・交流に参加していけるよう支援することを目的として、平成30（2018）年度より実施した。



教育文化会館 現代的課題学習事業
「体験！タブレット～はじめてのオンライン生活」

2 現代的課題学習事業

現代的、今日的な課題に関わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援することを目的として、令和3（2021）年度より実施した。

令和3（2021）年度は、タブレット講座やオンラインに関わる講座、日常生活に関わる課題等、多様な手法により市民生活を支援できるようなテーマでの学習が行われた。

VI 1 地域コミュニティ交流・学習事業

教文 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：くえすとかふえ

主 題：若者世代が交流する機会を作るために若者世代と協働してコミュニティカフェを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	25	土	若者世代が交流する機会を作る	コミュニティカフェの実施 ※1日2回開催	企画委員
2		26	日			

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 13:00～17:00
- 対 象 川崎市に縁のある中学生～25歳の方
- 参加者数 9人（男7人、女2人）
- 延べ人数 9人（それぞれ1回ずつの参加）
- 企画委員会 6回 ●企画委員 4人

教文 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：かわさき春の文化祭

主 題：若者世代が交流する場として学校外での発表の場を作るために若者世代と協働して行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	26	土	若者世代が発表し交流する機会を作る	川崎市内在住、在学の中学生～22歳の作品展示、 動画上映	企画委員
2		27	日			

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～16:00
- 対 象 作品の出展は川崎市内在住・在学の中学生～22歳の方、来場は関心のある方
- 参加者数 39人（男11人、女28人） ●延べ人数 39人 ●企画委員会 9回
- 企画委員 4人

田島 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：元気！健康カフェ

主 題：シニア世代の仲間づくり・生きがいのづくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	2	金	多世代間交流と仲間づくり	クラフトバンドでコースター作り	企画委員
2	5	7	金		バルーンアート体験	バルーン講師 上野 繭子
3	6	4	金		地域包括支援センターについて学ぶ	地域包括支援センター職員
4	7	2	金		ボッチャ体験	企画委員
5	9	10	金		みんなで歌おう① (ギターとハーモニカの伴奏)	市民音楽家 小泉 秀郎 瀧澤 光子 山岸 正
6	10	1	金		元気になる体操	はなまる元気塾 塾長 小田 祥大
7	11	5	金		薬（外用薬）について学ぶ	薬剤師 浅見 真吾
8	12	10	金		みんなで歌おう② (ギターとハーモニカの伴奏)	小泉 秀郎 瀧澤 光子 山岸 正
9	1	7	金		落語と正月遊び	喜楽亭 笑吉
10	2	4	金		モルック体験	企画委員
11	3	4	金		カローリング体験	

- 開設場所 田島分館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 健康に関心のある方（各回ごと、事前申込制）
- 参加者数 94人（男9人、女84人） ●延べ人数 94人 ●企画委員会 11回
- 企画委員 7人

田島 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：ミニコンサート・講演会・寄席

主 題：市民参画による田島地域の生涯学習・文化・芸術の振興

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	20	日	音楽を通じた文化活動の体験及び交流①	オカリナをメインとしたバンドのコンサート	ザ・のんべーず 山本 育雄 他4名
2	7	17	土	平和について学ぶ①	市内の被爆者の体験を聴く	折り鶴の会 会長 森政 忠雄
3	8	21	土	音楽を通じた文化活動の体験及び交流②	サクソとピアノのコンサート	サクソ奏者 文梨 衛 ピアノ奏者 文梨 徹
4	9	18	土	落語を通じた文化活動の体験及び交流①	社会人落語家の嘶を聴く	落語野郎Kチーム 喜楽亭 笑吉 他3名
5	10	24	日	人生百歳時代を健康に生きる秘訣を学ぶ	元人気アナウンサーの講義	元・ニッポン放送アナウンサー 東海林 のり子
6	11	21	日	音楽を通じた文化活動の体験及び交流③	ピアノと歌のコンサート	ピアノ奏者 齋藤 文江 市民声楽家 河合 しほみ
7	12	19	日		ピアノとオーボエのコンサート	ピアノ奏者 庄司 文子 オーボエ奏者 渡辺 美貴子
8	1	16	日		ピアノと歌のジャズコンサート	ピアニスト 水岡 のぶゆき 歌手 CAMARU
9	2	20	日	落語を通じた文化活動の体験及び交流②	プロの落語家の嘶を聴く	落語家 桂 歌助
10	3	5	土	平和について学ぶ②	川崎大空襲被災者の体験を聴く	川崎大空襲被災者 梅津 政之輔

※第10回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

- 開設場所 田島分館
- 時 間 帯 主に14:00～15:00
- 対 象 関心のある方（各回ごとの事前申込・先着順）
- 参加者数 259人（男63人、女196人）
- 延べ人数 259人
- 企画委員会 11回
- 企画委員 6人

田島 地域コミュニティ交流・学習事業（3）

タイトル：小学生向け モルック体験

主 題：新しいスポーツ、モルック体験会（小学生向け）

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	30	日	子ども同士と一緒に活動する仲間を作る	モルック体験	企画委員

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

- 開設場所 田島分館
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 小学生（事前申込制）
- 企画委員会 4回
- 企画委員 4人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（１）

タイトル：日吉あそびっ子クラブ２０２１

主 題：学校・学年の枠を超えて交流しよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	26	月	参加者同士が知り合う	自己紹介・集団遊び	企画委員
2		28	水	パラスポーツに触れる	ボッチャ体験を通してパラスポーツ・パラリンピックに興味を持ってもらう	幸スポーツセンター職員
3	8	2	月	地域の資産に触れる	加瀬山の竹を使って竹とんぼを作り日吉地区の歴史・文化・自然等に興味を持ってもらう	さいわい加瀬山の会 代表 成川 七郎
4		4	水	変わり絵の仕組みを理解する	変わり絵の仕組みを理解しながら、参加者が考えたストーリーに合わせて作成する	企画委員

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 日吉地区在住の小学３年生から６年生

●参加者数 17人（男7人、女10人）

●延べ人数 60人

●企画委員会 7回

●企画委員 6人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（２）

タイトル：生涯学習体験教室・夏休みアニメ映画会・オータムミュージックフェア２０２１

主 題：地域の交流と学びの場づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	6	金	多世代交流と仲間づくり①	夏休みアニメ映画会	企画委員
2	9	13	月	多世代交流と仲間づくり②	麦わら細工づくり	麦わら細工 麦人の会
3	11	13	土	多世代交流と仲間づくり③	オータムミュージックフェア２０２１	Percussion Duo Drupan 酒匂 優輝、新崎 比奈子
4	12	4	土	多世代交流と仲間づくり④	竹細工づくり	竹細工づくり指導者 和田 篤治、窪田 隆

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 13:00～15:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 77人（男26人、女51人）

●延べ人数 77人

●企画委員会 8回

●企画委員 5人

宮前 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：ワークショップ「自分マップをつくろう！」

主 題：地域への関心を高めるとともに、積極的に地域に出ていくきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	28	日	自分マップの制作	街歩きを行い地域交流を図るとともに、マップを作成することで地域への興味・関心を高める	小西山 香菜子 久保 浩子 深川 深雪

●開設場所 レンタルスペース Art Caffé

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 絵が好きな年長～小学生と保護者

●参加者数 8人（男1人、女7人）

VI 2 現代的課題学習事業

教文 現代的課題学習事業（1）

タイトル：体験！タブレット～はじめてのオンライン生活～

主 題：情報格差を解消し、情報端末を活用し地域で活躍する人材の育成を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	25	火	タブレットに触れてみる	タブレットの基本操作、文字入力・音声入力、QRコード・バーコードの読み取り	(特非)NPO福祉支援うやけネット 理事長 程田 和義 会員2名
2	2	1	火	インターネットを使った買い物	インターネット通販の注文の方法、ネットスーパーの仕組み・利用法	
3		8	火	SNSを活用する	SNSアカウントを作成、SNSを活用して調べもの、情報発信	
4		15	火	オンラインを体験してみよう	Zoomミーティング等の体験を通じた、リモートでのコミュニケーションや仲間づくり	
5		22	火	復習・振り返り	インターネットやSNSに関するトラブル、受講者同士で振り返り、質疑応答	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤で概ね50代以上の方

●参加者数 14人（男4人、女10人）

●延べ人数 62人

教文 現代的課題学習事業（2）

タイトル	学んでみよう！礼法入門	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
日時 2月19日（土） ①9:30～10:30 ②11:00～12:00 会場 教育文化会館 対象 関心のある方 各回5人 講師 芹田 悦子 参加者数 4人（男1人、女3人）			

教文 現代的課題学習事業（3）

タイトル	学んでみよう！怒りとイライラのマネジメント	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
日時 2月20日（日） 10:00～11:30 会場 教育文化会館 対象 関心のある方 講師 キャリアコンサルタント 鈴木 恵枝 参加者数 5人（男0人、女5人）			

幸 現代的課題学習事業（１）

タイトル	親子でわくわくハッピー謎解き探検ゲーム	会 場	幸区
活 動 内 容			
親子で幸区内の各スポットに隠された情報をスマートフォンで読み込みながら、身近にある自然を感じつつ謎を解き明かします			
期間 ３月６日（日）～３月２７日（日）			
対象 小学生の子どもとその保護者			
協力 川崎ハッピー地育ネットワーク			
参加者数 ２３２組			

幸 現代的課題学習事業（２）

タイトル：小学生のためのオンライン・プラネタリウム

主 題：オンラインで星空を楽しみながら、宇宙や天文について学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	19	土	宇宙や天文への関心を育む	今日の星空・月や春の空の星雲と星団 など	(株)アストロコネクト 代表取締役 荒井 大作

●開設場所 幸市民館（オンライン）

●時 間 帯 10:00～11:00

●対 象 小学生

●参加者数 17人（男9人、女8人）

中原 現代的課題学習事業（１）

タイトル：スゴロクであそぼう！大人も学ぼう！子どもの権利

主 題：地域を子どもと一緒に学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	14	土	子どもの権利を取り巻く状況と地域活動	「子どもの権利条例スゴロク」の体験 子どもの権利条約フォーラムの講話	中原区地域教育会議 子ども会議子ども実行委員 (たんぽぽちゃ) かわさき子どもの権利フォーラム 代表 山田 雅太 16mm映写機の会員

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 13:30～16:30

●対 象 関心のある方

中原 現代的課題学習事業（２）

タイトル：オンラインミュージカル体験ワークショップ

主 題：地域の歴史がどのようにミュージカルで再現され、表現されるかを学びます

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	11	土	地域を子どもと一緒に学ぶ	地域の文化・歴史を題材にしたミュージカル作品を素材にオンライン（ライブ中継）で学ぶ	演技指導 和泉 さな 音楽指導 松本 麻衣 ダンス指導 富岡 ひかり 講師補助 なかはらミュージカル委員

●開設場所 中原市民館（オンライン）

●時 間 帯 13:00～17:00

●対 象 中原区在住・在勤・在学の中学生～大人

●参加者数 9人（男2人、女7人）

中原 現代的課題学習事業（3）

タイトル：学びの権利を守る

主 題：オンライン生涯学習体験教室で緊急事態宣言に負けない宣言

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	20	木	Zoom利用の悩みを相談する	無理なくオンラインを使った活動や学びの場づくりを行う手法を考える	(株)インプリメント 取締役社長 木村 博史
2		23	日	新型コロナウイルスと差別	新型コロナウイルス感染症と差別	評論家、著述家 真鍋 厚
3		29	土	家族で時短料理を実習を通じて学ぶ	オンラインを通じて料理を実習で学び、食育について考え、意見交換を行う	オーガニック料理教室ワクワクワーク 認定講師 菊地 麻衣子

●開設場所 中原市民館（オンライン）

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男4人、女11人）

●延べ人数 17人

高津 現代的課題学習事業（1）

タイトル	MANABU～夏は高津市民館で勉強しよう～	会 場	高津市民館 イベントスペース
活 動 内 容			
日時 8月17日（火）～31日（火）まで 一部：9:00～12:00 二部：13:00～18:30			
内容 学習スペースの提供			
対象 区内在住・在学の中学1年生から高校3年生まで			
延べ人数 106人			

高津 現代的課題学習事業（2）

タイトル	MANABU～冬も高津市民館で勉強しよう～	会 場	高津市民館 イベントスペース
活 動 内 容			
日時 12月26日（日）、27日（月）、1月4日（火）～14日（火）まで 13:00～18:30			
内容 学習スペースの提供			
対象 区内在住・在学の中学1年生から高校3年生まで			
延べ人数 43人			

高津 現代的課題学習事業（3）

タイトル：違う方向からの妊活

主 題：自分達でできる妊活のはじめの一步

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	8	土	妊活についての情報交換	受講者間の交流を通し、同じ悩みを等を分かち合い、抱える不安を軽減する	(株)ファミワン まつもと 彩乃 他
2		22	土	妊活・不妊治療について	妊活と不妊治療は別ということを踏まえ妊活に必要な生活習慣や夫婦の協力や取組	(株)ファミワン 代表取締役 石川 勇介
3	2	6	日	妊娠力アップのためにできること	セルフメンテナンスを理解し身体を健康を向上させる	理学療法士 山崎 愛美
4		12	土	経験談を聞く	経験談を聞き今後の妊活の参考にする	芹田 香織 吉田 純子
5		26	土	振り返り	受講し自身の意識の変化や今後の情報交換	(株)ファミワン

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 妊娠を希望する方とパートナー

●参加者数 4人（男2人、女2人）

●延べ人数 19人

橘 現代的課題学習事業

タイトル：喉をきたえよ！街に出よう！

主 題：喉を鍛えて元気に、おしゃべりすることを楽しみ、新たなことを始めるきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	6	日	喉を鍛えることの大切さを学ぶ	喉を鍛えることがどの様に健康によいのかを知り、トレーニング方法や体操などを学ぶ	(一社)日本声磨き普及協会 認定講師 浅井 卓弥

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

宮前 現代的課題学習事業（1）

タイトル：手間抜き弁当～梅雨に守る7つのルール～

主 題：幼児の保護者の食に対する意識の啓発や弁当作りに対する不安や負担感の軽減

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	3	木	手間抜き弁当	食中毒を防ぐ為のルールと知りたいことの共有 理想の弁当とは	管理栄養士 菅波 奈都子

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 幼児の保護者

●参加者数 20人（男0人、女20人）

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 12人

●保 育 者 宮前市民館登録保育ボランティア

宮前 現代的課題学習事業（2）

タイトル	高齢者の介護や生活に関する講演会	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
宮前区役所地域ケア推進課による「高齢者の生活上の些細な困りごとの相談窓口や認知症や介護に関する情報提供」を目的とした展示事業と連携し、現代的な課題である高齢者の介護等について学び、関心を高めるための講演会を行い、地域における課題解決の一助とする			
なお、講演会は展示会場に隣接するオープンスペース（ロビー）で開催し、展示来場者だけでなく、市民館・図書館に来館された方も自由に参加できるようにする			
① 「認知症の人にやさしい小さな本棚のはなし」			
講師 宮前図書館職員		参加者数 11人	
② 「フレイル予防について」			
講師 宮前平地域包括支援センター長		中尾 智子	参加者数 18人
③ 「在宅でのお薬の管理方法」			
講師 川崎市宮前区薬剤師会 会長		大貫 ミチ	参加者数 8人
④ 「熱中症対策」「携帯電話に関わる詐欺対策」			
講師 地域包括支援センタービオラ宮崎職員		参加者数 11人	
8月2日（月）10:30～15:00（1コマ15分×4講演を各2回実施 全8回）			

宮前 現代的課題学習事業（3）

タイトル：子どもと一緒に「備災」してみませんか

主 題：日頃の生活にもそのまま使える防災への備え＝「備災」をする意識を高める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	10	木	子育て期の親子が「備災」を学ぶ	日頃の生活にもそのまま使える防災への備え＝「備災」をする意識を高める	T e a m 「備災して命を守ろう」メンバー

●開設場所 平こども文化センター

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 乳幼児を持つ保護者

●参加者数 5人（男0人、女5人）

宮前 現代的課題学習事業（4）

タイトル：出張スマホ相談会

主 題：スマホの相談ができる機会を設けることで、スマホ初心者の情報不足や孤立化を防ぐ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	17	木	スマホについて相談しよう	スマホについて分からないことをボランティアに相談し、使い方などを学ぶ	スマボラ宮前メンバー

●開設場所 向丘出張所

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男9人、女9人）

菅生 現代的課題学習事業

タイトル：今、心配に思っていることを学ぶ講座

主 題：心配ごとが多い現代、睡眠・心・食事・家族の4つの観点から、自分を守る方法を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	12	土	からだの調子を整える	睡眠の質と健康を考える	明治安田生命MY定期講座 佐藤 扶佐子
2		26	土	心の調子を整える	境界線から考える、私らしくあること	公認心理師・臨床心理士 牧野 文
3	3	12	土	毎日の食事と健康を学ぶ	中医学の知恵から、免疫力UP！	おうち食医 主宰 萌木 のり子
4		19	土	いつかくる親の介護について考えておく	少しでも楽な親の介護	こがも会 代表 関 豊子

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 35人（男7人、女28人）

●延べ人数 54人

多摩 現代的課題学習事業（1）

タイトル：シニアのためのタブレット講座～触れよう！慣れよう！タブレット

主 題：オンライン手続きへの苦手意識を払拭するためにまずはタブレット端末を使ってみる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	27	木	タブレット端末に触れ、慣れる	インターネットの使い方を中心に、タブレット端末の基本的な使い方を学ぶ	認定NPO法人かわさき創造プロジェクト 理事 梶田 裕之

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～16:00（午前・午後2部制）

●対 象 50歳以上で関心のある方

●参加者数 17人（男5人、女12人）

多摩 現代的課題学習事業（2）

タイトル：親子で楽しむ春の子育てミニまつり

主 題：感染症対策を取りながら、親子で楽しみ、地域で交流する大切さを実感する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	6	日	親子で楽しみ、地域で交流する	楽しい工作、絵本の読みきかせ、室内あそび、親子ふれあいあそび、人形劇他	“ゆかいな仲間たち” 区内こども文化センター 職員 元・保育士 姉崎 恵子 たまく絵本の会 多摩保育グループ 読みきかせ”たまちゃん” (特非)ままとんきっず

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね10カ月～小学校低学年の子と親

●参加者数 180人

麻生 現代的課題学習事業

タイトル	みんなの哲学カフェ（仮） in あさお	会 場	麻生市民館、図書館(対面・オンライン)
活 動 内 容			
多種多様な世代、性別の方が集まり、一つのテーマをもとに語り合う対話空間を創出 開催日時・テーマ・場所 水曜午前の部 12月22日「もやもや」、1月19日「空気を読む」、2月23日「自由」、3月23日「働く」 10:00～12:00、麻生市民館会議室(対面・オンライン) 土曜夜の部 12月18日「人間関係」、1月15日「生きがい」、2月19日「お金」、3月19日「平等」 主に17:50～19:45、麻生図書館(対面・オンライン) 延べ人数 水曜午前の部 51人、土曜夜の部 48人 企画委員会 10回（7～11月） 企画委員 21人 学習会「哲学カフェ進行の理解とスキルアップを図る」 内容 開催に向けて、哲学カフェの進行を担う際のポイントや注意事項を学ぶ 日時 9月22日（水）10:00～12:00 場所 麻生市民館(オンライン) 講師 カフェフィロ 松川 絵里、寺田 俊郎 参加者数 12人			

VII 学習環境整備事業の概要

市民の学習活動の拠点となる市民館等の基盤整備を行った。

1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

昭和62（1987）年度まで教育文化会館・市民館運営審議会ですべての視点による諮問事項について審議してきたが、昭和63（1988）年度から各館別に7審議会（1館10名以内の委員を委嘱）が発足し、それぞれの審議会が地域の諸課題に触れ、住民の学習要求に即応した活動及び運営がさらに豊かになることをねらいに開催した。

なお、平成28（2016）年度から運営審議会にかわり、川崎市社会教育委員会教育文化会館・市民館専門部会として会議を開催することとなった。



自主グループ研修の様子

2 刊行・広報活動

市民館等の事業を市民に広報することは、単に参加者の募集のためだけでなく、市民館活動への理解を深め、生涯学習・社会教育に対する認知を広げる意味も大きい。教文だより、市民館だより、分館だより、ホームページ、ポスターやチラシ、事業ごとの記録など、さまざまな媒体を活用している。

令和3（2021）年度からは新たにメールマガジンの運用も開始した。

3 職員研修

市民の学習と活動を支援する職員の力量を形成し、施設としての機能と専門性を高めるため、教育委員会人材育成計画に基づき、職員研修を実施している。地域・市民のニーズを把握し、事業を企画・立案・実践する力、学びの機会や課題解決をさぐる方法を市民とともに考える力など、社会教育施設の職員として必要な能力を身につけるとともに、新たな課題への対応を図るため、令和3（2021）年度は11コースの研修を実施した。

4 視聴覚ライブラリー事業

市民館等で視聴覚ライブラリー機材・教材の貸出事業を行った。

Ⅶ 1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所 属	区分	研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山澤和子	元・日本女子大学 客員准教授	4	施設を有効活用した居心地の良いフリースペースの設置	6月22日
	○ 山村延子	教文サークル連絡会 会長	2		10月15日
	○ 今植村川悦子	川崎市地域女性連絡協議会 会計	2		12月7日
	○ 平坂田口恵子	川崎高等学校附属中学校 校長	1		
	○ 野村山麻由美	川崎区文化協会 事務局長	2		2月20日
幸市民館	◎ 館 勇 紀	川崎市PTA連絡協議会 会長	2	夢を実現する街 さいわい区を目指して	7月16日
	○ 伊藤俊州	女体神社幼稚園 主事	5		9月30日
	○ 片岡了	明治大学 兼任講師	4		12月7日
	○ 大塚謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2		2月13日
	○ 中井育子	西御幸小学校 校長	1		
中原市民館	◎ 山田雅太	かわさき子どもの権利フォーラム 代表	4	地域を子どもと一緒に学ぶ中原市民館	6月11日
	○ 日吉のぞみ	中原区PTA協議会 副会長	5		9月2日
	○ 高嶋幸広	荏宿小学校 校長	1		12月10日
	○ 梶川明美	中原区文化協会 理事	2		2月20日
	○ 山本順子	中原市民館サークル連絡会 庶務担当	2		
高津市民館	◎ 迎角スミ子	元・男女共同参画センター 館長	4	高津市民館にこう ～学びと交流の拠点～	5月7日
	○ 田部伸一	高津区地域教育会議 議長	2		12月17日
	○ 渡部富彦	東高津小学校 校長	1		
	○ 松村キヨエ	高津区文化協会 理事・事務局長	2		2月12日
	○ 笹子まさえ	高津区全町内会連合会 理事	2		
宮前市民館	◎ 仙北谷雅浩	(特非)アクト川崎 事務局長	3	人と人をつなぐ市民館	
	○ 森 雅 浩	公募委員	5		
	○ 川西和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4		7月8日
	○ 杉田渾生	菅生分館利用者懇談会 前代表	2		10月13日
	○ 山本良子	宮前第4地区民生委員児童委員協議会 会長	2		12月24日
多摩市民館	◎ 小澤勝巳	公募委員	3	市民館と地域の連携(市民館の認知度向上と地域資源の活用に向けて)	2月20日
	○ 小澤洋一	宮前区全町内自治会連合会 副会長	2		
	○ 近藤清潤	宮前区PTA協議会 会長	5		
	○ 齊藤紀代子	宮前区文化協会 副会長	2		
	○ 吉田幸子	土橋小学校 校長	1		
麻生市民館	◎ 大下勝巳	NPO法人かわさき創造プロジェクト理事	4	生涯学習活動の案内機能のあり方について	9月28日
	○ 小澤章子	たま学習サークル連絡会 会長	2		10月28日
	○ 小澤洋一	南生田小学校 校長	1		1月19日
	○ 近藤清潤	多摩区町会連合会 常任理事	2		2月19日
	○ 齊藤紀代子	多摩区地域教育会議 副議長	2		

※区分 1：区内に設置された学校の長 2：区内の社会教育団体から推薦された者
3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民 4：学識経験者
5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者
(川崎市社会教育委員会規則 第6条別表による)

Ⅶ 2 刊行・広報活動

教育文化会館だより・市民館だよりの発行一覧

教文	教育文化会館だより	年 6 回	各回	10,000部	(夏休み特別号12,000部)
大師	プラザ大師インフォメーション	年 6 回	各回	10,000部	(教育文化会館だよりに併載)
田島	プラザ田島インフォメーション	年 6 回	各回	10,000部	(教育文化会館だよりに併載)
幸	幸市民館だより	年 6 回	各回	2,000部	
日吉	日吉分館だより	年 6 回	各回	2,000部	(幸市民館だよりに併載)
中原	中原市民館だより	年 6 回	各回	2,000部	
高津	高津市民館だより	年 6 回	各回	2,500部	
橘	プラザ橘だより	年 6 回	各回	1,300部	
宮前	宮前市民館だより	年 7 回	各回	9,000部	
菅生	菅生分館だより	年 6 回	各回	1,000部	
多摩	多摩市民館だより	年 6 回	各回	8,000部	(うち1回たまたま子育てまつり特集号)
麻生	麻生市民館だより	年 6 回	各回	5,000部	
岡上	岡上分館だより	年 6 回	各回	5,000部	(麻生市民館だよりに併載)

上記以外の広報活動

宮前	宮前市民館メールマガジン	年15回発行
----	--------------	--------

Ⅶ 3 職員研修（生涯学習推進課 研修数全11）

研修名	対 象	回数	趣 旨
社会教育 初任者研修	社会教育・行政職員（新任・未経験）	7	社会教育初任として必要な基本的知識や実践的能力を養う
	内 容	延べ人数	123人
	①オリエンテーション、川崎の社会教育の歴史、社会教育・生涯学習って？ ②川崎の生涯学習・社会教育のめざすもの～かわさき教育プラン、今後の市民館・図書館のあり方～ ③川崎市の社会教育関連施設について、人権学習「川崎市の男女共同参画について」男女共同参画センター訪問 ④⑤社会教育施設の課題と取組～市民館・図書館・博物館施設の実像に迫る～民家園・青少年科学館・多摩図書館・多摩市民館訪問 ⑥社会教育施設の講座の企画・運営～社会教育施設の連携を考える～ ⑦特別講話「これからの社会教育職員に伝えたいこと」		
	研修名	対 象	回数
	指導・経営研修	社会教育・行政職員（主任～課長・施設長）	1
	内 容	参加者数	10人
	「学びの公共空間」の探求―九条俳句訴訟と「学習の自由」―		
研修名	対 象	回数	趣 旨
生涯学習研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	1	社会教育職員として必要な生涯学習・学社連携に関する基本的知識や実践的能力を養う
	内 容	参加者数	8人
	社会教育指導員研修「CAPおとな向けワークショップ、デートDV予防プログラムについて」		
研修名	対 象	回数	趣 旨
人権研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	2	社会教育職員として不可欠な人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う
	内 容	延べ人数	28人
	①人権学習「川崎市の男女共同参画について」男女共同参画センターを訪問、実践的ワークショップ ②人権学習「子どもの権利条約フォーラム2021inかわさき」オープニング、全体会、分科会、クロージングに参加し、子どもの権利の重要性について学ぶ		
研修名	対 象	回数	趣 旨
課題研修	社会教育・行政職員	3	社会教育における様々な課題についての問題意識・専門性を高めることを目的とする
	内 容	延べ人数	47人
	①障がい者ボランティア研修「知的障がいとは何か～コミュニケーション方法の基本」 ②コロナ禍での外国人市民の動向＋識字学習ボランティアZoom体験研修（中級）（1） ③識字学習ボランティアZoom体験研修（中級）（2）		
研修名	対 象	回数	趣 旨
自主グループ 研修	社会教育・行政職員（原則として2年以上の職員）	21	社会教育職員が専門的能力の向上を図るために、テーマ別の研修グループを構成し、相互学習を主体とした研修を実施する
	内 容	参加者数	14人
	①研修テーマ「これからの新しい生活様式の社会教育について」 ②研修テーマ「川崎市立図書館の戦略的広報の実現に向けて」		

研修名	対 象	回数	趣 旨	
市民館基礎Ⅰ 研修	教育文化会館・市民館職員（新任・未経験）	5	市民館の役割や課題を理解し、基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	35人
	①オリエンテーション、今後の市民館・図書館のあり方について、社会教育振興事業実施要綱について			
	②図書館資料の活用について、先輩職員に聴く（企画立案、事業実施の流れ）、学習計画の作成（企画編）			
	③学習計画の作成（実習編）受講者が持ち寄った学習計画書を基に、グループの学習計画書を作成する			
市民館基礎Ⅱ 研修	教育文化会館・市民館職員（事業担当2年目及び経験者で事業担当から離れていた職員）		6	市民館の役割や課題を理解し、事業担当2年目職員として必要な実践的能力を養う
	内 容		延べ人数	41人
	①講義「生涯学習・社会教育関係職員の果たすべき役割」事例発表「ICTを活用した社会教育事業について」			
	②A「即、学級講座に使えるアイスブレーキング」「事例発表（大和市生涯学習センター）・施設見学（大和市文化創造拠点シリウス）、B「事例発表（茅ヶ崎市立香川公民館、平塚市松原公民館）			
	③「事例発表（平塚市旭南公民館、厚木市立緑ヶ丘公民館）講義「全国の公民館の講座事例を学ぶ」			
図書館職員研修	図書館職員（新任）・未経験・学校図書館関係職員	5	図書館の基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	32人
	①図書館初任者端末研修			
	②図書館経理事務研修			
	③図書館初任者レファレンス研修			
博物館職員研修	障がい者社会参加活動担当職員・ボランティア		1	障がい者社会参加活動に必要な知識や実践的能力を養う
	内 容		参加者数	20人
	知的障がいとは何か～コミュニケーション方法の基本			
	近隣館の状況と共通の課題を知り、解決の糸口を考える			

Ⅶ 4 視聴覚ライブラリー事業（機材一覧）

視聴覚ライブラリー機材・教材貸出事業

○機材一覧

	暗 幕	16 ミ リ 映 写 機	ス ラ イ ド 映 写 機	○ H P	○ H C	ビ デ オ ・ モ ニ タ ー	ス ク リ ー ン	液 晶 ビ デ オ 映 写 機※	ビ デ オ 編 集 機	ア ン プ
教育文化会館	10	2	0	0	0	1	3	1(1)	0	1
幸 市 民 館	30	2	1	1	1	1	3	2(2)	0	0
中 原 市 民 館	30	1	1	1	1	1	1	1(1)	0	0
高 津 市 民 館	0	0	1	2	0	0	0	0(0)	0	0
宮 前 市 民 館	28	2	0	0	0	1	2	2(2)	0	0
多 摩 市 民 館	7	1	0	1	1	1	1	1(1)	1	0
麻 生 市 民 館	15	3	3	1	1	1	2	1(1)	1	2
総合教育センター	89	5	2	1	2	0	2	5(5)	0	0

（ ）はパソコン対応

（視聴覚教材利用状況）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
教育文化会館	貸出本数	1	0	3	1	0	1	3	3	10	0	6	3	31
	利用人数	40	0	21	20	0	13	22	63	230	0	50	36	495
幸 市 民 館	貸出本数	2	2	13	2	9	2	2	2	2	2	3	5	46
	利用人数	4	8	74	4	216	16	10	4	10	0	9	135	490
中原市民館	貸出本数	0	0	0	6	8	0	28	7	13	20	2	0	84
	利用人数	0	0	0	540	40	0	267	120	515	8	34	0	1,524
高津市民館	貸出本数	0	0	1	0	0	0	2	12	0	0	4	0	19
	利用人数	0	0	7	0	0	0	235	1,080	0	0	0	0	1,322
宮前市民館	貸出本数	29	0	3	0	0	0	0	3	2	0	1	0	15
	利用人数	2	0	412	0	0	0	0	33	24	0	0	0	498
多摩市民館	貸出本数	100	0	1	7	0	0	2	2	1	2	1	6	24
	利用人数	0	0	3	86	0	0	6	24	4	3	3	63	292
麻生市民館	貸出本数	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	利用人数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	60
総合教育センター	貸出本数	677	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	利用人数	14	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	684
合 計	貸出本数	14	2	21	19	18	3	37	29	28	24	17	16	228
	利用人数	850	8	517	657	256	29	540	1,324	783	11	96	294	5,365

○団体別利用状況（令和3（2021）年4月～令和4（2022）年3月）2

団体 教材	官公庁市役所							工場等企業							学校関係市教委							関係団体社会教育						
施 設	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
暗 幕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1 6 ミ リ 映 写 機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
スライド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
OHP/OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ビデオ・ モニター	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
プロジェクター	5	1	6	0	14	0	12	20	1	11	0	1	14	1	17	15	0	0	1	9	5	8	20	3	0	0	8	1
スクリーン	5	2	4	0	12	0	12	22	1	10	0	1	5	0	14	86	0	0	0	26	5	8	19	1	0	0	0	1
そ の 他	1	0	0	0	0	0	12	8	0	0	0	0	11	0	4	44	0	0	0	47	1	1	0	0	0	0	3	1

団体 教材	団体サークル							町内会 自治会							そ の 他							合 計							総 計	
	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生		
施 設																														
暗 幕	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
1 6 ミ リ 映 写 機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
スライド	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	
OHP/OHC	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	
ビデオ・ モニター	0	0	1	0	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	19	4	1	26
プロジェクター	0	9	70	0	28	37	43	0	1	0	0	3	0	0	100	0	10	0	0	0	2	150	47	100	0	47	68	64	476	
スクリーン	4	7	29	0	13	11	51	0	1	0	0	2	0	0	106	0	3	0	0	0	1	159	116	47	0	28	42	70	462	
そ の 他	0	77	2	0	0	77	24	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	0	0	0	0	50	121	2	0	0	138	38	349	



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

令和3年度（2021）活動報告書

2022年4月1日発行

編集	川崎市教育文化会館	TEL 044-233-6361	FAX 044-244-2347
	川崎市幸市民館	TEL 044-541-3910	FAX 044-555-8224
	川崎市中原市民館	TEL 044-433-7773	FAX 044-430-0132
	川崎市高津市民館	TEL 044-814-7603	FAX 044-833-8175
	川崎市宮前市民館	TEL 044-888-3911	FAX 044-856-1436
	川崎市多摩市民館	TEL 044-935-3333	FAX 044-935-3398
	川崎市麻生市民館	TEL 044-951-1300	FAX 044-951-1650
	教育文化会館大師分館	TEL 044-266-3550	FAX 044-266-3554
	教育文化会館田島分館	TEL 044-333-9120	FAX 044-333-9770
	幸市民館日吉分館	TEL 044-587-1491	FAX 044-587-1494
	高津市民館橘分館	TEL 044-788-1531	FAX 044-788-5263
	宮前市民館菅生分館	TEL 044-977-4781	FAX 044-976-3450
	麻生市民館岡上分館	TEL 044-988-0268	FAX 044-986-0472
	発行 川崎市教育委員会		
印刷	(株)小笠原タイプ社	TEL 044-522-6057	FAX 044-555-6371



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市